

高崎市遺跡調査会文化財調査報告書第55集

高崎情報団地遺跡

《遺物観察表編》

1997

高崎市遺跡調査会

高崎情報団地遺跡

《遺物観察表編》

1997

高崎市遺跡調査会

遺物觀察表目次

繩文時代

1. 遺構外出土遺物

土器	1
石器	3

弥生時代・古墳時代（1）

1. 方形周溝墓

1号方形周溝墓	5
2号方形周溝墓	5
3号方形周溝墓	5
4号方形周溝墓	5
5号方形周溝墓	5
6号方形周溝墓	5

2. 住居跡

1号住居跡	6
2号住居跡	6
4号住居跡	6
5号住居跡	6
6号住居跡	7
7号住居跡	7
8号住居跡	7
16号住居跡	8
17号住居跡	8
18号住居跡	8
21号住居跡	8
23号住居跡	8
24号住居跡	9
37号住居跡	9
45号住居跡	9
51号住居跡	10
55号住居跡	11
58号住居跡	11
59号住居跡	11
60号住居跡	11
61号住居跡	12

62号住居跡	12
63号住居跡	13
64号住居跡	13
65号住居跡	13
66号住居跡	13
67号住居跡	14
68号住居跡	15
69号住居跡	15
70号住居跡	15
73号住居跡	16
74号住居跡	16
75号住居跡	16
76号住居跡	16
78号住居跡	16
81号住居跡	17
82号住居跡	17
83号住居跡	17
85号住居跡	18
86号住居跡	18
87号住居跡	18
94号住居跡	18
99号住居跡	18
101号住居跡	18
125号住居跡	18
140号住居跡	19

4. 土坑

3号土坑	19
10号土坑	19
83号土坑	19
44号土坑	19
53号土坑	19
59号土坑	20
60号土坑	20
65号土坑	20
67号土坑	20

91号土坑	20
5. 溝	
49号溝	21
36号溝	21
58号溝	21
74号溝	25
103号溝	25
6. 遺構外出土遺物	25

古墳時代 (2)

1. 古墳

1号古墳	27
2号古墳	27
3号古墳	29
4号古墳	30
5号古墳	31
6号古墳	34
7号古墳	34
8号古墳	36
9号古墳	39
10号古墳	39
11号古墳	39
12号古墳	40
13号古墳	41
14号古墳	49
15号古墳	50
16号古墳	51
17号古墳	59
18号古墳	59
19号古墳	62
20号古墳	62
21号古墳	64
22号古墳	70
23号古墳	70
24号古墳	74
25号古墳	75
26号古墳	76
28号古墳	76

30号古墳	77
31号古墳	77
32号古墳	77
33号古墳	78

2. 住居跡

28号住居跡	78
29号住居跡	78
32号住居跡	79
33号住居跡	79
35号住居跡	79
36号住居跡	79
38号住居跡	80
39号住居跡	80
42号住居跡	81
43号住居跡	81
44号住居跡	81
46号住居跡	81
47号住居跡	82
50号住居跡	82
52号住居跡	82
56号住居跡	82
57号住居跡	83
96号住居跡	83
97号住居跡	83
98号住居跡	83
100号住居跡	83
103号住居跡	84
105号住居跡	84
107号住居跡	84
109号住居跡	85
110号住居跡	85
111号住居跡	85
113号住居跡	86
114号住居跡	86
122号住居跡	86
124号住居跡	87
128号住居跡	87
131号住居跡	87

134号住居	87
136号住居	87
3. 土坑	
45号土坑	88
61号土坑	88
75号土坑	88
76号土坑	88
79号土坑	88
81号土坑	89
93号土坑	89
4. 溝	
57号溝	89
63号溝	89
75号溝	91
78号溝	91
84号溝	91
5. 遺構外出土遺物	91

奈良・平安時代

1. 住居跡	
10号住居跡	93
11号住居跡	93
12号住居跡	93
13号住居跡	93
14号住居跡	94
15号住居跡	94
26号住居跡	94
27号住居跡	94
49号住居跡	94
71号住居跡	95
72号住居跡	95
89号住居跡	95
90号住居跡	95
91号住居跡	96
92号住居跡	96
108号住居跡	96
115号住居跡	96
116号住居跡	97

118号住居跡	97
123号住居跡	97
126号住居跡	98
127号住居跡	98
2. 道路状遺構	
53号溝	98
108号溝	98
4. 土坑	
17号土坑	98
50号土坑	98
56号土坑	99
72号土坑	99
73号土坑	99
77号土坑	100
5. 配石墓	
1号配石墓	100
6. 溝	
1号溝	100
4号溝	100
16号溝	101
22号溝	101
24号溝	101
29号溝	101
32号溝	102
40号溝	102
41号溝	102
47号溝	102
64号溝	102
67号溝	103
107号溝	103
8. 遺構外出土遺物	103

中・近世

1. 館跡	
14号溝	106
2. 集石	
1号集石	106
2号集石	106

3号集石	106
3. 井戸・土坑	
29号土坑	107
32号土坑	107
41号土坑	107
62号土坑	107
97号土坑	107
6. 溝	
19号溝	108
65号溝	108
69号溝	108
97号溝	108
7. 河川跡	
1号河川跡	108
2号河川跡	109
8. 遺構外出土遺物	109

時期不明の遺構

1. 住居跡・竪穴	
1号竪穴	110
2号竪穴	110

胎土説明の略称

結片……結晶片岩　白針……白色針状粒（海綿骨針）　金雲……金雲母　雲母…雲母
砂礫……砂礫（径5mm以上）　粗砂……粗砂粒（径1～5mm）　砂……砂粒（径1mm未満）
細砂……細砂粒（径0.5mm未満）　微砂……微砂粒（ごく微小の砂粒）
長……長石　英……石英　角……角閃石　白粒……白色粒　赤粒……赤色粒
黒粒……黒色粒　赤褐粒……赤褐色粒　チャート……チャート

縄文時代

1. 遺構外出土遺物

土器 (第10~12図、P L 7・8)

番号	① 主文様 ② 色調 ③ 胎土 ④ 備考
1	①単節縄文②黒褐7.5YR3/2③繊維・長・英④前期・黒浜式
2	①半截竹管状工具爪形文・R L 縄文②橙2.5YR6/6③粗砂・長・英・角④前期・諸磯 a 式
3	①R L 縄文+半截竹管状工具爪形文②明赤褐2.5YR5/8③粗砂・長・英・角④前期・諸磯 a 式
4	①R L 縄文②明赤褐2.5YR5/6③長・英・角④前期・諸磯 a 式
5	①R L 縄文②にぶい黄橙10YR7/4③長・英④前期・諸磯 a 式
6	①半截竹管状工具平行沈線・爪形文②明赤褐2.5YR5/6③粗砂・長・英・角④前期・諸磯 a 式
7	①R L 縄文+半截竹管状工具爪形文②黄橙7.5YR8/6③長・英・角④前期・諸磯 a 式
8	①R L 縄文+半截竹管状工具爪形文②にぶい橙7.5YR6/4③長・英・角④前期・諸磯 a 式
9	①無節縄文+円形竹管文・爪形文②にぶい橙7.5YR6/4③長・英・角④前期・諸磯 a 式
10	①絡条体圧痕文を縦・横・斜位に施文②にぶい赤褐5YR5/4③長・英・角・白粒④(前期・十三菩提式併行)
11	①半截竹管状工具平行沈線②浅黄橙7.5YR8/4③微砂・長・英④前期・諸磯 b 式
12	①R L 縄文+刻み目のある浮線文②灰褐5YR6/2③長・英・角・白粒④前期・諸磯 b 式
13	①縄文+横位の沈線②橙5YR7/6③長・英・角④前期・諸磯 b 式
14	①集合沈線文+円形貼付文②橙7.5YR6/8③長・英・角・白粒④前期・諸磯 c 式
15	①隆線文・隆線区画内に沈線によりマス目状の文様②赤褐2.5YR4/6③長・英・角④中期・五領ヶ台式
16	①隆線区画内に沈線によりマス目状の文様②赤褐5YR4/8③長・英④中期・五領ヶ台式
17	①口唇部・屈曲部に凹線、口縁部刺突により波状文を描出、隆帯下に燃糸文②赤褐5YR4/8③粗砂・長・英・角④中期・加曾利 E 1、口縁部内側肥厚
18	①沈線文②赤褐5YR4/6③長・英・角④中期、口縁部端内外にのびる
19	①太い隆帯・沈線・押引文・キャタピラ文②にぶい黄褐10YR5/4③粗砂・長・英・角④中期・勝坂式
20	①渦巻き状隆帯+ヘラ先状工具刺突②明赤褐5YR5/6③結片・粗砂・長・英・角④中期・勝坂式
21	①隆帯+刺突・短沈線②明褐7.5YR5/6③長・英・角④中期
22	①弧状沈線・ヘラ先状工具刺突②にぶい黄褐10YR5/4③長・英・角④中期
23	①Y 字状隆帯+角押文②灰黄褐10YR5/2③粗砂・長・英・金雲母④中期・阿玉台式
24	①隆帯+角押文②灰黄褐10YR4/2③粗砂・長・英・金雲母④中期・阿玉台式
25	①隆帯+ヘラ先状工具刺突文②明赤褐2.5YR5/6③結片・粗砂・長・英・角④中期、口縁端部外方にのびる
26	①隆帯②橙7.5YR6/8③粗砂・長・英・角④中期、器面荒れる
27	①L R 縄文+垂下する沈線②黄橙7.5YR7/8③粗砂・長・英・角④中期・加曾利 E 式
28	底径推定12.2cm。①L R 縄文+垂下する沈線②橙2.5YR6/8③粗砂・長・英・角・チャート④中期・加曾利 E 式
29	①L R 縄文+垂下する沈線②黄橙7.5YR8/8③粗砂・長・英・角・白粒④中期・加曾利 E 式
30	①L R 縄文+垂下する沈線②黄橙10YR8/8③粗砂・長・英・角・白粒④中期・加曾利 E 式

番号	① 主文様 ② 色調 ③ 胎土 ④ 備考
31	①隆帯下にL R縄文②にぶい橙7.5YR7/4③粗砂・長・英・角・赤褐粒④中期・加曾利E式
32	①口縁部に太い弧状沈線②浅黄橙10YR8/3③粗砂・長・英・角・赤褐粒④中期・加曾利E式
33	①L R縄文+逆U字状平行沈線②黄橙10YR8/6③粗砂・長・英・角④中期・加曾利E式
34	①L R縄文+蛇行沈線②橙5YR6/6③粗砂・長・英・角・赤褐粒④中期・加曾利E式
35	①逆雨垂れ状の刺突文②明赤褐2.5YR5/6③砂・長・英・角④中期末葉
36	①縦位の条線②灰褐5YR5/2③粗砂・長・英・角④中期・加曾利E式
37	①隆帯・沈線②浅黄橙10YR8/3③英・角・チャート④中期・曾利系
38	①深い沈線②黄橙10YR7/8③長・英・角・赤褐粒④中期・曾利系
39	①沈線区画内にR L縄文を縦方向に施文②黄橙7.5YR7/8③長・英・角④中期・加曾利E式
40	①L R縄文後沈線区画内を磨り消す②橙5YR6/6③粗砂・長・英・角④中期・加曾利E 4式
41	①L R縄文後沈線区画内を磨り消す②浅黄橙7.5YR8/3③長・英・角④中期・加曾利E 4式
42	①二又の橋状把手②にぶい橙7.5YR6/4③粗砂・長・英・角・金雲母④(中期末葉)
43	①沈線区画内に刺突文②赤10R4/6③粗砂・長・英・角・赤褐粒④後期・称名寺式
44	①沈線区画内に刺突文②にぶい黄褐10YR6/4③粗砂・長・英・角・赤褐粒④後期・称名寺Ⅱ式
45	①ゆるい波状口縁部に沈線・円錐状に凹み・円形孔②明赤褐5YR5/6③結片・長・英・角④(後期)
46	①ゆるい弧状線+刻み目のある紐状貼付文②にぶい黄橙10YR7/4③長・英・角④(後期)
47	①L R縄文+直線・波状沈線、内面口縁部に1条の沈線②にぶい橙7.5YR7/4③長・英・角④(後期前半)
48	①波状口縁波頂部に渦巻文・波頂部下に8の字状貼付文・隆帯に刻み目・沈線区画内にL R縄文 ②明黄褐10YR6/6③粗砂・長・英・角④後期・堀之内2式
49	①口縁部に渦巻文、内面に刻み目のある縦位紐状貼付文②淡黄2.5Y8/3③粗砂・長・英・角④(後期前半)
50	①沈線区画内にL R縄文②にぶい黄橙10YR7/4③粗砂・長・英・角・赤褐粒④後期・堀之内2式
51	①沈線区画内にL R縄文②にぶい黄橙10YR7/4③粗砂・長・英・角・赤褐粒④後期・堀之内2式
52	①沈線区画内にL R縄文②浅黄橙7.5YR8/6③微砂・角・白粒④後期・堀之内2式
53	①沈線区画内に撚糸文②にぶい黄橙10YR7/4③長・英・角④後期・堀之内2式
54	①刻み目のある隆帯・沈線区画内にL R縄文②にぶい褐7.5YR5/3③結片・長・英④後期・堀之内2式、外面煤付着
55	①沈線区画内に無節縄文②にぶい黄橙10YR7/4③粗砂・長・英・角④後期・堀之内2式
56	①刻み目のある貼付文、口縁部に円形孔、楕円形・曲線・直線の沈線、内面口縁部にも沈線による同様の文様 ②にぶい黄橙10YR7/4③粗砂・長・英・角④後期前半、口縁部内傾
57	①縄文帯をL字状の沈線で区切る・傾斜部分に刻み目②明黄褐10YR7/6③長・英・角④後期・加曾利B 1式
58	①口縁部に刻み目のある隆帯②にぶい橙7.5YR7/4③粗砂・長・英・角④後期・堀之内2式、口縁端部内傾
59	①相似形の沈線菱形文を描き、外側の区画内にL R縄文②にぶい黄橙10YR7/4③長・英・角④後期・堀之内2式
60	①注口土器の注口部。②にぶい黄橙10YR7/4③長・英・角④後期前半
61	①外面：櫛歯状工具による横位・同心円状条線、口唇部に刻み目、内面：口縁部に連続円形刺突文・沈線5条 ②にぶい橙7.5YR7/4③結片・長・英・角④後期・加曾利B 1式、62と同一個体と思われる
62	①61と同様の施文、焼成後の円形孔あり②にぶい橙7.5YR7/4③結片・長・英・角④後期・加曾利B 1式

番号	① 主文様 ② 色調 ③ 胎土 ④ 備考
63	①LR縄文+横位の沈線4条・口縁部に刻み目、内面にも横位の沈線4条②浅黄橙10YR8/3 ③長・英・角④後期・加曽利B1式
64	①口縁部に指頭圧痕のある粘土紐貼付・下側に沈線、内面口縁部に1条の沈線②にぶい橙7.5YR7/4 ③結片・長・英・角④後期・加曽利B1式
65	①沈線斜格子文②浅黄橙10YR8/4③長・英・角・チャート④後期・加曽利B1式
66	①(沈線による変形工字文) ②にぶい黄橙10YR7/4③結片・長・英・角・赤褐粒④晩期・末葉
67	①擦痕+(沈線による変形工字文) ②橙5YR6/6③結片・長・英・角・赤褐粒④晩期・末葉

石器(第12~15図、PL9)

番号	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	備考
68	打製石斧	頁岩	10.8	7.7	2.8	220.1	分銅形
69	打製石斧	頁岩	11.3	7.6	1.9	193.6	分銅形、表面に広く自然面を残す
70	打製石斧	頁岩	9.0	7.4	2.2	165.6	分銅形
71	打製石斧	安山岩	11.6	7.0	1.3	127.6	分銅形、表面に広く自然面を残す
72	打製石斧	頁岩	残 10.0	9.8	2.1	残 205.5	分銅形、上半部欠損
73	打製石斧	粘板岩	13.1	5.1	2.3	162.3	短冊形、裏面に広く自然面を残す
74	打製石斧	頁岩	12.2	5.7	1.6	122.9	短冊形
75	打製石斧	頁岩	9.5	4.5	1.6	62.9	短冊形、裏面に自然面を残す
76	打製石斧	頁岩	9.7	4.7	1.8	70.3	短冊形、部分的に自然面を残す
77	打製石斧	頁岩	10.7	4.4	1.9	93.8	短冊形
78	打製石斧	黒色安山岩	10.2	4.1	1.6	99.7	短冊形、裏面に自然面を残す
79	打製石斧	硬質砂岩	8.8	5.0	2.2	108.2	表面に自然面を残す
80	スクレイパー	頁岩	6.3	6.3	1.6	89.0	表面に自然面を残す
81	スクレイパー	頁岩	5.8	9.3	2.0	105.8	
82	スクレイパー	頁岩	6.7	8.2	3.2	168.3	
83	スクレイパー	頁岩	7.9	7.5	2.4	161.5	表面に自然面を残す
84	スクレイパー	頁岩	6.8	6.7	1.3	53.0	
85	スクレイパー	頁岩	5.4	6.5	1.3	42.0	
86	スクレイパー	頁岩	3.8	5.4	0.8	14.4	裏面に自然面を残す
87	スクレイパー	頁岩	5.7	6.7	1.4	34.9	
88	調整ある剥片	黒曜石	3.7	1.7	0.8	3.2	縦長剥片を素材
89	(磨石)	泥灰岩	10.5	3.9	2.9	176.8	下端部磨られて平滑
90	敲石	泥灰岩	11.3	2.1	2.1	91.7	上下端部に敲打痕あり
91	石鏃	頁岩	残 3.6	1.2	0.6	残 2.1	尖基鏃
92	石鏃	チャート	2.3	1.9	0.5	1.4	凹基無基鏃

番号	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	備考
93	石 鏃	チャート	1.6	1.2	0.3	0.4	凹基無茎鏃
94	石 鏃	チャート	2.2	1.9	0.3	0.9	凹基無茎鏃
95	石 鏃	黒曜石	1.4	1.2	0.3	0.3	凹基無茎鏃
96	石 鏃	チャート	残 2.1	1.6	0.5	残 1.4	凹基無茎鏃
97	石 鏃	チャート	2.9	1.8	0.5	2.0	凹基無茎鏃
98	石 鏃	黒曜石	2.2	1.1	0.4	0.4	凹基無茎鏃
99	石 鏃	黒曜石	2.5	1.8	0.4	1.2	凹基無茎鏃
100	石 鏃	黒曜石	2.3	1.8	0.3	1.1	凹基無茎鏃
101	石 鏃	黒曜石	残 1.9	1.6	0.3	残 0.7	凹基無茎鏃
102	石 鏃	チャート	3.5	1.7	0.5	2.0	凸基無茎鏃
103	石 鏃	頁岩	3.7	1.7	0.5	2.0	凸基無茎鏃
104	石 鏃	チャート	残 3.0	1.4	0.5	残 1.6	凸基無茎鏃

弥生時代・古墳時代 (1)

1. 方形周溝墓

1号方形周溝墓 (第24図、P L 13)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	36.6・17.0・8.8 3/4 0.8	胴部中位張る (最大径25.2cm)。口縁端部内湾する。外面、口唇部下に波状文、口頸部ハケ目状条痕、頸部簾状文・波状文2段、胴部ヘラ磨き・条痕。	①橙5YR6/8②良③長・英・角
2	壺	- ・ - ・ 6.8 胴部片 0.6	胴部中位張る (最大径推定19.2cm)。外面、櫛描簾状文・波状文2段、胴部ヘラ磨き。内面、ヘラナデ。	①明黄褐10YR7/6②良③長・英・角④図復元

2号方形周溝墓 (第24図、P L 13)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	33.2・17.1・8.0 5/6 0.7	胴部中位張る (最大径21.7cm)。頸部くびれ、口縁部外反。外面頸部に櫛描簾状文2段・波状文2段。口縁部・胴部にハケ目状の条痕後ナデ。内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②良③長・英・角
2	壺	33.8・13.1・8.8 5/6 0.7	胴部中位張る (最大径24.8cm)。頸部くびれ、口縁部短く外反し端部内湾気味。外面及び内面口縁部にハケ目状の条痕。内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②良③粗砂・長・英・角
3	壺	- ・ - ・ 7.2 口縁部欠損 0.6	胴部中位張る (最大径17.8cm)。頸部くびれる。外面頸部櫛描簾状文・波状文、胴部にハケ目状の条痕。内面、木口状工具ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/3②良③長・英・角・赤褐粒④外面胴部上半に赤彩

3号方形周溝墓 (第25図、P L 14)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	- ・ (16.8) ・ - 1/3 0.7	胴部丸く膨らみ (最大径推定27.9cm)。外面、頸部櫛描簾状文・波状文3段、胴部上半ヘラ磨き、口縁部・胴部下半ハケ目状条痕。内面、木口状工具ナデ。	①赤褐5YR4/6②良③結片・長・英・角④図復元

5号方形周溝墓 (第25図、P L 14)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	- ・ 23.6 ・ - 口頸部の2/1 0.8	口縁部、外反して開く。口唇部に刻み目。外面、頸部に櫛描簾状文。内外面にハケ目状の条痕。	①灰白2.5Y8/2②良③微砂・長・英・角④3と同一個体・図復元
2	壺	25.4・9.9・9.5 5/6 0.7	(胴部最大径19.7cm) 口縁部、短めでゆるく外反して開く。内外面にハケ状の条痕。	①にぶい黄橙10YR7/3②良③粗砂・長・英・角④外面一部煤付着
3	壺	- ・ - ・ - 肩部片 0.8	外面、ハケ目状の条痕後に櫛描簾状文・波状文3段を施す。内面、ハケ目状の条痕後ナデ。	①灰白2.5Y8/2②良③微砂・長・英・角④1と同一個体・図復元

6号方形周溝墓 (第25図、P L 14)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	30.2・15.4・7.3 5/6 0.8	(胴部最大径17.3cm) 頸部くびれ、口縁部外反して開く。外面、頸部に櫛描簾状文・波状文、胴部ハケ目状の条痕後ナデ。内面ナデ。	①灰白2.5Y8/1②良③長・英・角・赤褐粒

2. 住居跡

1号住居跡（第75図、P L 38）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	器台	7.6・(7.7)・13.2 一部欠損 0.6	器受部口縁、稜を持ち内湾気味に立ち上がる。脚部裾大きく開く。器受部底孔あり。脚部に透し孔5。外面・器受部内面へラ磨き。脚部内面ナデ。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗砂・長・英・角④外面・器受内面赤彩
2	高坏	8.0・9.5・7.2 一部欠損 0.4	器受部、脚部より大きく碗状を呈す。外面・器受部内面へラ磨き。脚部内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角④外面・器受内面赤彩
3	手捏	3.5・5.2・3.7 ほぼ完形 0.6	外面、上下2段の指押え。内面ナデ。	①浅黄2.5Y8/3②酸③長・英・角

2号住居跡（第75図、P L 38）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	原石	残長7.2 幅5.1 厚さ0.6 重さ26.3g	磨製石鏃の石材と思われる。	石材：千枚岩
2	壺	-・-・- 破片 0.7	頸部破片。櫛描簾状文が施される。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒

4号住居跡（第75図、P L 38）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	(壺)	3.0・(10.5)・(9.5) -	明瞭な剥離痕は認められないが壺の口縁部か。断面長三角形で口唇部に刻み目。外面ナデ。内面ハケ目後ナデ。	①淡橙5YR8/4②酸③長・英・角④内外面赤彩

5号住居跡①（第75・76図、P L 38）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・(17.2)・- 口頸部片 0.9	口縁部外反して開き、端部内傾気味に立ち上がる。外面木口状工具ナデ、口縁部に櫛描波状文と刺突のある円形貼付文。内面ナデ。	①浅黄2.5Y7/4②酸③長・英・角④内面赤彩
2	壺	-・-・- 頸部片 0.8	頸部くびれ、口縁部に向かって外反する。頸部下に櫛描簾状文・波状文。内面ハケ目後ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角
3	壺	-・-・- 胴部片 0.7	胴部張る。外面、頸部縦・胴部斜めハケ目、頸部下に粗雑な櫛描波状文。内面ナデ。	①橙5YR7/8②酸③長・英・角④胴部下半に煤付着
4	壺	-・-・- 破片 0.6	外面ハケ目の後、粗雑な櫛描波状文と鋸歯文（逆三角形内に線刻を交差させる）。内面ナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂・長・英・角
5	甕	-・(21.1)・- 口縁部片 0.6	口縁部外反して開き、端部やや内湾。外面、胴部へラ削り後ナデ、口縁部ナデ。内面口縁部にハケ目。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角・赤褐粒
6	壺	-・20.6・- 口頸部 0.8	口縁部外反して開き、端部やや内湾。外面ハケ目後ナデ、頸部に櫛描簾状文。口唇部に波状文。内面ハケ目後部分的にナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角
7	壺	-・-・- 口縁部片 0.5	外面、粗雑な櫛描波状文。内面、丁寧なナデ。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③長・英・角
8	壺	-・-・- 口縁部片 0.5	口縁部、「く」の字状に屈曲した後、受口状となり口唇部尖る。口縁端部に櫛描波状文、その下に櫛描簾状文。	①にぶい黄褐10YR5/4②酸③長・英・角・赤褐粒

5号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
9	S字台付甕	-・18.9・- 口縁～胴上部 0.3	外面、斜位のハケ目の後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、頸部粗雑な磨き。	①赤橙10R6/8②酸③結片・長・英・角
10	S字台付甕	-・17.2・- 口縁～胴上部片 0.3	外面、斜位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ、頸部にハケ目。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英・角
11	台付甕	(33.5)・(21.9)・(10.1) 2/3 0.8	胴部中位に最大径(27.0cm)。口縁部外反して開く。脚台部「ハ」の字状に開き、端部やや内湾。外面ハケ目後ヘラナデ。内面口縁部上半にハケ目。	①浅黄2.5Y7/4②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
12	高坏	16.8・23.4・11.4 3/4 0.6	坏部、内湾気味に大きく開く。坏部下側に接合痕の稜。脚部「ハ」の字状に開く。外面ヘラ磨き。坏部内面、縦方向のヘラ磨きを施すが不鮮明。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④外面・坏内面赤彩
13	高坏	-・17.0・- 3/4 0.5	坏部は漏斗状を呈し、口縁端部内傾気味。脚部小さめで裾部を欠損する。内外面ナデ。脚部内面にハケ目。	①浅黄2.5Y7/3②酸③長・英・角④大半を剥落するが外面及び坏部内面に赤彩
14	器台	-・-・-・11.8 脚部 0.6	脚部裾広がり開く。脚部に円形透し孔、不規則に4か所。器受部底孔あり。外面、縦ヘラ磨き。内面下半、横ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④外面赤彩
15	器台	-・7.3・- 器受部 0.4	器受部下半に弱い稜を持ち、口縁部外傾する。器受部底孔あり。脚部の透し孔5か所と推定される。外面・器受部内面ヘラ磨きを施すが不鮮明。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角④外面・器受部内面赤彩
16	磔	長さ 6.9 幅 3.2	磨製石鏃の石材と思われる。	石材：千枚岩

6号住居跡(第76図、P L 38)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土器片	-・-・-・- 口縁部片 0.5	粗雑な櫛描波状文。口唇部に刻み目あり。	①褐灰10YR4/1②酸③長・英・角・赤褐粒

7号住居跡(第76図、P L 38)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	-・-・-・- 口縁部片 0.6	頸部に櫛描簾状文。口唇部に波状文。内面、丁寧に磨かれる。	①黒褐10YR3/2②酸③長・英・角・金雲

8号住居跡①(第76図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・(20.2)・- 脚台部欠損 0.4	(胴部最大径26.7cm) 外面斜位のハケ目の後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ、頸部指頭圧痕。	①淡黄2.5Y8/3②酸③結片・粗砂・長・英・金雲④外面肩部以下に二次被熱痕
2	S字台付甕	-・14.5・- 上半部 0.3	外面斜位のハケ目の後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①灰黄褐10YR6/2②酸③結片・長・英④外面部分的にコゲ付着
3	壺	-・-・-・- 口縁部片 0.6	口縁端部を外側に折り返し、外側に紐状の貼付文。内面、ハケ目の後、複数の円形刺突文。	①橙5YR6/6②酸③白針・粗砂・長・英・角
4	器台	5.5・5.4・9.1 ほぼ完形 0.5	器受部肉厚で内湾気味に開き浅い皿状。脚部「ハ」の字状で中位よりやや裾広がり。外面脚部ハケ目後ナデ。器受部内面ヘラ磨き。脚部に円形透し孔3。	①浅黄2.5Y7/3②酸③粗砂・長・英・角④外面脚部を中心に赤彩の痕跡

8号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
5	埴	4.9・8.4・2.6 1/2 0.4	底部上げ底。体部、内湾気味に立ち上がる。外面ナデ。内面、ヘラ磨きと思われるが不鮮明。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角④内外赤彩
6	手捏	3.3・4.0・3.5 完形 0.4	底部から粘土紐を巻き上げて成形。底部、丁寧になでられる。	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
7	手捏	3.1・4.2・3.0 完形 0.5	底部から粘土紐を巻き上げて成形。底部、丁寧になでられる。	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
8	手捏	3.7・2.7・2.9 完形 0.4	口唇部、平坦。底部丁寧になでられる。	①浅黄2.5Y7/3②酸③粗砂・長・英・角
9	(火打石)	長さ6.9 幅2.9 厚さ2.8 重さ84.2g	先端が黒く熱変しており、火打ち石と判断した。	石材：石英
10	砥石	長さ12.2 幅7.3 厚さ4.9 重さ743.5g	表面は反る。両広面を使用。	石材：安山岩

16号住居跡 (第76図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	器台	-・6.9・- 器受部 0.5	口縁部稜を持ち、口唇部つまみ上げられる。外面、ハケ目後ナデ。内面、横ハケ目後ナデ。	①浅黄2.5Y6/3②酸③長・英・角・赤褐粒

17号住居跡 (第76図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・(14.0)・- 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目の後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ、頸部にハケ目残る。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角
2	壺	-・-・4.0 胴下半 0.5	小さめの平底。胴部中位に最大径 (15.6cm)。外面、縦方向のハケ目と思われるが不鮮明。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角

18号住居跡 (第76図、P L 39)

番号	器種			
1	石鋏	長さ18.3cm。幅7.7cm。厚さ2.5cm。重さ342.8g。石材・頁岩		

21号住居跡 (第76図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	埴	5.5・7.0・3.5 5/6 0.6	底部肉厚で体部外反して開く。外面、上半横ナデ、下半指頭圧痕。内面ナデ。	①灰黄褐10YR6/2②酸③長・英・角④外面一部赤彩

23号住居跡① (第77図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	24.5・16.0・8.7 ほぼ完形 0.4	(胴部最大径21.6cm) 脚端部弱く内側に折り返される。外面斜位のハケ目の後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①浅黄2.5Y8/3②酸③結片・粗砂・長・英・角④外面部分的に赤彩
2	高坏	13.3・20.0・11.5 ほぼ完形 0.5	坏部下側に稜を持ち、大きく外方へ開く。脚部は外反気味に開き、透し孔3か所。外面・坏部内面に縦方向のヘラ磨き。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒

23号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
3	罎	10.7・11.9・4.3 完形 0.6	胴部中位に最大径(11.8cm)。口縁部は「く」の字状に開き、端部は丸くおさめる。外面・内面口縁部に粗雑なハケ目後ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角④内面に澱粉状の付着物

24号住居跡(第77図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・(13.4)・- 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面頸部に横位のハケ目。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③結片・長・英・角

37号住居跡(第77図、P L 39)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・- 胴部片 0.7	(胴部最大径推定34.2cm) 外面部分的にヘラ磨き。内面ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・英・角④回復元
2	壺	-・(14.4)・- 上半部片 1.0	口縁部外反して開き、端部内湾気味。外面頸部に櫛描簾状文、肩部に波状文。	①浅黄2.5Y8/3②酸③長・英・角・金雲
3	甕	-・-・- 破片 0.7	口縁部内湾気味に開く。外面口縁部に粗い櫛描波状文、頸部に簾状文、肩部に波状文。内面口縁部にも櫛描簾状文。内外面に同様の工具によるナデ痕。	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③粗砂・長・英・角・金雲
4	壺	-・-・- 頸部片 0.9	外面、櫛歯状工具による横位条線を沈線で縦区画する。内面ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角・金雲
5	壺	-・-・- 破片 0.5	肩部片と思われる。条痕後、櫛描簾状文・波状文。内面ナデ。	①にぶい黄橙7.5YR6/4②酸③結片・長・英・角・金雲
6	壺	-・-・- 口縁部片 0.8	口唇部、鋸歯状に刻み目。外面、櫛描簾状文・波状文。内面ナデ。	①明黄褐10YR6/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
7	破片	-・-・- 口縁部片 0.7	口縁端部内湾する。外面口縁部に櫛描波状文。	①暗褐10YR3/3②酸③長・英・角④外面煤付着
8	破片	-・-・- 口縁部片 0.5	口縁端部内湾する。外面口縁部に櫛描波状文。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・長・英・角④内外面赤彩
9	壺	-・-・- 胴部片 0.6	外面、条痕後、櫛描波状文。内面、ナデ及び指頭圧痕。	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・長・英・角
10	破片	-・-・- 小片 0.5	肩部片か。外面、条痕後、櫛描波状文。内面、ヘラ磨き。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角
11	高坏	-・(18.0)・- 坏部片 0.7	坏部、内湾して立ち上がる。口縁端部、外方へ突出し、口唇部に刻み目。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④内外面赤彩・回復元
12	S字台付甕	-・-・- 小片 0.5	S字状口縁台付甕の胴部片。外面に斜位のハケ目。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角・金雲

45号住居跡①(第78図、P L 40)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	20.3・18.3・8.7 3/4 0.6	胴部膨らみ中位に最大径(20.9cm)。口縁部、外反して開く。外面ハケ目後、部分的にヘラ磨き。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④外面部分的に煤付着

45号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	壺	-・ -・ 8.9 胴部下半 0.7	胴部膨らみ中位に最大径 (26.8cm)。外面、ハケ目後斜位へラ磨き。内面ハケ目後、部分的にへラ磨き。底部に木片状の圧痕。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角
3	S字台付甕	-・ (22.0)・ - 上半部片 0.4	(胴部最大径推定30.0cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/2 ②酸③結片・白針・長・英・角④図復元
4	S字台付甕	-・ (12.8)・ - 1/2 0.5	胴部上半に最大径 (16.6cm)。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。内面指ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英・角④図復元
5	壺	-・ 15.1・ - 口頸部 0.6	口縁端部外側に折り返される。口唇部平坦。外面ハケ目後、丁寧なナデ。内面部分的にへラ磨き。	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・粗砂・長・英・角
6	壺	-・ 12.4・ - 口頸部 0.6	口縁端部の外反度大きい。外面ハケ目後、丁寧なナデ。内面ハケ目後、ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角
7	壺	-・ (20.6)・ - 口頸部片 0.8	口縁部外反し、幅広に外側に折り返される。口唇部丸くおさめる。外面、丁寧なナデ後、へラ磨き。内面へラ磨き。	①褐灰10YR4/1②酸③結片・長・英・角・赤褐粒④図復元
8	壺	-・ -・ - 肩部片 1.0	L R縄文後、頸部に櫛描籐状文。内面ナデ、部分的にへラ磨き。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角・チャート
9	高坏	-・ 24.0・ - 坏部 0.5	坏部、直線的に大きく開き、端部内湾気味。外面へラ磨き。内面へラ磨き、口縁部にハケ目残る。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・赤褐粒
10	器台	7.6・ 6.7・ 11.8 4/5 0.4	器受部底孔あり。脚部に透し孔3か所。外面ハケ目後、へラ磨き。器受部内面へラ磨き。	①黄橙10YR8/8②酸③長・英・角・赤褐粒
11	埴	6.4・ 7.6・ 2.4 完形 0.3	小さな平底から胴部膨らみ、口縁部外傾して開く。外面ハケ目後、丁寧なナデ。内面ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③結片・粗砂・長・英・角
12	埴	7.3・ 8.8・ 2.4 3/4 0.4	小さな平底。頸部あまりくびれず、口縁部外反気味に開く。内外面ともハケ目後、ナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③結片・長・英・角
13	碗	5.8・ 13.5・ 4.0 2/3 0.4	体内内湾気味に開き、口縁部外反気味。内外面ともハケ目後、ナデ。外面体部下端に指頭圧痕。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗砂・長・英・角
14	碗	5.8・ 10.3・ 2.9 3/4 0.3	体内内湾気味に開き、口縁部外反する。内外面ともハケ目後、丁寧なナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角

51号住居跡 (第78・79図、P L 40)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・ 14.2・ - 口頸部 0.5	口縁部外反して開き、端部外側に折り返される。口唇部平坦。内外面ハケ目後、部分的にへラ磨き。	①橙2.5YR6/6②酸③結片・粗砂・長・英・角
2	壺	-・ 13.0・ - 口頸部 0.7	口縁部外反し、端部短く外側に折り返される。外面ハケ目後へラ磨きが施されるが不鮮明。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・赤褐粒
3	壺	-・ -・ 5.2 胴部 0.5	胴部中位やや下に最大径 (17.0cm)。外面ハケ目後、へラ磨き。内面へラナデ、底部にハケ目残る。	①明黄褐10YR7/6②酸③結片・長・英・角④図復元
4	甕	13.8・ (12.9)・ 3.5 1/3 0.5	胴部中位に最大径 (14.3cm)。口縁部外傾して開く。外面ハケ目、口縁部ナデ。内面ハケ目後、ナデ。	①浅黄2.5YR7/4②酸③結片・粗砂④図復元
5	S字台付甕	-・ (16.9)・ - 上半部片 0.3	外面ハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3③粗砂④図復元、外面に煤付着
6	甌	-・ -・ (3.5) 下半部片 0.5	単孔式 (孔径1.6cm)。胴部内湾気味に開く。外面へラ磨き。内面へラ磨きあるが不鮮明。	①橙5YR6/8②酸③結片・粗砂・チャート④図復元

55号住居跡 (第79図、P L 40)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	27.2・12.2・9.0 3/4 0.6	胴部中位に最大径 (23.1cm)。口縁部外反して開く。外面、ハケ目後にヘラ磨きが施されるが不鮮明。内面、口頸部ヘラ磨き。底部に棒状圧痕。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角
2	器台	-・-・12.2 脚部 0.5	脚部「ハ」の字状に開き、裾部外反する。外面、ハケ目後にヘラ磨きが施されるが器面荒れる。内面、ハケ目後ナデ。脚部に透し孔3か所。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角
3	高坏	-・-・9.5 裾部 0.6	裾部、段を持ち外反して開く。内外面とも横位を基調とするヘラ磨き。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角
4	埴	5.8・(11.1)・4.3 1/3 0.5	平底。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反する。内外面とも粗雑なヘラ磨き。口縁部ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④回復元

58号住居跡 (第79図、P L 41)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	埴	10.1・10.0・4.6 完形 0.4	平底。胴部中位に最大径 (10.6cm)。口縁部「く」の字状に開く。外面ハケ目後部分的にヘラ磨き。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒

59号住居跡 (第79・80図、P L 41)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・(19.3)・- 口縁部片 0.2	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・英・角④回復元
2	S字台付甕	-・(16.0)・- 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、頸部に指頭圧痕。	①浅黄2.5Y8/3②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
3	S字台付甕	-・(15.6)・- 上半部片 0.2	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①灰黄褐10YR5/2②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
4	高坏	-・-・(11.8) 脚部 0.6	脚部、筒状で下方に向かってやや開き、裾部で外方に折れて開く。外面ヘラ磨き。内面丁寧な削り。	①赤褐5YR4/8②酸③結片・英・角・赤褐粒④回復元
5	壺	-・-・- 破片 0.8	肩部の破片と思われる。外面、横位のハケ目後、ヘラ先状工具の刺突により鋸歯状文。胴部は丁寧に磨かれる。内面、横位のハケ目。	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・英・角④東海系パレススタイル壺の破片
6	壺	-・-・- 破片 0.8	破片内外面に櫛描波状文。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角
7	埴	-・(8.7)・- 上半部片 0.3	体部、内湾気味に開く。内外面ともナデ後、丁寧に磨かれる。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④回復元

60号住居跡① (第80図、P L 41)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	19.0・13.7・6.2 5/6 0.6	胴部の膨らみ弱く、口縁部外傾して開き、端部やや内湾。外面、ナデ後、頸部に粗雑な櫛描簾状文・波状文。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角・白粒
2	壺	-・-・7.6 口頸部欠損 0.8	胴部、算盤玉状に張り、中位に最大径 (20.2cm)。外面ハケ目後、頸部下に櫛描簾状文・波状文。内面、ナデを基調とし、部分的にハケ目残る。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角・白粒

60号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
3	甕	-・(17.1)・- 上半部片 0.6	胴部膨らみ(最大径21.8cm)、頸部ゆるくくびれ、口縁部やや外反して開く。外面、頸部に櫛描簾状文・波状文、部分的にヘラ磨き。内面、横位ヘラ磨き。	①浅黄2.5Y7/4②酸③結片・英・角・白粒④図復元
4	壺	-・-・7.6 下半部 0.7	胴部ゆるく膨らむ。外面、粗雑な斜位ヘラ磨き。内面、横位のヘラ磨きを施すが不鮮明。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
5	小形甕	11.5・10.6・6.0 4/5 0.5	胴部ゆるく膨らむ(最大径9.9cm)。口縁部外反して開き、端部内湾。外面下半ヘラ削り。内面ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
6	台付鉢	-・(13.4)・- 上半部片 0.6 脚台部欠損	(胴部最大径11.8cm)口縁部外反して開き、端部やや内湾。外面、頸部に櫛描簾状文・波状文、部分的にヘラ磨き。内面ヘラ磨き。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角④図復元
7	台付鉢	-・9.2・- 脚台部下半欠損 0.5	胴部張り、口縁部「く」の字状に外反して開く。甕底部中央深く凹む。内外面ともヘラ磨きが施されるが、不鮮明。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
8	磨製石斧	残長7.9 幅7.2 厚さ4.1 残重349.4g	太形蛤刃石斧。両刃で刃部平面形は弧状。刃部に刃こぼれあり。基部欠損。	石材：輝緑玢岩
9	砥石	長さ6.9 幅4.2 厚さ2.4 重さ101.3g	粗粒と細粒が互層に堆積した砂岩で、荒砥・仕上げ兼用と思われる。	石材：砂岩
10	原石	長さ13.5 幅8.2 厚さ1.8 重さ242.0g	磨製石鏃の石材と思われる。	石材：千枚岩

61号住居跡(第81図、P L 41)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	-・21.3・- 口縁部 0.6	口縁部外反して開き、口唇部平坦に仕上げる。外面粗いハケ目。内面ハケ目後、横位のヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角
2	甕	-・(13.8)・- 口頸部片 0.6	口縁部外反して開き端部短く外側に折り返される。内外面ともハケ目後、丁寧な磨き。	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③長・英・角・赤褐粒④外面一部赤彩、図復元
3	甕	-・(16.9)・- 口頸部片 0.9	口縁部内湾気味で、端部広く外側に折り返される。外面ハケ目後、部分的にヘラ磨きあるが不鮮明。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④図復元
4	甕	-・(15.5)・- 上半部片 0.3	胴部膨らみ(最大径推定19.5cm)、口縁部外反して開く。口唇部平坦に仕上げる。外面粗いハケ目後、部分的にナデ。内面ハケ目後、ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③白針やや多・長・英・角④図復元・部分的に煤付着
5	器台	9.1・7.8・(11.9) 脚部2/3を欠損 0.6	器受部内湾気味に開く。器受部底孔あり。脚部、外反気味に開く。脚部透し孔推定3か所。外面・器受部内面ヘラ磨き。脚部内面ハケ目後ナデ。	①橙5YR7/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角④図復元

62号住居跡(第81図、P L 42)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	16.3・10.8・7.7 完形 0.3	肩部張り、胴部中位やや上に最大径(14.6cm)。脚台端部、内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・白粒・赤褐粒④外面部分的に煤付着
2	S字台付甕	-・12.1・- 脚台部欠損 0.3	胴部中位やや上に最大径(16.2cm)。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・白粒・赤褐粒④外面部分的に煤付着

63号住居跡 (第81図、P L 42)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・8.0 胴部の1/3 0.5	胴部膨らみ、中位やや上に最大径 (27.0cm)。外面、ヘラ磨きが施されるが不鮮明。内面ハケ目後ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・赤褐粒④回復元

64号住居跡 (第81・82図、P L 42)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	27.5・16.3・8.9 ほぼ完形 0.4	胴部上半に最大径 (24.2cm)。内面頸部平坦な面をなす。内底部やや盛り上がる。脚台端部、内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③結片・長・英・角・白粒④外面胴部に煤付着
2	甕	-・(18.1)・- 上半部片 0.4	胴部膨らみ (最大径26.3cm)、口縁部外反して開く。外面、胴部ハケ目、口縁部ナデ。口唇部に刻み目あり。内面ナデ、頸部周辺にハケ目残る。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
3	壺	-・-・11.0 胴部1/2 0.6	胴部膨らみ、中位に最大径 (28.9cm)。外面ハケ目後ヘラ磨き。内面ハケ目後ナデ、上半部部分的にヘラ磨き。底部に木葉痕。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・長・英・角・白粒④回復元
4	(甕)	-・-・9.4 下半部片 0.6	底部に木葉痕。外面ハケ目後、粗雑なヘラ磨き。内面ハケ目。	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・粗砂・赤褐粒④回復元
5	磨製石斧	長さ10.4 幅5.0 厚さ2.5重さ228.4 g	太形蛤刃石斧。全体に研磨痕があり、刃部には使用痕が観察される。	石材：輝緑岩
6	砥石	残長8.4 幅4.7 厚さ1.6残重52.8 g	玉砥石。表裏面とも底面丸みを持つ溝状に凹み、擦痕が認められる。	石材：流紋岩

65号住居跡 (第82図、P L 42)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・16.7・- 口頸部 0.9	頸部やや外反して立ち上がり、口縁部は大きく外反して開く。内外面ともハケ目、口縁部ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂④口縁部帯状に赤彩
2	埴	-・(15.0)・- 破片 0.3	口縁部長く、外反して開く。体部小さめで、丸みを持つ、外面ヘラ磨き。内面、口縁部ヘラ磨き、体部ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④回復元
3	埴	-・(11.0)・- 1/4 0.4	体部湾曲し、口縁部弱く外傾する。底部欠損するが平底と想定される。内外面とも細かいヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/8②酸③長・英・白粒・赤褐粒④回復元
4	敲石	長さ14.7幅7.3 厚さ6.9重さ779.3 g	下端に敲打痕あり。広面2/3ほどは良く磨られている。	石材：安山岩

66号住居跡 (第82図、P L 42)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	19.2・12.0・7.5 3/4 0.3	肩部張り、胴部上半に最大径 (16.0cm)。脚台端部は内側に折り返される。外面斜位のハケ目 (横位のハケ目なし)。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④外面頸部付近を中心に煤付着
2	甕	-・16.0・- 口縁部 0.4	口縁部外傾して開く。外面、口縁部ハケ目、胴部には斜位のヘラ削りが認められる。内面ナデ、口縁部ハケ目後、ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④外面部分的に煤付着

67号住居跡（第83・84図、P L 43）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	27.9・13.8・9.3 5/6 0.5	胴部膨らみ、中位やや下に最大径 (25.1cm)。口縁部外傾して開く。外面ハケ目後、粗雑なヘラ磨き。内面ハケ目後ヘラ磨き、下半にハケ目顕著に残る。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗砂・長・英・角④外面部分的に煤付着
2	壺	-・-・10.4 口頸部欠損 0.7	胴部膨らみ、中位に最大径 (27.1cm)。外面ハケ目後下半部横位・斜位、上半部縦位を基調とするヘラ磨き。内面ナデ。底部木葉痕、後にヘラ磨き。	①橙7.5YR6/8②酸③白針・粗砂・長・英・角・チャート④外面部分的に煤付着
3	S字台付甕	-・21.3・- 口縁部 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/2②酸③長・英・角・白粒・金雲
4	S字台付甕	-・-・9.3 下半部 0.3	脚台端部、内側に折り返される。外面、斜位のハケ目。内面ナデ。	①淡黄2.5Y8/4②酸③粗砂④外面部分的に煤付着
5	甕	21.9・16.5・6.2 口縁部一部欠損 0.6	胴部膨らみ、中位に最大径 (27.1cm)。口縁部外反して開く。外面、底部付近ヘラ削り、胴部ハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、頸部にハケ目残る。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角・白粒④外面部分的に煤付着
6	S字台付甕	-・16.2・- 脚台部欠損 0.4	胴部の膨らみあまり大きくない。胴部上半に最大径 (20.3cm)。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角④外面部分的に煤付着
7	S字台付甕	-・10.1・- 脚台部欠損 0.4	胴部張り、上半に最大径 (13.9cm)。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①浅黄橙10YR8/3②酸③結片・長・英・角④外面部分的に煤付着
8	(壺)	-・-・3.9 底部 0.5	小さめの平底から胴部内湾して立ち上がる。外面ハケ目。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂④外面部分的に煤付着
9	甕	-・(10.7)・- 1/3 0.4	胴部膨らみ、中位やや上に最大径 (12.9cm)。口縁部「く」の字状。外面ハケ目後、部分的にナデ。口縁部ナデ。内面ナデ、口縁部にハケ目残る。	①橙2.5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角④図復元
10	埴	8.1・12.5・4.5 ほぼ完形 0.5	平底。体部内湾気味で口縁部短く外傾して開く。外面ハケ目後ヘラ磨き。口縁部ナデ。内面ヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・長・英・角
11	埴	5.7・6.6・3.1 完形 0.4	平底。胴部張り、中位に最大径 (6.8cm)。口縁部外傾して開く。外面ハケ目後、胴部下半をナデ・指頭圧痕。口縁部ナデ。内面ナデ、口縁部にハケ目残る。	①浅黄橙7.5YR6/8②酸③長・英・角
12	高埴	-・19.7・- 脚部欠損 0.4	埴底部に弱い稜を持ち、埴部内湾気味に外方へと大きく開く。埴部底孔あり。脚部に透し孔認められるが、配置不明。内外面にヘラ磨きあるが不鮮明。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・英・角
13	器台	9.6・8.7・11.4 ほぼ完形 0.4	器受部外反して開く。器受部底孔あり。脚部「ハ」の字状に開き、裾部外反する。脚部透し孔3か所。外面ハケ目後ヘラ磨き。脚部内面しぼる。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角
14	器台	8.9・(8.2)・10.5 器受2/3を欠損 0.5	器受部内湾気味に開く。器受部底孔あり。脚裾部、外反する。脚部透し孔3か所。外面・器受部内面、ハケ目後ヘラ磨きが施されるが不鮮明。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④図復元
15	器台	-・-・- 1/4 0.6	器受部複合構成で内側部分に円形孔が観察される。器受部底孔あり。脚部透し孔あるが配置不明。ヘラ磨き整形を基調とする。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角④図復元
16	甗	-・-・4.9 底部 0.3	単孔式 (孔径1.6cm)。小さめの底部から、体部外反して開き始める。外面ハケ目後ナデ。内面ハケ目。	①明黄褐10YR7/6②酸③長・英・角④図復元
17	甗	-・-・4.4 底部 0.4	単孔式 (孔径1.6cm)。小さめの底部から、体部外反して開き始める。外面ハケ目後ナデ。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・赤褐粒④図復元
18	手握	-・-・2.9 口縁部欠損 0.4	口縁部外傾し、頸部を持つ。外面体部ヘラ削り。頸部～口縁部ヘラ磨き。内面粗雑なナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角④図復元

68号住居跡（第84・85図、P L 44）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・ -・ 7.0 1/2 0.6	胴部ゆるく膨らみ中位に最大径 (19.6cm)。口縁部外傾して開く。外面ヘラ磨き。内面ナデ、胴部上半にハケ目残る。頸部～口縁部ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角④図復元
2	壺	-・ -・ 8.8 下半部1/3 0.6	胴部膨らむ (最大径26.7cm)。外面ハケ目後、粗雑なヘラ磨き。内面ハケ目後ナデ。底部に木葉痕。	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角④図復元
3	壺	-・ -・ 6.5 下半部 0.5	胴部下半が大きく張る。外面粗いハケ目。内面下側ハケ目、胴部ナデ。内底部のハケ目後に胴部接合。	①赤橙10R6/8②酸③粗砂・長・英・角④図復元
4	(壺)	-・ -・ 8.6 下半部 0.6	底部上げ底。胴部内湾して開き始める。外面器面荒れ整形不明。内面ヘラナデ。	①明黄褐10YR6/6②酸③粗砂・赤褐粒④図復元
5	S字台付甕	-・ (18.6)・ - 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①灰褐7.5YR4/2②酸③長・英・角④外面部分的に煤付着、図復元
6	S字台付甕	-・ -・ - 胴部片 0.3	(胴部最大径推定23.8cm) 外面斜位のハケ目。内面ヘラナデ、頸部にハケ目状痕。	①浅黄橙7.5YR6/8②酸③長・英・角・白粒④外面部分的に煤付着、図復元
7	甕	-・ (14.4)・ - 口縁部片 0.4	胴部丸みを持ち、口縁部「く」の字状に外傾して開く。外面ハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③白針・長・英・角④外面口縁部に煤付着、図復元
8	埴	6.0・13.1・ 3.6 5/6 0.6	小さめの平底から、体部内湾して開く。内外面ともヘラ磨き。	①灰白10YR8/2②酸③長・英・角・赤褐粒
9	高坏	-・ -・ - 坏部 0.7	坏部下端に稜を持ち、口縁端部外折する。坏部底孔あり。外面ハケ目後ヘラ磨き。内面ヘラ磨きを施すが不鮮明。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
10	高坏	-・ -・ - 脚部 0.8	脚部、外反して開く。脚部に透し孔3か所。外面ハケ目施されるが不鮮明。内面木口状工具のしぼり。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・英・角
11	埴	-・ -・ 1.6 口縁部欠損 0.9	底部やや上げ底。胴部張り (最大径6.5cm)。口縁部外傾。外面横位ヘラ磨き。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角
12	砥石	長さ4.8 幅2.4 厚さ1.3重さ25.9g	断面五角形。各広面を使用。	石材：粘板岩

69号住居跡（第85図、P L 44）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	高坏	-・ -・ 16.3 脚部1/2 0.4	脚部外反して開き、裾部内湾気味になる。脚部に透し孔3か所と推定される。器面荒れ、整形不明。	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂・長・英・角④図復元

70号住居跡（第85図、P L 44）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	-・ 16.8・ - 下半部欠損 0.4	胴部膨らみ (最大径推定20.7cm)。口縁部「く」の字状に開く。外面ハケ目。口縁部ナデ。内面ハケ目後ナデ、頸部・下半部にハケ目残る。	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③粗砂・長・英・角④外面部分的に煤付着、図復元
2	壺	-・ 18.4・ - 口頸部 1.0	二重口縁壺。口縁部外反して開き、縦位3本の紐状貼付文を4単位施す。外面ハケ目後ヘラ磨きを施すが不鮮明。内面ハケ目後ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英・角④東海系壺、部分的に赤彩の痕跡

73号住居跡 (第85図、P L 44)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・13.1・- 口頸部 0.6	口縁部内湾気味に外傾して開く。外面ヘラ磨き。内面、胴部ナデ、口縁～頸部ヘラ磨き。	①黄橙7.5YR7/8②酸③長・英・白粒④図復元
2	S字台付甕	-・(14.0)・- 上半部片 0.3	外面斜位のハケ目 (横位ハケ目なし)。口縁部ナデ。内面ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・赤褐粒④図復元
3	壺	-・-・- 口縁部片 0.9	二重口縁。破片内口縁部に縦位貼付文2本、横位沈線3条。外面頸部にハケ目残る。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角

74号住居跡 (第86図、P L 45)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	(壺)	-・-・9.2 底部片 0.6	外面ハケ目後、ヘラ磨き。内面ハケ目後ナデ、内底部にハケ目残る。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③白針・長・英・角④図復元
2	埴	-・(11.2)・- 1/4 0.4	胴部丸みを持ち中位に最大径 (推定11.6cm)。外面、上半部斜位・横位のハケ目、下半部ヘラ削り、口縁部ナデ。内面ヘラナデ、口縁部にハケ目残る。	①橙2.5YR6/6②酸③長・英・赤褐粒④図復元

75号住居跡 (第86図、P L 45)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	-・(14.6)・- 1/5 0.4	胴部丸みを持ち中位に最大径 (推定23.5cm)。口縁部「く」の字状に開く。外面ハケ目・部分的にヘラ削り。口縁部丁寧なナデ。内面ハケ目後ナデ。	①にぶい黄橙10YR6/3 ②酸③長・英・角・白粒

76号住居跡 (第86図、P L 45)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	台付甕	-・16.8・- 2/3脚台部欠損 0.6	胴部丸みを持ち中位やや上に最大径 (20.2cm)。口縁部外反気味に開き、端部に刻み目。外面ハケ目後、口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④外面部分的に煤付着
2	甕	-・15.1・- 上半部 0.6	口縁部外反気味に開き、端部外側に折り返される。外面ハケ目後ナデ。内面ナデ、口縁部ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角・白粒④内外面部分的に煤付着
3	蓋	6.9・(21.1)・ 1/2 0.6	蓋口縁部に向かって大きく開き、口唇部平坦に仕上げる。天井部に環状つまみが貼り付けられ、外反気味に上方へ立つ。内外面ともハケ目。つまみ部内面に指頭圧痕。	①にぶい赤褐5YR5/3②酸③粗砂・長・英・角④つまみ部径5.4cm、図復元
4	蓋	-・-・- つまみ部 0.6	つまみ部外傾して開き、端部押しつぶされて平坦な面をなす。外面ハケ目、天井部ナデ。内面ハケ目後部分的にナデ。つまみ部内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④つまみ部径5.3cm、図復元

78号住居跡 (第86図、P L 45)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	高坏	-・-・11.0 脚部2/3 0.4	脚裾部、外反して開く。脚部に透し孔3か所。外面ハケ目後、ヘラ磨き。内面ハケ目後、下半部ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
2	器台	-・6.6・- 脚部欠損 0.5	器受部下端に稜を持ち、口縁部外反気味に開く。器受部底孔あり。脚部透し孔あるが配置不明。器面荒れ、外面ヘラ磨きと思われるが不鮮明。	①明赤褐5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒④図復元

81号住居跡（第86図、P L 45）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	甕	-・(14.6)・- 口縁部片 0.6	頸部わずかにくびれ、口縁部端やや内湾。外面、口縁部に櫛描波状文、頸部に簾状文・波状文。内面ヘラ磨き。	①暗褐7.5YR3/4②酸 ③長・英・角・白粒 ④図復元
2	壺	-・(17.2)・- 口頸部片 0.5	口縁部外反して開き、端部内側に折り返される。外面ハケ目後ヘラ磨き。折り返し口縁部に指頭圧痕。内面ハケ目後、ヘラ磨きを施すが不鮮明。	①にぶい褐7.5YR5/3 ②酸③粗砂・長・英・角④図復元
3	台付甕	-・-・9.6 脚台部 0.4	脚台端部内側に折り返される。外面ハケ目後ナデ。内面指ナデ。	①浅黄2.5Y7/3②酸 ③長・英・角・白粒

82号住居跡（第87図、P L 45）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・5.2 胴部2/3 0.5	胴部丸く膨らみ中位に最大径(15.0cm)。外面ハケ目後丁寧なヘラ磨き。内面ハケ目後ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③白針・長・英・角④図復元
2	台付甕	-・-・9.4 脚台部の2/3 0.4	脚台部「ハ」の字状に開く。内外面にハケ目。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③結片・長・英・角④図復元
3	台付甕	-・-・6.3 脚台部 0.4	脚台部外反気味に開く。外面ハケ目後ナデ。内面ハケ目。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒
4	器台	7.8・8.2・10.6 ほぼ完形 0.5	器受部直線的に開く。器受部底孔あり。脚部、裾付近外反、透し孔なし。外面ハケ目後、ヘラ磨きと思われるが不鮮明。器受内面ナデ。脚部内面ハケ目。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角④85号住の遺物か

83号住居跡（第87図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	25.5・17.0・9.5 2/3 0.3	肩部張り、最大径(24.1cm)。脚台端部、内側に折り返される。頸部内面、平坦な面をなす。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面・脚台部内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/3②酸③結片・長・英・角④外面部分的に煤付着、図復元
2	S字台付甕	19.6・12.2・8.1 2/3 0.2	(胴部最大径18.7cm) 脚台端部、内側に折り返される。頸部内面、平坦な面をなす。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角・赤褐粒④外面部分的に煤付着、図復元
3	S字台付甕	-・17.4・- 上半部 0.3	頸部内面、弱く面取りされる。外面斜位のハケ目後肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①灰褐7.5YR5/2②酸③粗砂・長・英・角
4	S字台付甕	-・16.2・- 2/3 0.4	(胴部最大径22.5cm) 口縁部丸みを持ったS字状。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③白針・長・英・角④外面部分的に煤付着
5	S字台付甕	-・17.6・9.8 1/3 0.3	(胴部最大径26.3cm) 頸部内面弱く面取りされる。脚部、内湾気味に開き、端部内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、指頭圧痕あり。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・長・英・角④外面・内面口縁部部分的に煤付着、図復元
6	S字台付甕	-・16.8・- 上半部 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③長・英・角・赤褐粒④外面口縁部部分的に煤付着
7	高坏	-・(23.0)・- 坏部1/2 0.4	坏部下端に弱い稜を持ち、直線的に開く。外面ヘラ磨き。内面もヘラ磨きと思われるが不鮮明。	①黄橙7.5YR7/8②酸③白針・長・英・角・赤褐粒④図復元

85号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	高 坏	- · - · (11.4) 脚部の3/4 0.5	脚部外反気味に開き、裾部やや内湾。脚部透し孔4か所を確認するが、欠損部に1孔ある可能性あり。外面ヘラ磨き。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
2	台付甕	- · - · - 脚台部1/3 0.6	脚台部、外面ハケ目、内面ハケ目後ナデ。	①明黄褐10YR7/6②酸 ③粗砂・長・英・角
3	壺	- · (18.0) · - 口縁部片 0.5	口縁部内湾して開き、端部幅広に外側へ折り返される。器面荒れ、整形不明。	①橙2.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角④外面赤彩
4	高 坏	- · (19.4) · - 坏部片 0.5	坏部下端に弱い稜を持ち、直線的に開く。端部やや内湾する。外面ヘラ磨き。内面丁寧に磨かれる。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・白粒④図復元
5	管 玉	長さ2.8 径0.9 孔径0.4重さ3.27 g	両面穿孔。全体的に丁寧な仕上げ。	石材：蛇紋岩 色調：緑灰10GY5/1

86号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S 字 台付甕	- · (11.0) · - 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③長・英・角④図復元

87号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S 字 台付甕	- · 17.4 · - 1/3 0.3	(胴部最大径26.5cm) 口縁端部外方へのびる。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部、ナデ。内面、指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸 ③粗砂・白粒④胴下半部部分的に煤付着、図復元

94号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	砥 石	長さ24.6 幅5.1 厚さ3.3 残重743.4 g	両広面を使用。表面中央部は磨り減り、凹む	石材：千枚岩

99号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S 字 台付甕	26.7 · 18.5 · 9.2 5/6 0.4	(胴部最大径24.1cm) 脚台端部、内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、脚台部内面に指頭圧痕。	①にぶい褐7.5YR6/3②酸 ③粗砂・長・英・角 ④外面部分的に煤付着

101号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	高 坏	- · 21.2 · - 坏部 0.5	坏部下端に稜を持ち中位より大きく外反して開く。接合部は円錐状に突出。内外面ハケ目後ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③白針④部分的に煤付着

125号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S 字 台付甕	- · - · - 下半部片 0.4	外面斜位のハケ目。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③結片・長・英④図復元

140号住居跡（第88図、P L 46）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	埴	-・(10.0)・- 破片 0.4	胴部小さく、口縁部長く外傾して開く。頸部凹線1条。外面、胴部ヘラ削り、口縁部ヘラ磨きと思われる。内面、口縁部ヘラ磨き、胴部ナデ・指頭圧痕。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英④図復元

3. 掘立柱建物跡

掲載遺物なし。

4. 土坑

3号土坑（第97図、P L 58）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・0.9 1/3 0.7	肩部張る（最大径31.8cm）。外面ハケ目後、部分的にヘラ磨き。内面ヘラナデ。	①灰白10YR8/2②酸③微砂・角・赤褐粒④図復元
2	壺	-・15.5・- 下半部欠損 0.8	胴下半部角張り、頸部くびれ、口縁部外反。外面条痕後、頸部下に櫛描簾状文2段。内面ヘラナデ。	①にふい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④図復元
3	壺	-・-・- 頸部付近の破片 0.9	外面条痕後、頸部から櫛描波状文・簾状文・波状文を施文。内面、口縁～頸部条痕、胴部ヘラナデ。	①にふい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角④図復元
4	器台	-・-・- 器受部上半 0.8	外面・器受部内面ヘラ磨きと思われるが不鮮明。脚部内面ヘラナデ。	①にふい黄橙10YR7/3②酸③結片・長・英・角④赤彩

10号土坑（第97図、P L 58）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・21.3・- 口頸部 0.8	口縁部外反して開き端部やや内湾。外面、条痕後、口縁端部に櫛描波状文、頸部から波状文・簾状文2段、波状文。内面ヘラナデ。	①橙5YR7/8②酸③長・英・角④内面口頸部赤彩

83号土坑（第98図、P L 59）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・- 胴部 1.0	大形壺。底部付近小さめで、肩部が大きく張る（最大径80.4cm）。外面ハケ目状の条痕。内面ヘラナデを基調。	①にふい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角④棺として使用されたものか
2	甕	-・(14.5)・- 口縁部片 0.6	口縁部外反して開く。外面、口縁部に櫛描波状文、頸部に簾状文。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角④図復元

44号土坑（第97図、P L 58）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・-・9.1 下半部の1/3 0.3	脚台端部内側に折り返される。外面ハケ目。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角④図復元

53号土坑①（第97・98図、P L 58）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・13.3・5.9 1/4 0.7	口縁部外反。外面ハケ目後ヘラ磨き。内面、底部にハケ目、胴部ヘラナデ、頸部～口縁部ハケ目後、ヘラ磨き。口縁部に焼成後の円形孔（径4mm）2か所。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角・白粒④口頸部内外面に赤彩の痕跡、図復元

53号土坑②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	S字 台付甕	-・(15.6)・- 上半部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面指ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元
3	台付甕	-・ -・(8.5) 脚台部 0.3	脚台端部、内側に折り返される。外面ハケ目、脚台部下 半ナデ。内面ナデ、脚台部内面に指頭圧痕。	①にぶい黄橙10YR7/3② 酸③長・英・角④図復元
4	台付甕	-・ -・10.5 脚台部 0.4	脚台端部、内側に折り返される。外面ハケ目、脚台部下 半ナデ。内面ナデ、脚台部内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③長・英・角④一部煤付着
5	台付甕	-・ -・9.2 脚台部 0.3	脚台端部、内側に折り返される。外面ハケ目後、下半を 中心にナデ。脚台部内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/2② 酸③長・英・角・赤褐粒
6	器台	-・ 9.4・ - 1/3 0.5	器受口唇部小さくつまみ上げられる。器受部底孔あり。 脚部大きく開き、透し孔推定3か所。外面・器受内面へ ラ磨き。脚部内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 結片・長・角・白粒

59号土坑 (第98図、P L 58)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字 台付甕	-・ 9.8・ - 上半部1/3 0.4	やや粗雑なつくり。口縁部端上方に立つ。外面斜位のハ ケ目後、肩部に横線。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR6/3② 酸③結片・粗砂④図復元

60号土坑 (第98図、P L 58)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・ -・6.0 底部 0.5	底部小さめで胴部丸みを持って立ち上がる。外面ハケ目 後へラ磨き、下端指頭圧痕。内面へラナデ。	①灰黄褐10YR5/2②酸 ③粗砂④図復元

65号土坑 (第98図、P L 58)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字 台付甕	-・(19.1)・- 上半部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・ 角・白粒・赤褐粒④2と同一 個体と思われる、図復元
2	台付甕	-・ -・10.2 下半部片 0.3	脚台部やや内湾して開き端部内側に折り返される。外面 ハケ目、脚台部下半ナデ。内面へラナデ、脚台部内面指 ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・ 角・白粒・赤褐粒④内面部分 的に煤付着、図復元

67号土坑 (第98図、P L 58)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字 台付甕	-・ -・ - 肩部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。内面指ナデ。	①淡黄2.5Y8/4②酸③結 片・角・赤褐粒④図復元

91号土坑 (第98図、P L 58)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	器台	9.2・(9.8)・8.2 1/2 0.4	器受口縁部、底部との境に弱い稜を持ち、端部短く外反 する。脚部裾広がりに開き、端部外反する。脚部透し孔 推定3か所。器面荒れ、整形不明瞭だが、へラ磨きを基 調とする。脚部内面しぼる。	①黄橙10YR8/6②酸 ③長・英・角・赤褐 粒

5. 溝

49号溝 (第113図、P L 59)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・-・- 口縁部片 0.6	口縁部内湾する。外面ハケ目状の条痕。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③長・英・角・赤褐粒

36号溝 (第113図、P L 59)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	-・(20.0)・- 口頸部片 0.8	口縁部外反して開きはじめ、上半やや内湾する。外面ハケ目後ヘラ磨き。内面ヘラ磨き。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・長・英・角④回復元
2	壺	-・-・- 肩部片 0.6	肩部上半に結節のあるLR縄文。縄文以下はヘラ磨き。内面ヘラ磨き。輪積痕残る。	①明赤褐5YR5/6②酸③粗砂・長・英・赤褐粒
3	S字台付甕	-・-・- 1/3 0.4	(胴部最大径推定25.4cm) 外面縦・斜位のハケ目後に肩部に横位のハケ目。	①褐灰5YR5/1②酸③結片・長・英・角④内面下半焦げ付着、回復元

58号溝① (第105~112図、P L 60~66)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	26.4・21.2・9.7 ほぼ完形 0.4	(胴部最大径26.0cm) 外面、縦・斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①褐灰7.5YR4/1②酸③結片・長・角・雲④上半煤付着
2	S字台付甕	24.9・18.1・9.9 完形 0.4	(胴部最大径21.1cm) 脚台端部、内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ、頸部に縦方向のハケ。	①にぶい黄2.5Y6/3 ②酸③結片・粗砂・長・角・雲
3	S字台付甕	21.9・14.3・8.1 胴1/4欠損 0.5	(胴部最大径19.6cm) 脚台端部、内側に折り返される。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・角・赤粒・雲
4	S字台付甕	-・17.1・- 脚部欠損 0.4	(胴部最大径24.3cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①灰黄2.5Y7/2②酸③粗砂・長・赤粒・雲
5	S字台付甕	-・18.7・- 脚部欠損 0.4	(胴部最大径24.5cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。内面ナデ、頸部に横方向のハケ。	①灰黄2.5Y6/2②酸 ③長・角・雲
6	S字台付甕	-・19.0・- 脚部欠損 0.4	(胴部最大径24.5cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい黄褐10YR5/3 ②酸③長・角・赤粒・雲④胴部上半に煤付着
7	S字台付甕	-・18.8・- 脚部欠損 0.4	(胴部最大径25.9cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ、頸部に横方向のハケ。	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③長・角・赤粒・雲
8	S字台付甕	-・(16.0)・- 口縁部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③粗砂・長・角・赤粒
9	S字台付甕	-・(20.0)・- 口縁部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/2 ②酸③長・角・赤粒
10	S字台付甕	-・(17.0)・- 口縁部片 0.4	外面やや粗い斜位ハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③結片・長・角・赤粒
11	S字台付甕	-・(17.0)・- 口縁部片 0.3	口縁端部に段を有す。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①灰白2.5Y8/2②酸 ③長・角・赤粒
12	S字台付甕	-・(18.0)・- 口縁部片 0.3	口縁端部に段を有す。外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①灰黄褐10YR5/2②酸 ③長・角・赤粒

58号溝②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
13	S 字 台付甕	-・17.0・- 胴部下欠損 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4② 酸③粗砂・角・赤粒
14	S 字 台付甕	-・(15.2)・- 口縁部片 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3② 酸③長・角・赤粒・雲
15	S 字 台付甕	-・(17.3)・- 口縁部片 0.3	外面斜位のハケ目後、不鮮明であるが肩部に横位のハケ 目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③ 粗砂・長・角・赤粒
16	S 字 台付甕	-・(20.2)・- 口縁部片 0.2	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・角・赤粒
17	S 字 台付甕	12.9・11.3・6.0 一部欠損 0.4	(胴部最大径11.9cm) 脚台端部、内側に折り返される。外 面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面指ナデ。	①灰白10YR8/2②酸 ③粗砂・長・角・赤 粒
18	S 字 台付甕	-・(16.0)・- 口縁部片 0.4	(胴部最大径23.1cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位の ハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄褐10YR5/4② 酸③粗砂・長・角・赤粒
19	S 字 台付甕	-・16.8・- 口縁部 0.3	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面指ナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③ 結片・長・角・赤粒
20	S 字 台付甕	-・(17.1)・- 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面指ナデ、頸部にハケ目。	①浅黄2.5Y7/3②酸 ③粗砂・長・赤粒
21	S 字 台付甕	-・(18.1)・- 口縁部片 0.4	外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。 内面ナデ。	①灰白10YR8/2②酸 ③長・角・赤粒・雲
22	S 字 台付甕	-・(17.5)・- 口縁部片 0.3	(胴部最大径21.3cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位の ハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい褐7.5YR6/3② 酸③長・角・赤粒・雲
23	S 字 台付甕	(13.5)・9.7・6.0 胴部欠損 0.4	脚台端部内側に折り返される。外面斜位のハケ目後に肩 部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③粗砂・長・角・赤粒
24	S 字 台付甕	-・-・10.0 脚部 0.4	脚部外面は細い縦方向のハケ目を施し、下半ナデ。内面 斜位の粗いハケ目。	①橙7.5YR6/6②酸③ 長・英・角
25	S 字 台付甕	-・18.4・- 脚部欠損 0.4	(胴部最大径26.5cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位の ハケ目。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①浅黄2.5Y7/3②酸③ 粗砂・長・角・赤粒
26	S 字 台付甕	-・18.0・- 胴部下半欠損 0.4	外面粗い斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部 ナデ。内面、横位のハケ目後ナデ。	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③長・角・赤粒・雲
27	台付甕	31.5・16.8・10.0 ほぼ完形 0.5	(胴部最大径27.8cm) 口縁部「く」の字状に開く。内外面 ともヘラナデ。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗 砂・長・角・赤粒・雲
28	台付甕	24.0・14.9・8.7 完形 0.4	(胴部最大径19.9cm) 口縁部「く」の字状に開く。内外面 ともヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③粗砂・長・角・赤粒・雲
29	甕	-・19.0・- 底部欠損 0.5	胴部丸く膨らみ中位に最大径(26.4cm)を持ち、口縁部 外反して開く。外面、胴部細いハケ目、口縁部ナデ。内 面、口縁部ハケ目、胴部上半ヘラ磨き。	①浅黄橙7.5YR8/3② 酸③粗砂・長・角
30	甕	-・17.7・- 底部欠損 0.5	胴部丸く膨らみ(最大径25.5cm)、口縁部外反して開く。 外面、胴部ハケ目、口縁部ナデ。内面、ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③ 粗砂・赤粒④台付甕か
31	甕	24.4・15.6・6.8 ほぼ完形 0.5	胴部丸く膨らみ中位に最大径(24.6cm)を持ち、口縁部 やや外反。外面、口縁部ナデ、胴部上半ハケ目、下半ナ デ。内面ナデ、口縁部にハケ目。	①浅黄橙10YR8/4② 酸③粗砂・長・角
32	甕	24.6・24.6・9.8 底部欠損 0.5	胴部丸みを持ち中位に最大径(27.8cm)。口縁部外反気味 に開く。外面、口縁部ナデ、胴部不鮮明だがハケ目後へ ラ磨き。内面ナデ。	①橙5YR7/6②酸③ 粗砂・角・赤粒④外 面部分的に煤付着

58号溝③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
33	壺	- ・ - ・ 10.6 口縁部欠損 0.5	胴部丸みを持ち中位に最大径 (26.6cm)。外面、不鮮明であるがハケ目後ヘラ磨き。内面ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・角・赤粒④外面煤付着
34	壺	- ・ - ・ 10.0 下半部1/2 0.3	胴部丸みを持つ (最大径24.6cm)。外面ナデ後、不鮮明であるがヘラ磨き。内面ナデ。	①橙5YR7/6②酸③結片・粗砂・角・赤粒・雲
35	壺	- ・ - ・ 7.6 上半部欠損 0.8	胴部丸みを持つ (最大径31.0cm)。外面粗いハケ目。内面ヘラナデ。	①橙2.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・赤粒
36	甕	- ・ - ・ 8.6 胴下半部 0.5	外面、胴部下半ヘラ磨き。内面ハケ目後ナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂・長・角・赤粒
37	甕	16.9 ・ 11.8 ・ 5.6 2/3 0.6	(胴部最大径15.1cm) 口縁部弱く外傾。外面斜位のハケ目後、胴部上半をヘラ磨き。内面ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3 ②酸③長・角・赤粒
38	甕	- ・ 15.8 ・ - 胴下半欠損 0.4	(胴部最大径19.6cm) 口縁部外反。外面、胴部細いハケ目、頸部に粗いハケ目。内面ヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・角・赤粒
39	甕	- ・ - ・ 17.2 上部欠損 0.9	外面胴部下半ヘラ磨き。内面細いハケ目。	①明黄褐10YR7/6②酸 ③粗砂・長・角・赤粒
40	壺	- ・ - ・ 11.6 胴下半部 0.6	(胴部最大径41.8cm) 外面ヘラ磨き。内面、器面荒れるがハケ目後ヘラ磨き。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・粗砂・長・角・雲
41	壺	31.3 ・ 14.5 ・ 10.0 ほぼ完形 0.6	胴部下膨れ (最大径30.4cm)、頸部しまり、口縁部外反。外面ハケ目。内面下位ハケ目。底部木葉痕。	①明黄褐10YR7/6②酸③粗砂・長・角・白粒・赤粒
42	壺	- ・ - ・ 9.6 口縁部欠損 0.6	胴部膨らみ (最大径30.0cm)、頸部しまる。器面荒れるが、外面下半にヘラ磨きの痕跡あり。	①黄橙7.5YR7/8②酸③粗砂・長・角・赤粒④回復元
43	壺	- ・ (11.8) ・ - 胴下半欠損 0.5	胴部中位に最大径 (19.4cm)。口縁部外反。外面口縁部ナデ、胴部上半ヘラ磨き。内面ナデ。	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③長・角・赤粒
44	壺	- ・ (15.2) ・ - 口縁部片 0.6	口縁部外反し、口唇部つまみ上げられる。内外面ともナデ。	①赤褐2.5YR4/6②酸 ③粗砂・角・雲
45	壺	- ・ 13.9 ・ 7.4 胴部欠損 0.6	口縁部外反し、端部外側に折り返される。外面、部分的にヘラ磨き、口縁部ナデ。内底部にハケ目。	①明赤褐5YR5/8②酸 ③粗砂・長・角・赤粒
46	甕	- ・ (17.2) ・ - 口縁部片 0.5	口縁部ゆるく外反。外面粗いハケ目後、頸部に細いハケ目。内面、頸部を中心にヘラ磨き。	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③長・角・赤粒
47	壺	- ・ (22.9) ・ - 口縁部片 0.9	二重口縁。口縁部、下側に隆起帯、紐状の貼付文・ヘラ先刺突 (V字状) で装飾。内面一部ヘラ磨き。	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・長・角
48	壺	- ・ (13.0) ・ - 口縁部片 0.7	口縁部外反して開く。内外面ハケ目。頸部ナデ。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・角・赤粒
49	小形壺	17.2 ・ 10.0 ・ (4.0) 胴一部欠損 0.4	胴部丸みを持ち (最大径14.0cm)、口縁部外反気味に開く。外面ハケ目後ナデ一部ヘラ磨き。内面ナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③長・角・白粒・赤粒
50	小形壺	13.7 ・ - ・ 4.6 2/3 口唇欠損 0.4	胴部膨らみ (最大径14.0cm)、口縁部「く」の字状に開く。器面荒れるが外面胴部下端にヘラ磨き残る。	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③粗砂・長・英・角
51	罎	5.2 ・ 8.9 ・ 3.7 完形 0.5	胴部張り (最大径5.9cm)、口縁部大きく開く。外面よく磨かれている。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸 ③長・角・白粒・赤粒
52	埴	6.7 ・ 9.0 ・ 3.7 ほぼ完形 0.4	口縁部短く「く」の字状。外面、口縁部ナデ、体部ハケ目後ナデ、一部ヘラ磨き。内面ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・赤粒
53	埴	5.6 ・ (8.0) ・ 2.5 2/3 0.7	口縁部短く外反。外面、口縁部ナデ、体部ハケ目。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・赤粒

58号溝④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
54	甌	9.4・18.4・2.0 2/3 0.7	単孔式 (孔径1.4cm)。外面、上半部ハケ目、口縁部・下半部ナデ。内面ハケ目後ナデ。	①橙2.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・赤粒
55	甌	-・-・4.7 底部片 0.6	単孔式 (孔径1.2cm)。外面器面荒れるがヘラ磨きと思われる。内面ヘラ磨き。	①にぶい褐7.5YR6/3②酸③粗砂・長・角・赤粒
56	片口	9.9・7.0・4.7 一部欠損 0.6	(最大径12.0cm) 上げ底。口縁部内湾。片口部・口縁部ナデ。外面ハケ目。内面ヘラナデ。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・角・赤粒
57	片口	5.6・7.3・6.0 片口部一部欠損0.4	胴部張り中位に最大径 (9.6cm)。外面ヘラ磨き、片口部・口縁部ナデ。内面下半部ヘラ磨き。	①黄橙10YR8/6②酸③長・角・赤粒
58	高坏	-・-・8.6 口縁部欠損 0.5	坏部丸みを持って開く。脚部裾開く。外面・坏部内面ヘラ磨き。脚部内面にハケ目。	①黄橙10YR8/6②酸③長・角・赤粒
59	高坏	14.9・(22.0)・13.4 口縁一部欠損 0.6	坏部、下端に弱い稜を持ち大きく開く。脚部裾大きく開く。脚部に透し孔3か所。器面荒れる。	①橙5YR7/8②酸③粗砂・長・角
60	高坏	-・-・- 1/3 0.5	坏部、下端に弱い稜を持ち大きく開く。脚部裾大きく開く。脚部に透し孔3か所以上。外面ヘラ磨き。	①淡黄2.5Y8/3②酸③長・英・角・白粒
61	高坏	-・12.5・- 坏部 0.5	坏部、下端に弱い稜を持ち内湾して開く。内外面とも放射状のヘラ磨き。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・角・赤粒
62	高坏	-・-・12.2 口縁部欠損 0.6	坏部、下端に弱い稜を持つ。脚部裾大きく開く。脚部に透し孔3か所。外面にヘラ磨きの痕跡あり。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③粗砂・長・角
63	器台	14.1・19.0・16.0 口縁部の2/3欠損 0.6	器受部2段構成。上段器受部は大きく外反して開き円形孔推定5か所。脚部裾大きく開き、透し孔3か所。ヘラ磨きを基調とし、脚部内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③長・角・雲
64	器台	14.2・18.0・16.4 ほぼ完形 0.7	器受部2段構成。下段器受部は短く立ち、上段器受部は大きく外反して開き円形孔5か所。脚部裾大きく開き、透し孔3か所。ヘラ磨きを基調とする。	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・角・雲
65	器台	8.5・8.8・12.8 ほぼ完形 0.6	器受端部外反気味に立つ。脚部裾は大きく開き、透し孔3か所。脚内面ナデ。脚部ヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③結片・長・角・雲
66	器台	8.1・8.0・11.7 完形 0.6	器受部内湾気味に開く。脚部裾は大きく開き、透し孔3か所。器受部ナデ。脚部ヘラ磨き。	①橙5YR6/8②酸③結片・粗砂・角・赤粒・雲
67	器台	7.4・7.2・11.2 完形 0.5	器受部中位でゆるく折れ外反する。脚部大きく開き、透し孔3か所。器面荒れるが脚部内面にヘラ磨き。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤粒
68	器台	8.0・7.3・12.0 ほぼ完形 0.5	器受口唇部小さくつまみ上げられる。脚部大きく開き、透し孔3か所。器面荒れるが一部にヘラ磨き。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤粒
69	器台	7.6・6.6・10.8 ほぼ完形 0.5	器受口唇部小さくつまみ上げられる。脚部大きく開き、透し孔3か所。内外面ともヘラ磨き。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・角・赤粒
70	器台	7.5・7.3・11.2 脚一部欠損 0.5	器受口唇部小さくつまみ上げられる。脚部大きく開き、透し孔4か所。内外面ともヘラ磨き。	①黄橙10YR8/6②酸③結片・粗砂・長・英・角・赤粒
71	器台	8.7・8.2・11.4 完形 0.6	器受部外反気味に開く。脚部大きく開き、透し孔3か所。外面ヘラ磨き。脚内面ハケ目後、下半部ヘラ磨き。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角
72	甕	-・(16.0)・- 口縁部片 0.7	口縁部外反し、端部わずかに外側に折り返され、ヘラ先状工具による刻み目。内外面に粗いハケ目。	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・角・赤粒
73	(壺)	-・-・- 土器片	外面、粗雑な柳描波状文。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③長・英・角・赤粒

74号溝 (第113図、P L 59)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	S字台付甕	-・(17.6)・- 1/3 0.3	(胴部最大径24.9cm)外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④外面部分的に煤付着、図復元
2	S字台付甕	-・(11.9)・- 1/2 0.2	(胴部最大径16.2cm)外面斜位のハケ目(横位ハケ目なし)。口縁部ナデ。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角④部分的に煤付着
3	台付甕	-・ -・ 8.6 脚台部 0.3	脚台端部内側に折り返される。外面ナデ。内面ナデ・指頭圧痕。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・角
4	高坏	-・ -・ - 脚部 0.5	脚台下方に向かって広がり、裾部で大きく外方へ開く。外面へラ磨き。内面ハケ目後下半部をナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③微砂・角・赤褐粒④赤彩の痕跡あり
5	器台	-・(8.0)・- 器受部1/2 0.4	器受部内湾して開き、口縁部弱い段を有す。器受底孔あり。内外面ともへラ磨き。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角④図復元
6	壺	-・ -・ - 口頸部片 0.7	口縁部外反して開き、端部やや内湾する。外面、櫛描波状文、頸部に簾状文。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒

103号溝 (第113図、P L 59)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	台付甕	-・ -・ (8.5) 脚台部1/2 0.2	脚台端部内側に折り返される。脚台部外面ハケ目後ナデ、内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/6②酸③長・英・角④図復元
2	土器片	-・ -・ - 小破片 0.3	破片内に櫛描波状文・簾状文。	①にぶい褐7.5YR5/3②酸③長・英・白粒

6. 遺構外出土遺物 (第114図、P L 67)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土器片	-・ -・ - 破片 0.8	沈線文・結節細縄文が施文されている。	①灰黄褐10YR5/2②酸③石英多量
2	壺	-・ -・ 7.4 口頸部欠損 0.7	左右不均整。胴部まるみを持つ。頸部下に櫛描波状文。胴部部分的にへラ磨き。	①橙7.5YR6/8②酸③長・英・角・白粒
3	壺	-・(19.8)・- 口頸部片 0.6	全体的に不均整。口縁部内湾して開く。外面部分的にへラ磨き。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
4	壺	-・ -・ - 頸部片 0.6	頸部に櫛描簾状文・波状文。内面木口状工具ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
5	土器片	-・ -・ - 頸部片 0.8	櫛歯状工具による平行沈線・連弧文。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角
6	土器片	-・ -・ - 口縁部片 0.5	口縁端部内湾する。外面に斜位の沈線。	①灰黄褐10YR5/2②酸③長・英・角
7	甕	-・(12.2)・- 1/4 0.5	外面ハケ目後、口縁部に櫛描波状文、頸部に簾状文・波状文2段。口唇部に刻み目。内面へラ磨き。	①褐7.5YR4/3②酸③長・英・白粒・赤褐粒④図復元
8	甕	-・(14.2)・- 1/3 0.7	口唇部平坦に仕上げる。外面口縁部に櫛描波状文、頸部に簾状文・波状文2段。内面へラ磨き。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④図復元
9	土器片	-・ -・ - 破片 0.9	ゆるい櫛描波状文施文後、縦位に沈線区画を施す。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚 (cm)	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
10	高 坏	-・26.8・- 坏部 0.6	坏部内湾気味に大きく開き、口縁部外反する。内外面ともヘラ磨き。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・長・英・角④内面赤彩
11	土器片	-・-・- 破片 0.6	結節のあるLR縄文が施文される。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角
12	土器片	-・-・- 破片 0.7	結節のあるLR縄文施文後、円形貼付文。	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂
13	壺	-・(20.8)・- 口頸部片 0.7	二重口縁。外反して開く。内外面ともヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③白針・微砂④内外面赤彩、図復元
14	壺	-・(16.8)・- 口頸部片 0.7	二重口縁。口縁部端外側に折り返される。頸部凸帯上面・正面の2面にヘラ先刺突。内外面ハケ目。	①黄橙7.5YR8/8②酸③長・英・角④図復元
15	壺	-・-・- 口縁部片 1.0	二重口縁部の口縁部片。口縁部外面に櫛歯状工具による刺突を「く」の字状に配する。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角
16	壺	-・(15.2)・- 口縁部片 0.8	二重口縁。口縁部下に粘土帯を断面では外折するようによろげる。さらに、櫛歯状工具による沈線を鋸歯状に施し、紐状貼付文を3本単位で貼り付ける。外面ハケ目、頸部に刺突。内面ヘラ磨き。	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・英・角④図復元
17	壺	-・(23.0)・- 口頸部片 1.0	口縁部外反して開き、端部外側に折り返される。内外面ともヘラ磨き。	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・白粒④外面赤彩、図復元
18	S 字 台付甕	-・12.6・- 脚台部欠損 0.4	(胴部最大径18.3cm) 外面斜位のハケ目後、肩部に横位のハケ目。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/2 ②酸③結片・粗砂
19	石 鋏	長さ15.1、幅2.6、厚さ10.2、重さ354.2g 石材：頁岩		
20	磨 製 石 鏃	残長2.3 幅2.1 厚さ0.15 重さ1.21g	先端部欠損。周縁は尖る。下半に穿孔あり。表裏面に研磨痕。	石材：粘板岩

古墳時代 (2)

1. 古墳

1号古墳 (第116図、P L 91)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒埴輪	- - - 破片 0.9	外面、縦ハケ。内面、左上り斜めハケ。 ハケ目：内外12	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③粗砂・長④外面赤彩、内面ヘラ記号左上り条線2以上

2号古墳① (第118・119図、P L 91・92)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔円筒	- - - 朝顔部片 1.3	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、左上り斜めハケ後部分的にナデ。 ハケ目：内外7～8	①橙2.5YR6/6②酸③長・角④外面赤彩、凸帯に線刻あり
2	朝顔円筒	-・(36.0)・- 口縁部片 0.8	口縁部大きく外反して開く。内外面とも斜めハケ後端部をナデ。 ハケ目：内外8	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・角
3	円筒埴輪	- - -13.2 第1・2段1/3 1.3	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。全体的に整形粗雑。底部に棒状圧痕。 ハケ目：外8 ①12.0	①橙2.5YR6/6②酸③粗砂・長・角④外第2段赤彩
4	円筒埴輪	- - - 第3段片 1.1	外面、縦ハケ後に上端部ナデ。内面、左上り斜めハケ後に上端部ナデ。 ハケ目：内外9～10	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・角④外面部分的に赤彩
5	円筒埴輪	-・(22.0)・- 第3段片 0.9	口縁端部外反する。外面、縦ハケ。内面、上半斜めハケ、下半指ナデ。 ハケ目：内外16～18	①暗赤灰5R4/1②選③長・白粒④内第3段ヘラ記号交差条線5以上、外赤彩
6	円筒埴輪	- - - 第3段片 0.9	口縁端部外反する。外面、斜めハケ後、部分的にB種横ハケ。内面、左上り斜めハケ。 ハケ目：内外9～12	①暗赤灰10R4/1②選③長・角・白粒④外赤彩、外第3段ヘラ記号鳥頭状
7	円筒埴輪	-・(19.7)・12.6 1/3 0.9	凸帯台形。口縁端部外反。外面縦ハケ。内面第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外18～19 ①10.7②- ③(13.0)	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・角④外第2・3段赤彩、内第3段ヘラ記号交差条線
8	円筒埴輪	- - - 第2・3段1/3 0.9	凸帯突出度強い。透孔半円形、第3段に三角形透孔1。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外11	①橙7.5YR7/6②酸③砂・長・角④内外部分的に赤彩、外面に指紋あり
9	円筒埴輪	-・(21.4)・- 第2・3段1/3 1.0	凸帯弱いM字状。透孔推定円形、第3段に三角形透孔1。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後一部ナデ。 ハケ目：外11、内6～10 ①14.5	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・角・白粒④外面部分的に赤彩
10	円筒埴輪	35.5・23.9・13.5 5/6 1.0	凸帯M字～台形。口縁端部外反。透孔楕円形、第3段に三角形透孔1。外面縦ハケ。内面第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外12、内8 ①10.8② 9.5③15.2	①にぶい橙5YR7/4②酸③長・角・白粒④外第2・3段部分的に赤彩
11	円筒埴輪	- - - (14.4) 第1段1/4 1.4	凸帯低いM字～台形。外面縦ハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外15 ①13.2	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂・長・角④内外一部赤彩
12	円筒埴輪	- - - 第2・3段片 1.1	凸帯台形。口縁端部短く外反。外面、縦ハケ。内面ハケ目後部分的にナデ。 ハケ目：外16、内10～16 ①13.2	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・角④外面赤彩
13	円筒埴輪	- - - 第3段片 1.0	内面口唇部下に1条の沈線。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内12	①にぶい橙5YR6/3②酸③砂・長・白粒④外面赤彩

2号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存* 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
14	円筒輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部外反し、内面端部ナデによる凹線。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外8、内10	①にぶい橙5YR6/4 ②酸③英・角④内面 第3段ヘラ記号
15	円筒輪	-・-・- 破片 0.8	凸帯弱いM字。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外6・10、内8	①にぶい褐7.5YR6/3 ②還③粗砂・角・白粒④外面一部赤彩
16	円筒輪	-・(27.1)・- 第3段1/4 1.1	口縁端部外反し、内面端部ナデによる凹線。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、丁寧なナデ。 ハケ目：内外10	①橙5YR6/6②酸③ 長・角
17	円筒輪	-・-・- 第3段片 1.0	口唇部やや肥厚。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外10	①暗赤褐7.5R3/6②酸③ 長・白粒④外面厚い赤彩
18	円筒輪	-・-・- 破片 1.2	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外10	①暗赤褐7.5R3/6②酸③長・ 白粒④外面赤彩、外面にヘラ 記号、17と同一個体か
19	円筒輪	-・-・- 破片 1.2	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：外10、内8	①にぶい赤7.5R4/4 ②酸③砂・角④外面 赤彩、内面ヘラ記号
20	円筒輪	-・(29.6)・- 第3段1/2 1.2	器面荒れる。外面、縦ハケ後ナデ。内面、左上り斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外12、内8～12	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂④ 外面部分的に赤彩、外第3 段ヘラ記号右上線+a
21	円筒輪	-・-・1.0 第1・2段1/2 1.0	凸帯上側が突出気味。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 ㉑14.7 ㉒9.9	①橙7.5YR7/6②酸③ 粗砂・長・角④外面 一部赤彩、図復元
22	円筒輪	-・-・(11.2) 第1段1/4 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、指ナデ。底部に圧痕、右回り接合。 ハケ目：外12・16、内10 ㉑11.5	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③長・角
23	円筒輪	-・-・(10.7) 第1段1/4 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外6、内7・14 ㉑10.9	①浅黄橙7.5Y8/4② 酸③長・白粒
24	円筒輪	-・-・- 第3段片 0.8	口縁端部短く外反し、やや肥厚。外面、縦ハケ後ナデ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外10	①橙5YR6/6②酸③ 長・角
25	円筒輪	-・-・(14.9) 第1段1/3 1.4	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内16 ㉑12.7	①浅黄橙7.5YR8/6② 酸③長・角・白粒
26	円筒輪	-・-・- 第3段片 1.0	口縁端部外反し、やや肥厚。内面上端に弱い稜を持つ。外面、B種横ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外10	①浅黄橙10YR8/4② 酸③砂礫・長・角④ 外面赤彩
27	人物輪	-・-・- 冠部分1/3 0.9	人物輪の冠部分と思われる。鋸歯状に削って冠を表現する。左側頭部に美豆良が認められる。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：内外10～11	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③長・角④外面 赤彩
28	土師器 碗	6.8・13.8・- ほぼ完形 0.6	丸底。内斜口縁。体部深め。口唇部内側に弱い稜を持つ。外面ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①赤褐2.5YR4/6②酸 ③英・角・白粒・赤 粒
29	土師器 碗	7.8・13.6・- ほぼ完形 0.5	丸底。内斜口縁。口縁部やや歪む。体部深め。外面体部下半ヘラ削り、上半・口縁部ナデ。内面ナデ。	①赤褐2.5YR4/6②酸 ③長・角

3号古墳① (第121~123図、P L 92~94)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	56.6・63.8・ 第1段欠損 1.3	大形で、擬似口縁上に第6段接合。凸帯台形、くびれ部凸帯三角形。透孔半円形。外面、粗い縦ハケ。内面、朝顔部横・斜めハケ、以下ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外5 ㉑12.9㉒12.3㉓8.6㉔12.9	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③粗砂・角・白粒 ④外面一部赤彩、6段構成と推定
2	朝顔 円筒	- - - 第2段 1.1	凸帯弱いM字状で下側突出。透孔第2段楕円形、第3段形状不明。内外面、縦・斜めハケ。 ハケ目：外6・10、内6 ㉕11.8	①明黄橙10YR7/6②酸③長・英・角④6段構成と推定
3	朝顔 円筒	- - - 第3・4段 1.1	凸帯弱いM字～台形。第4段上端に小円形孔2。外面、縦・斜めハケ、第4段横ハケ。内面、第5段横ハケ、以下横・斜めハケ。 ハケ目：外9、内11 ㉖12.1 ㉗10.3	①橙7.5YR6/8②酸③長・角④第3・4段間凸帯上に布目痕、6段構成と推定
4	朝顔 円筒	- - - 第5・6段 1.4	凸帯弱いM字～台形。擬似口縁上に第6段接合。外面第5段太い・第6段細い縦ハケ。内面第5段太い横ハケ、第6段細い斜めハケ。くびれ部指頭圧痕。 ハケ目：内外第5段8・第6段14 ㉘5.7	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・角
5	円筒 埴輪	-・(26.0)・ 第3段片 1.1	口縁端部外折。外面、縦・斜めハケ。内面、右上り斜めハケ後、部分的に縦指ナデ。 ハケ目：外12、内16	①浅黄橙10YR8/2②酸③英・角
6	円筒 埴輪	- - - 破片 0.8	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：外12~24、内10~14	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・角④外面ヘラ記号「X」
7	円筒 埴輪	- - - 破片 1.2	凸帯台形。外面、粗い縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外5	①赤灰2.5YR5/1②選③粗砂・長・角④外面一部赤彩
8	円筒 埴輪	- - - 破片 1.2	外面、粗い縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外5	①灰5Y5/1②選③粗砂・長・角
9	円筒 埴輪	- - - 18.0 第1・2段1/2 1.1	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後ナデ。内面、縦ハケ後ナデ。底部に圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内18 ㉙12.2 ㉚(12.5)	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③長・英・角
10	円筒 埴輪	- - 28.4・ 第3段1/3 0.9	凸帯M字状。口縁端部短く外反。外面、斜めハケ。内面、横・斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外10・18、内7・11 ㉛11.2	①にぶい黄橙10YR5/4 ②酸③長・角
11	円筒 埴輪	- - - 第3段 1.1	凸帯剥落。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：外13、内7・20	①橙7.5YR7/6②酸③長・角
12	円筒 埴輪	- - (25.8)・ 第2・3段1/4 0.9	凸帯M字状、下側突出。口縁端部外反。透孔推定半円形、第3段下端に三角形透孔1確認。外面斜めハケ。内面ハケ目後ナデ第3段上半に斜めハケ残る。 ハケ目：内外10~12 ㉜11.9	①橙7.5YR7/6②酸③長・角
13	円筒 埴輪	- - (22.8)・ 第2・3段1/3 1.2	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後ナデ。内面、第3段横・斜めハケ、第2段縦ハケ後ナデ。 ハケ目：内外7・10 ㉝15.3	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・角④外第3段ヘラ記号「O」、外面一部赤彩
14	円筒 埴輪	-・(22.4)・ 第3段1/3 1.1	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後、指ナデ。 ハケ目：外15、内8・12 ㉞12.9	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③長・角④外面一部赤彩
15	円筒 埴輪	- - - (16.7) 第1段1/4 1.4	凸帯台形。外面、縦ハケ、第2段B種横ハケ。内面縦ハケ後ナデ。底部平坦。 ハケ目：外10・16、内10・20 ㉟12.9	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角
16	円筒 埴輪	- - - 17.7 第1段 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ、内面、斜めハケ後下半を中心にナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外11~12 ㊱13.9	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・角・赤粒

3号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：a 1段 b 2段 c 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
17	円筒埴輪	残存部最大径24.4 (第2段) 1.0	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。朝顔円筒の可能性あり。 ハケ目：内外18 b12.5	①にぶい褐7.5YR6/3②酸 ③長・角・白粒④第2段 及び第2凸帯上に布目痕
18	円筒埴輪	-・(22.4)・- 第3段1/3 1.1	外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内7・10	①にぶい黄橙10YR6/4②酸 ③長・英・角④外面第 3段にヘラ記号「O」
19	円筒埴輪	-・ -・ - 破片 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①灰N6/②選③角・ 白粒
20	円筒埴輪	-・(25.8)・- 第3段片 1.0	口縁端部外折。口唇部下内側にナデ凹線。外面、縦ハケ。 内面、縦ハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外8・12	①浅黄2.5Y8/4②酸 ③長・英・角
21	円筒埴輪	-・(27.1)・- 第3段1/3 0.9	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。口唇部内側弱く突出。 外面斜めハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内12・21	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③英・角
22	円筒埴輪	-・ -・ - 第3段片 1.1	凸帯M字状、上側突出。口唇部丸みを持つ。外面粗いハ ケ目後に強いナデ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外不明、内10・18 c13.3	①黄橙10YR8/6②酸 ③粗砂・長・英・角 ④外面一部赤彩
23	円筒埴輪	-・ -・ (13.1) 第1段1/4 1.5	凸帯M字状、上側突出し、凸帯上に短沈線。外面、丁寧 なナデ。内面指ナデ。底部棒状圧痕。 a12.0	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③粗砂・長・英・角
24	須恵器 壺	-・ -・ - 肩部破片 0.9	肩部に櫛歯状工具による押引文が断続的に配されている。 内面頸部に指頭圧痕。	①灰N5/②選③長・ 白粒

4号古墳① (第126～128図、P L 95・96)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：a 1段 b 2段 c 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒埴輪	-・ -・ - 第3段片 1.2	口縁端部外反。外面、B種横ハケ。内面、横・斜めハケ 後、ナデ。 ハケ目：内外10～11	①褐灰5YR6/1②酸 ③砂礫・長・白粒④ 外面赤彩
2	円筒埴輪	-・ -・ 16.7 第1・2段1/3 1.2	凸帯弱いM字～台形。透孔推定半円形。外面、第1段縦 ハケ、第2段B種横ハケ。内面ハケ目後ナデ。 ハケ目：外10、内10～16 a15.3	①赤灰2.5YR6/1②酸③砂礫・ 長・白粒④外面部分的に赤 彩、透孔下側に線刻2条
3	円筒埴輪	35.6・23.4・(15.1) 1/2 1.9	凸帯低い台形。口縁端部外反。透孔半円形。外面、縦ハ ケ。内面、指ナデ、第3段ハケ目残る。底部平坦。 ハケ目：外14、内21 a13.5 b12.5 c10.6	①にぶい橙7.5YR7/4②酸 ③砂礫・長・白粒④ 外第3段中心に赤彩、 外第3段ヘラ記号「A」
4	円筒埴輪	-・ -・ (15.9) 第1段1/3 1.5	外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、斜めハケ後ナデ。 底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外9、内14	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③砂礫・長・角④ 外面一部赤彩
5	円筒埴輪	-・(26.8)・- 2/3 1.4	凸帯台形。透孔半円形。外面縦・斜めハケ後第2・3段 B種横ハケ。内面横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外10～11 b16.4 c15.0	①にぶい橙7.5YR7/3②酸 ③砂礫・長④外第2・3 段及び内第3段一部赤彩
6	円筒埴輪	34.8・23.6・14.5 3/4 1.2	凸帯弱いM字～台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、 ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外14 a11.5 b10.9 c12.4	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③砂 礫・長④外第2・3段赤 彩、外第3段ヘラ記号「A」
7	円筒埴輪	48.3・(29.1)・14.5 2/3 1.2	凸帯台形。口縁端部外反する。外面、縦ハケ、第2・3 段にB種横ハケ。内面、横・斜めハケ後、第2段以下を 中心にナデ。右回り接合。 ハケ目：内外10～12 a17.2 b16.0 c15.1	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③一部選③砂礫・ 長・白粒④外第3段 中心に赤彩、図復元

4号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a 1段 b 2段 c 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
8	円筒埴輪	35.9・(23.5)・(13.9) 2/3 1.5	凸帯弱いM字状。透孔半円形。外面縦ハケ。内面指ナデ 第3段横ハケ後部分的にナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外16 a14.0 b10.0 c11.9	①黄橙10YR8/6②酸・一部 選③砂礫④外第2・3段赤 彩、外第3段ヘラ記号「A」
9	円筒埴輪	- - - (14.7) 第1段2/3 1.5	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外14 a11.1	①淡黄2.5Y8/3②酸③砂礫 ④外第2段部分的に赤彩
10	円筒埴輪	46.8・(33.2)・(17.9) 1/3 1.4	凸帯台形。透孔推定半円形。外面縦ハケ、第2・3段B 種横ハケ。内面ハケ目後ナデ。底部に圧痕。 ハケ目：内外10~11 a15.6 b15.6 c15.6	①灰黄2.5Y7/2②選③ 砂礫・白粒・長④外第 2・3段赤彩、図復元
11	円筒埴輪	- - - 14.8 第1・2段 1.3	凸帯低く幅広の帯状。口唇部凹線。透孔半円形。外面縦 ハケ。内面、ハケ目後ナデ、第3段にハケ目残る。底部 棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：14 a12.5 b11.3	①黄橙10YR8/6~暗青灰 5B3/1②酸・一部選③砂 礫・白粒・長④外第2・3 段赤彩、外第3段ヘラ記号
12	円筒埴輪	37.4・24.3・13.6 3/4 1.5	凸帯低く幅広の帯状。口唇部凹線。透孔半円形。外面縦 ハケ。内面ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外20 a13.3 b9.9 c14.2	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂 礫④外第2・3段赤彩、外 第3段ヘラ記号「A」
13	円筒埴輪	-・(23.0)・- 第3段片 1.2	口縁端部外反する。外面、縦ハケ後上端ナデ。内面ハケ 目後、部分的に指ナデ。 ハケ目：内外12~16	①浅黄橙7.5YR8/4② 酸③砂礫・長④外面 赤彩
14	円筒埴輪	- - - 15.8 第1段 1.7	凸帯低く幅広の帯状、ナデつけ粗雑。外面縦ハケ。内面 ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外16~20 a11.2	①浅黄橙7.5YR8/4② 酸③砂礫・長・角
15	円筒埴輪	-・(27.0)・- 第2・3段 1.1	凸帯台形。口唇部凹線。透孔半円形。外面縦ハケ後B種 横ハケ。内面ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外10 b16.1 c14.9	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③砂 礫④外第2・3赤彩、内第3段 ヘラ記号左上条線3以上
16	円筒埴輪	- - - 14.9 第1段 1.5	凸帯低く幅広の帯状、ナデつけ粗雑。外面縦ハケ。内面 指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外15~18 a11.3	①浅黄橙10YR8/4② 酸③砂礫・長④外第 2段部分的に赤彩
17	土師器 甕	31.4・18.1・7.3 5/6 0.7	胴部ゆるく膨らみ(最大径24.6cm)、口縁部「く」の字状 に開く。外面胴部斜めヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3② 酸③結片・粗砂・長・雲

5号古墳①(第130~134図、P L 97~100)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a 1段 b 2段 c 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - 13.7 3/4 1.1	凸帯台形。透孔、第2段楕円形、第3段半円形。外面縦 ハケ。内面朝顔部ハケ目、以下ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外9・10 a10.8 b9.6 c7.7 d8.4 e6.4	①明赤褐5YR5/8② 酸③結片・砂礫・ 角・白粒
2	朝顔 円筒	-・(36.4)・- 1/2 1.2	凸帯台形。透孔第2段推定楕円形、第3段半円形。外面、 縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：10~13 b10.3 c8.0 d6.1 e7.3 f13.1	①橙5YR6/8②酸③ 結片・砂礫・角・白 粒④図復元
3	朝顔 円筒	- - - (13.4) 1/3 1.2	凸帯台形。透孔第2段楕円形、第3段形状不明。外面縦 ハケ。内面朝顔部ハケ目後ナデ、以下指ナデ。 ハケ目：内外11~12 a11.0 b10.7 c - d - e4.5	①明赤褐5YR5/8②酸③ 砂礫・角・白粒④擬似 口縁上に朝顔部を接合
4	朝顔 円筒	(56.5)・(35.0)・15.7 1/2 1.4	凸帯台形。透孔第2段楕円形、第3段逆台形。外面縦ハ ケ後、部分的にナデ。内面ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、 右回り接合。 ハケ目：内外10~11 a11.6 b9.1 c9.8 d7.1 e(5.3) f(13.7)	①橙5YR6/8②酸③ 結片・砂礫・角・白 粒④擬似口縁上に朝 顔部を接合、図復元
5	円筒埴輪	-・(25.1)・- 第3段1/3 1.1	凸帯台形。口縁端部外折。外面、縦ハケ。内面、縦・斜 めハケ後、第3段下半以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外9~10 c13.3	①明赤褐5YR5/8②酸③結 片・砂礫・角・白粒④内 第3段ヘラ記号4条線

5号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
6	円筒埴輪	35.9・23.6・13.3 ほぼ完形 1.3	凸帯台形。透孔半円形。外面縦ハケ後一部ナデ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外9 ①13.5②10.7③11.7	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂・角・白粒
7	円筒埴輪	-・(23.1)・- 第3段1/3 1.0	凸帯台形。口縁端部外折。外面、縦ハケ後ナデ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外11、内8・16 ③12.5	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・角・白粒
8	円筒埴輪	-・-・14.6 第1段 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ後ナデ。内面、指ナデ・ヘラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12 ①10.7	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・角・白粒
9	円筒埴輪	34.0・(22.6)・13.1 2/3 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面縦ハケ後一部ナデ。内面縦・斜めハケ後第3段下半以下ナデ。底部平坦。 ハケ目：外8・11、内8 ①11.6②10.1③12.3	①橙5YR6/8②酸③結片・砂礫・白針・長・角・白粒④図復元
10	円筒埴輪	-・(25.2)・(14.4) 1/2 1.6	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後一部ナデ。内面、斜めハケ後ヘラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外12~14 ①10.7②-③13.7	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・砂礫・長・角・白粒
11	円筒埴輪	-・(25.4)・- 第2・3段1/3 1.3	凸帯台形。透孔台形状。外面縦ハケ後ナデ。内面、斜めハケ後第2段以下を中心にヘラナデ。 ハケ目：内外7 ②11.2③10.3	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・角・白粒
12	朝顔円筒	-・-・(14.8) 1/3 1.4	凸帯台形。透孔第2段楕円形、第3段台形状。外面縦ハケ後ナデ。内面、ハケ目後ヘラナデ。 ハケ目：内外10 ①11.2②9.5③9.0	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・角・白粒④図復元
13	円筒埴輪	33.6・24.7・15.0 4/5 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心にヘラナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外7 ①10.6②10.5③12.5	①橙2.5YR6/6②酸③結片・粗砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号4条線
14	円筒埴輪	36.1・24.5・14.1 5/6 1.2	凸帯台形。透孔台形状。外面縦ハケ後ナデ。内面指ナデ・ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9、内8・14 ③11.7②11.0④12.7	①橙5YR6/8②酸③結片・粗砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号4条線
15	円筒埴輪	-・24.4・- 第3段 0.9	凸帯台形。口縁端部外折。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外8、内10 ③11.4	①明赤褐5YR6/8②酸③結片・砂礫・角・白粒④内第3段ヘラ記号5条線
16	円筒埴輪	-・-・14.4 第1段1/2 1.3	凸帯台形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面ハケ目後ヘラナデ。底部平坦に仕上げる。 ハケ目：内外8~10 ①11.5	①橙5YR6/8②酸③結片・粗砂・角・白粒
17	円筒埴輪	-・-・(16.2) 第1・2段1/3 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、ハケ目後第1段を中心にナデ。 ハケ目：内外7~8 ①13.8②9.9	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・角・白粒
18	円筒埴輪	-・-・14.4 第1・2段1/3 1.4	凸帯台形。外面縦ハケ後、部分的にナデ。内面ハケ目後ヘラナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外8~9 ①11.4②10.0	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・砂礫・粗砂・角・白粒
19	円筒埴輪	34.4・(26.9)・15.5 5/6 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦・斜めハケ目後部分的にナデ。内面、ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9、内13 ①13.2②10.1③11.1	①橙5YR6/6②酸③結片・砂礫・角・白粒
20	円筒埴輪	34.2・(24.0)・(14.0) 3/4 1.4	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外9~10 ①11.8②10.1③12.3	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・砂礫・角・白粒④内第3段ヘラ記号推定4条線
21	円筒埴輪	33.2・26.1・15.6 ほぼ完形 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後一部ナデ。内面、ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内14~16 ①10.9②10.4③11.9	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号5条線

5号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
22	円筒埴輪	37.5・25.2・14.4 一部欠損 1.0	凸帯台形。透孔半円形。口縁端部、水平方向に折れる。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後第3段を中心にナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12、内8・14 ㉑12.2㉒10.7㉓13.9	①にぶい橙5YR7/4 ②酸③結片・砂礫・角・白粒④内第3段ヘラ記号5条線
23	円筒埴輪	-・24.1・12.0 第2段下半欠損 1.1	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦・斜めハケ後一部ナデ。内面、縦・斜めハケ後第2段以下を中心にナデ。底部平坦。 ハケ目：外12、内9・15 ㉑11.7㉒-㉓12.6	①橙5YR6/6②酸③結片・砂礫・角・白粒④内第3段ヘラ記号5条線
24	円筒埴輪	-・-・13.8 第1段 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ後部分的にナデ。内面、ハケ目後ヘラナデ。底部棒状圧痕あるが平坦。 ハケ目：内外8～10 ㉑11.4	①明赤褐5YR6/6②酸③結片・粗砂・角・白粒
25	円筒埴輪	33.2・(25.4)・15.1 4/5 1.6	凸帯台形。透孔半円形。口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面第3段縦・斜めハケ、第2段以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8、内12 ㉑10.4㉒10.1㉓12.7	①にぶい橙5Y7/4②酸③砂礫・白粒④内第3段ヘラ記号条線3以上
26	円筒埴輪	(30.5)・(23.5)・(15.0) 1/3 1.2	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後部分的にナデ。内面、ハケ目後ヘラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外8～10 ㉑10.9㉒(10.5)㉓9.2	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・角・白粒④図復元
27	円筒埴輪	-・-・14.8 第1段 1.9	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ヘラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8・12、内8 ㉑11.4	①橙5YR6/6②酸③結片・砂礫・長・角
28	円筒埴輪	-・-・14.2 第1段 1.2	凸帯台形。外面縦ハケ。内面、ハケ目後ヘラナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外12 ㉑11.3	①橙5YR6/6②酸③結片・砂礫・長・角
29	円筒埴輪	35.5・24.9・13.0 2/3 1.2	凸帯台形。透孔台形に近い半円形。口縁端部外折。外面縦ハケ後部分的にナデ。内面斜めハケ後、第2段下半以下を中心にナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：内外9～12 ㉑11.7㉒11.0㉓12.8	①橙5YR7/8②酸③結片・粗砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号5条線
30	円筒埴輪	-・25.1・- 第2・3段 1.3	凸帯台形。口唇部つまみ上げる。透孔半円形。外面粗い縦ハケ後ナデ。内面、粗いハケ目後ナデ。 ハケ目：内外4～5 ㉑10.5㉒12.8	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・粗砂・角・白粒
31	円筒埴輪	-・-・13.5 第1段 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、ハケ目後第3段を中心にヘラナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外11、内10・18 ㉑11.7	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③結片・粗砂・長・角・白粒
32	土師器 坏	4.7・13.7・- 完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③角・白粒
33	土師器 坏	4.5・13.5・- ほぼ完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・白粒
34	土師器 坏	4.2・13.7・- ほぼ完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③英・角・白粒
35	土師器 坏	4.5・13.3・- 完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③角・白粒
36	土師器 坏	4.1・13.7・- 完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ後上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③角・白粒
37	土師器 坏	4.9・12.4・3.6 ほぼ完形 0.5	小さめの平底。口縁部、体部との境にわずかな稜を持ち、内傾気味に立ち上がる。外面、体部下半ヘラ削り。他はナデ。	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・角・白粒

5号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
38	土師器 坏	4.2・14.0・ - ほぼ完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③ 角・白粒
39	土師器 坏	4.7・12.2・3.2 完形 0.4	小さめの平底。口縁部、内傾気味に立ち上がる。外面、体部下半ヘラ削り。他はナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 結片・長・角・英

6号古墳 (第136図、P L 101)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	-・-・- 第4段1/3 1.4	凸帯台形、くびれ部凸帯三角形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後ナデ。外面に紐状の圧痕数条あり。内面指ナデ。ハケ目：本数不明 ㉑11.8	①橙2.5YR7/6②酸③ 砂礫・長・角④6段 構成と推定
2	朝顔 円筒	-・-・- 擬似口縁部片 1.2	外面、縦ハケ後ナデ。内面上端周縁に接合用のヘラ先状工具による深い沈線。ハケ目：外10	①橙2.5YR7/6②酸③ 粗砂・長・角
3	円筒 埴輪	-・-・- 第1段片 2.2	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部圧痕、右回り接合。ハケ目：外6・10	①明赤褐2.5YR5/6②酸③ 粗砂・長・英・角・白粒
4	円筒 埴輪	-・22.5・- 第2・3段1/3 1.0	凸帯弱いM字状。透孔半円形。口縁端部やや外反。外面、太めの縦ハケ後ナデ。内面、ハケ目後ナデ、巻き上げ痕顕著に残る。ハケ目：内外5 ㉑11.8㉒12.8	①浅黄橙10YR8/3② 酸③砂礫・長・角④ 外第3段ヘラ記号 「<」
5	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口唇部尖り、外側に凹線がめぐる。外面、ハケ目後ナデ。内面、ハケ目後ナデ。ハケ目：本数不明	①明黄褐10YR7/6② 酸③粗砂・長・角
6	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部短く外折し、口唇部外側が微隆起帯状になる。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。ハケ目：内外7	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③粗砂・角
7	家形 埴輪	-・-・- 破片 1.4	家形埴輪軸部の妻・平コーナ部分の破片。断面は緩やかな弧状を呈し、外面縦ハケ後、コーナ部分に断面半円形の柱が貼り付けられ、さらに横方向の凸帯が3.5cm前後の間隔で貼り付けられる。内面ナデ。ハケ目：外12	①明赤褐2.5YR5/6② 酸③結片・白針・粗 砂・長
8	土師器 坏	(4.7)・(13.1)・ 1/5 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6② 酸③砂・角
9	須恵器 片	-・-・- 破片 0.9	甕口頸部片と思われる。外面、破片内に沈線と櫛描波状文。内面ナデ。	①灰N6/②還・やや 不良③砂・長・白粒
10	須恵器 片	-・-・- 破片 0.7	甕胴部片と思われる。外面、平行明きを交差させた擬格子文。内面、同心円文をナデ消す。	①灰白N7/②還③微 砂・白粒

7号古墳① (第138・139図、P L 101・102)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	-・(38.4)・ 1/6 1.2	凸帯台形。朝顔部口縁、大きく外反して開く。透孔推定半円形。外面、太目の縦・斜めハケ。内面、最上段太目の横・斜めハケ、以下指ナデ。ハケ目：内外4 ㉑8.4	①褐灰5YR5/1② 還・普③粗砂・長・ 白粒④6段構成と推 定、図復元
2	円筒 埴輪	-・(19.5)・ 第3段1/4 1.0	凸帯台形。透孔半円形。外面太目の縦・斜めハケ後上端ナデ。内面第3段横・斜めハケ、以下指ナデ。ハケ目：外4、内4～6 ㉑11.0	①灰黄褐10YR6/2② 還③長・白粒

7号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉠1段㉡2段㉢3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
3	円筒埴輪	-・(17.4)・- 第3段片 1.0	口縁端部外反する。外面、太めの縦・斜めハケ後、上端部ナデ。内面、太めのハケ目。 ハケ目：内外3～4	①橙2.5YR6/6②酸③長・白粒
4	円筒埴輪	-・-・(15.0) 第1・2段 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、太めの縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外4 ㉠10.4㉡10.5	①黄橙7.5YR8/8②酸③長・白粒・赤粒
5	円筒埴輪	33.1・(22.9)・13.3 2/3 1.5	凸帯台形。口縁部外反する。透孔半円形。外面、太めの縦・斜めハケ後上端部ナデ。内面、第3段横・斜めハケ後部分的にナデ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外4～7 ㉠12.3㉡10.7㉢9.1	①にぶい橙5YR6/4 ②酸③粗砂・長・白粒・赤粒④回復元
6	円筒埴輪	-・-・12.5 第1段 1.5	凸帯台形。外面太めの縦ハケ後、部分的にナデ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外4 ㉠13.0	①灰10Y5/1～橙7.5YR7/6②還・普③粗砂・長・白粒・赤粒
7	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.4	凸帯台形。器形歪む。外面、太めの縦ハケ後、部分的にナデ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外4 ㉠11.6	①灰7.5Y4/1②還③粗砂・長・白粒・赤粒
8	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	凸帯台形。透孔推定半円形。外面太めの縦ハケ後、上端部ナデ。内面横・斜めハケ、第3段下半以下指ナデ。 ハケ目：内外4～6 ㉢10.6	①にぶい赤褐2.5YR5/4 ②酸③長・白粒・赤粒
9	円筒埴輪	-・-・13.8 第1段 1.5	凸帯台形。外面、太めの縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外4 ㉠13.7	①橙5YR7/8②酸③粗砂・長・白粒・赤粒
10	円筒埴輪	-・-・12.1 第1・2段1/2 1.5	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、指ナデ。底部に圧痕。 ハケ目：外4 ㉠11.1㉡10.2	①橙5YR7/8②酸③粗砂・長・白粒
11	円筒埴輪	34.9・(23.3)・13.4 2/3 1.5	凸帯台形。透孔半円形。口縁部外反。外面太めの縦・斜めハケ後、上端部ナデ。内面第3段斜めハケ、以下ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外4～5 ㉠13.8㉡9.8㉢11.3	①橙7.5YR7/6②酸③長・白粒・赤粒
12	円筒埴輪	-・-・- 第3段 1.2	凸帯台形。透孔推定半円形。器形大きく歪む。外面太めの縦・斜めハケ後、上端部ナデ。内面第3段太めの斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外4 ㉢12.6	①褐灰10YR5/1②還③長・白粒
13	土師器甕	30.3・(17.7)・8.1 3/4 0.5	丸底気味の底部。胴部中位に最大径(25.3cm)。口縁部外傾して開く。外面、胴部斜めへら削り、底部へら削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい橙5YR7/4 ②酸③結片・粗砂・長・角
14	土師器坏	5.7・14.2・- ほぼ完形 0.2	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半部右上り斜めへら磨き。	①明赤褐5YR5/8②酸③長・英・角
15	土師器坏	5.1・13.3・- ほぼ完形 0.4	丸底。口縁部内湾する。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半部左上り斜めへら磨き。	①赤褐5YR4/6②酸③長・角・白粒
16	土師器坏	5.8・16.8・- ほぼ完形 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、上半部右上り斜めへら磨き。	①明赤褐5YR5/8②酸③砂・長・角・白粒
17	須恵器片	-・-・- 破片 0.6	甕胴部片と思われる。外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N5/②還③微砂・緻密
18	紡錘車	径4.1/2.0 厚さ1.5 孔径0.6 重さ30.4g	断面台形。表面丁寧に研磨される。	石材：緑泥片岩

8号古墳①（第143～147図、P L 103～106）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：a)1段b)2段c)3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- . . . - 第2・3段 1.4	凸帯M字状。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。朝顔部下側は横ハケ。 ハケ目：内外9 b)(11.2) c)8.4	①明赤褐5YR5/8②酸③粗砂・長・英・角④外第2段ヘラ記号左上り条線5以上
2	朝顔 円筒	- . . . - 朝顔部片 1.3	外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外8	①明赤褐5YR5/8②酸③粗砂・長・英・角・白粒
3	朝顔 円筒	- . . . 13.9 第1～3段2/3 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。右回り接合。 ハケ目：外8 a)11.7 b)11.9 c)7.1	①浅黄7.5YR7/3②酸③粗砂・角・白粒④外第2～3段部分的に赤彩
4	朝顔 円筒	- . . . - 第1～3段1/3 1.2	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ後、部分的に粘土が化粧土状に貼り付けられる。内面、ハケ目後指ナデ、朝顔部下側は横ハケ。 ハケ目：内外6 b)11.9 c)6.8	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・角・白粒④貼り付け粘土部分色調明赤褐5YR5/8
5	朝顔 円筒	- . (42.6) . - 第5段1/2 1.0	凸帯弱いM字状。口縁部大きく外反して開く。外面縦ハケ。内面斜めハケ。口縁部内外ナデ。 ハケ目：内外6 c)12.0	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③長・角④外面部分的に赤彩
6	朝顔 円筒	- . . . - 第2～4段1/2 1.3	凸帯M字状。透孔楕円形。疑似口縁上に第5段を接合する。外面、縦ハケ。内面、指ナデ、朝顔部横ハケ後ナデ。 ハケ目：内外8 c)8.9	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒
7	朝顔 円筒	- . . . - 朝顔部片 1.2	凸帯M字状。外面縦ハケ。内面横・斜ハケ後ナデ。 ハケ目：内外8本	①明赤褐5YR5/8・下・灰白7.5YR8/2②酸③長・英
8	朝顔 円筒	- . . . 12.0 第1～4段1.2 1.2	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面指ナデ、朝顔部横・斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外10 a)11.6 b)12.5 c)6.4	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③長・角・白粒④外面部分的に赤彩
9	朝顔 円筒	- . . . - 第2・3段片 1.0	凸帯台形～低いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外10、内8 b)12.2 c)8.9	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂・長・英・角・白粒④外第2段ヘラ記号「〇」
10	円筒 埴輪	- . . . - 第3段片 1.1	凸帯台形。第3段下端に外面から小孔を穿つ。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外9～11	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・白粒
11	円筒 埴輪	- . . . - 第3段片 1.3	凸帯M字状。第3段下端に外面から小孔を穿つ。外面縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外8	①明赤褐2.5YR5/6②酸③英・角・白粒
12	円筒 埴輪	- . . . - 第3段片 1.3	凸帯M字状。第3段下端に外面から小孔を穿つ。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：外8・15、内7	①明赤褐2.5YR5/6②酸③英・角・白粒
13	円筒 埴輪	- . . . - 破片 1.0	凸帯低い台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外11	①にぶい赤褐2.5YR5/4②酸③粗砂・長・英・白粒
14	円筒 埴輪	- . . . (14.0) 第1段片 1.5	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8	①明赤褐5YR5/6②酸③粗砂・長・英・白粒
15	円筒 埴輪	- . . . - 第3段片 1.1	外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：内外8	①明黄褐10YR7/6②酸③英・白粒
16	円筒 埴輪	- . . . - 第3段片 0.7	口縁端部外反。外面縦ハケ。内面横・斜めハケ。 ハケ目：内外12	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③砂礫・長・白粒
17	円筒 埴輪	- . (19.8) . - 第3段片 1.1	外面、縦ハケ後上端部に横ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外10	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③粗砂・長・白粒④外第3段ヘラ記号

8号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：(a) 1段(b) 2段(c) 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
18	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.3	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外9	①明赤褐5YR5/8②酸 ③粗砂・英・角・白粒
19	円筒埴輪	-・-・- 第2段片 1.4	凸帯M字状。透孔推定楕円形。外面縦ハケ。内面ナデ粗雑で、輪積痕顕著に残る。 ハケ目：外6	①黄灰2.5Y6/1②還③ 砂礫・長・英・白粒 ④外面部分的に赤彩
20	円筒埴輪	-・-・(14.6) 第1・2段1/3 1.2	凸帯低い台形。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部平坦。 ハケ目：外9 (a) 9.2 (b) 9.2	①明赤褐5YR5/8②酸 ③粗砂・長・英・白粒
21	(朝顔)円筒	-・-・(14.2) 第1段1/4 1.4	凸帯台形。全体的に小振りで、朝顔円筒の可能性高い。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部平坦。 ハケ目：外8 (a) 11.9	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③長・角④外面一部赤彩、図復元
22	円筒埴輪	-・-・14.9 第1・2段 1.4	凸帯M字～台形。透孔円形。外面縦ハケ。内面指ナデ、第3段斜めハケ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外6～8 (a) 9.2 (b) 11.8	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角・白粒
23	円筒埴輪	-・-・15.5 第1段 1.4	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8 (a) 10.2	①橙2.5YR6/8②酸③粗砂・英・角・白粒
24	円筒埴輪	-・(24.0)・- 第2・3段1/4 1.0	凸帯M字状。第3段下端に外面から小孔を穿つ。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ後ナデ、以下指ナデ。外面器面凹凸あり。 ハケ目：内外8 (c) 11.0	①明赤褐2.5YR4/1②酸 ③粗砂・英・角・白粒
25	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁部外反気味。外面縦ハケ。内面斜めハケ。 ハケ目：内外8	①褐灰7.5YR4/1②還③長・英・白粒④外面部分的赤彩
26	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.4	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外8	①明赤褐5YR5/8②酸③粗砂・英・角・白粒
27	円筒埴輪	-・-・12.7 2/3 1.4	凸帯弱いM字状。透孔半円形、第3段下端に外面から小孔1を穿つ。外面縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外9 (a) 8.2 (b) 9.9	①淡橙5YR8/4②酸 ③英・角・白粒
28	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.7	口縁部外反。外面縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外8	①赤褐5YR4/8②酸③粗砂・英・角・白粒
29	円筒埴輪	-・-・15.1 第1・2段2/3 1.5	凸帯丸みを持った低い三角形状。外面縦ハケ。内面、第1段指ナデ、第2段斜めハケ。 ハケ目：外10、内8・16 (a) 12.0	①橙7.5YR7/6②酸③結片・白針・粗砂・長
30	円筒埴輪	-・-・15.1 第1段3/4 1.5	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8 (a) 13.3	①明赤褐2.5YR5/6②酸 ③粗砂・英・角・白粒
31	円筒埴輪	-・-・11.7 第1・2段1/2 1.2	凸帯弱いM字状。透孔半円形。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 (a) 9.5 (b) 9.4	①明赤褐2.5YR5/8②酸 ③粗砂・英・角・白粒
32	円筒埴輪	-・-・12.7 第1段 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部平坦、棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 (a) 10.7	①明赤褐2.5YR5/8②酸 ③粗砂・長・英・角・白粒
33	円筒埴輪	-・-・15.1 第1段 1.5	凸帯丸みを持った低い三角形状。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外9 (a) 15.2	①明褐7.5YR5/8②酸 ③結片・白針・粗砂・長
34	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	口縁部外反気味。外面縦ハケ。内面斜めハケ。 ハケ目：内外8～9	①褐7.5YR4/6②酸③結片・白針・粗砂・長

8号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
35	円筒埴輪	-・(23.2)・- 第3段1/3 1.3	凸帯丸みを持った低い三角形形状。外面縦ハケ。内面第3段斜めハケ、以下ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外10 ③8.5	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角
36	円筒埴輪	-・-・12.2 第1段 1.4	凸帯剥落。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外14	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・白粒
37	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.1	凸帯低い三角形形状。外面、縦ハケ。内面、第3段横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：外12、内8	①橙7.5YR7/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角④外面一部赤彩
38	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.3	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12	①にぶい橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角
39	円筒埴輪	-・-・- 破片 1.1	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外8本	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒④外第3段へう記号円弧状線
40	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段 1.1	凸帯低い台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外9～12、内10 ③11.6	①にぶい赤褐5YR5/4②還③粗砂・長・英・白粒
41	家形埴輪	-・-・- 屋根部 1.5	入母屋造の屋根の部分。屋根断面は丸みを持ち、妻方向先端は大きく反る。棟覆いを誇張した凸帯があり、凸帯間には綾杉文が施される。破風は楕円形で棟持柱が付けられていた痕跡がある。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・長・角④妻部に赤彩
42	馬形埴輪	-・-・- 頭部片 1.1	馬形埴輪左側頭部片。面繫の頬皮・辻金具が粘土を板状に貼り付けて表現され、頬皮には綾杉文・辻金具には同心円文が線刻される。破片上端には目が穿孔表現された痕跡がある。	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・角④頬革に添って赤彩
43	馬形埴輪	-・-・- 障泥・鎧部分 1.3	障泥はハケ目後線刻が施され、その後厚さ4mmほどの輪鎧が貼り付けられる。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外11～15、内10	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・砂・長
44	形象埴輪	-・-・- 破片 1.4	馬形埴輪の一部か。外面ハケ目、部分的にナデ。内面ハケ目、部分的にナデ。 ハケ目：外14、内8	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長
45	形象埴輪	-・-・- 破片 1.2	板状の破片。馬形埴輪の一部か。外面に粘土帯を貼り付けた痕跡。外面ハケ目後ナデ。内面ナデ。 ハケ目：外10	①橙2.5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長
46	形象埴輪	-・推定径8.6 破片 1.1	馬形埴輪の脚部分か。外面縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外10	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③結片・白針・粗砂・長④外面部分的に赤彩
47	形象埴輪	-・推定径11.0 破片 1.0	馬形埴輪の脚部分か。外面縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外9	①灰黄褐10YR5/2②還③結片・白針・粗砂・長・角
48	家形埴輪	長5.5 径2.8 堅魚木	家形埴輪の堅魚木。円柱形で上面はわずかに面取りされる。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角
49	形象埴輪	-・-・- 破片 1.0	横位の凸帯下側には大きな孔が開き、上側に粘土板を貼り付ける。外面、縦ハケ後ナデ。内面ナデ。 ハケ目：外9	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長④家形埴輪か
50	須恵器甕	-・(21.1)・- 口頸部 0.7	口縁部外反し端部上下にのびる。外面胴部平行叩きを交差させた擬格子文。内面同心円文をナデ消す。	①灰N5/②還③長・白粒
51	須恵器(甕)	-・-・- 破片 0.6	外面平行叩きを交差させた擬格子文後、横位のナデ線を施す。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N6/②還③長・白粒

8号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
52	須恵器 (甕)	- - - 破片 0.8	外面、平行叩きを交差させた擬格子文、部分的に横ナデ線。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N6/②選③微砂・白粒
53	土師器 坏	5.4・14.0・- ほぼ完形 0.6	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後、上半右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・角・白粒
54	土師器 甕	31.6・23.7・9.0 2/3 1.0	胴部膨らみ中位に最大径(29.2cm)。口縁部「く」の字状。外面胴部斜めヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角

9号古墳 (第148図、P L 106)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - 小破片 1.0	擬似口縁部片。上端に斜めの刻み目。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ、右上り条線。 ハケ目：内外12	①淡黄2.5YR8/4②酸③長・角
2	円筒 埴輪	- - - 第3段小片 0.8	口唇部丸みを持つ。外面、縦ハケ。内面、ナデ。 ハケ目：外12	①橙7.5YR7/6②酸③長・角
3	円筒 埴輪	- - - 第2段小片 1.0	凸帯弱いM字状。外面、斜めハケ。内面、ナデ。 ハケ目：外10	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③長・角
4	円筒 埴輪	- - - 第1段小片 1.1	外面、縦ハケ。内面、縦ハケ。 ハケ目：内外8・14~16	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・角
5	須恵器 破片	- - - 破片 0.7	臚の破片か。外面に、弱い波状文と数条の沈線が施されている。	①明青灰5B4/1②選③砂・長

10号古墳 (第149図、P L 106)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒 埴輪	- - - 第3段片 1.0	口縁部外反し、口縁内側に段を有す。外面縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下ナデ。 ハケ目：外14、内11	①橙5YR6/8②酸③長・角・白粒
2	円筒 埴輪	- - - 破片 1.0	凸帯くずれたM字~三角形状。外面縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外12	①黄橙10YR8/6②酸③長・角・赤粒
3	円筒 埴輪	- - - 第3段片 0.9	口縁部外反し、口縁内側に段を有す。外面縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外12本	①にぶい褐7.5YR4/3②酸③長・白粒・赤粒④内第3段ヘラ記号左上り条線2以上

11号古墳① (第151図、P L 106・107)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒 埴輪	- - - 第3段片 1.0	凸帯弱いM字状。口縁端部わずかに外反。外面縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外8~10 ③10.9	①黄橙7.5YR8/8②酸③砂礫・長・角
2	円筒 埴輪	-・(24.1)・- 第3段片 0.9	口縁端部わずかに外反。外面縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外10~11	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・角
3	円筒 埴輪	- - - 第3段片 1.0	口縁端部外反する。外面縦ハケ。内面斜めハケ。 ハケ目：内外10~12	①明黄褐2.5YR7/6②酸③粗砂・長

11号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
4	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部外反。外面、斜めハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外8～10	①橙7.5YR7/6②酸③ 長・角・白粒
5	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外10	①橙5YR6/6②酸③ 粗砂・長・角
6	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1	凸帯丸みのある三角形。外面、縦ハケ。内面、第3段 縦・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外10～11	①黄橙7.5YR7/8②酸③砂 礫・長④内第3段ヘラ記 号左上り条線2以上
7	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	凸帯三角形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分 的にナデ。 ハケ目：内外9	①橙5YR6/6②酸③ 粗砂・長・角
8	円筒埴輪	-・-・(12.0) 第1・2段1/4 1.2	凸帯丸みのある三角形。外面、縦ハケ。内面、第3段 斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外10 ㉑13.8 ㉒12.7	①黄橙7.5YR8/8②酸 ③砂礫・長・角・白 粒④図復元
9	円筒埴輪	-・-・12.5 第1・2段 1.1	凸帯低いM字～三角形。透孔半円形。外面、縦ハケ。 内面、第2段上半以上斜めハケ後ナデ、以下指ナデ。底 部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外6～8 ㉑12.7 ㉒13.0	①黄橙7.5YR7/8②酸 ③砂礫・長
10	円筒埴輪	-・-・13.0 第1・2段 1.1	凸帯低いM字～三角形。透孔半円形。外面、縦ハケ。 内面、第3段斜めハケ後ナデ、以下指ナデ。底部棒状圧 痕、右回り接合。 ハケ目：内外8～9 ㉑13.6 ㉒12.6	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③砂礫・長・白粒④ 内第3段ヘラ記号左 上り条線2以上
11	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段 1.1	凸帯三角形。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、第3段 斜めハケ後部分的にナデ、以下指ナデ。 ハケ目：内外10～11	①黄橙7.5YR8/8②酸③砂 礫・長・角④内第3段ヘ ラ記号左上り条線1以上
12	円筒埴輪	-・-・(12.0) 第1段片 1.2	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接 合。 ハケ目：外10	①黄橙10YR8/6②酸 ③粗砂・長・白粒
13	土師器 甕	-・(20.0)・- 口縁部片 0.9	口縁部外反気味に開く。口唇部平坦に仕上げる。口縁部 内外面ともナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・角
14	土師器 甕	-・-・(8.8) 胴部1/3 0.8	胴部膨らみ中位に最大径(24.4cm)。外面、斜めヘラ削り。 内面、横方向のヘラナデ。	①浅黄橙10YR8/4② 酸③粗砂・長・角
15	須恵器 片	-・-・- 小破片 0.6	甕胴部片と思われる。外面、平行叩きを交差させた擬格 子文、横ナデ線。内面、同心円文を磨り消す。	①青灰5B5/1②還③ 白粒・黒粒・緻密

12号古墳① (第153図、P L 108)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	-・-・- 破片 1.0	朝顔部片。擬似口縁状に接合。外面、縦ヘラナデ。内面 ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③長・角④外面一部赤彩
2	円筒埴輪	37.6・(19.9)・16.5 5/6 1.2	凸帯台形。透孔不均整な半円形。外面縦ハケ。内面第3 段横ハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内7・10 ㉑12.2 ㉒13.2 ㉓12.2	①にぶい黄橙10YR7/2②酸 ③長・角④外第3段赤彩、 内第3段ヘラ記号左上り弧 状条線3に右上り線1交差
3	円筒埴輪	-・-・- 第1段1/4 1.6	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、粗雑な指ナデ。 ハケ目：外11	①浅黄橙10YR8/3② 酸③砂礫・長・角
4	円筒埴輪	-・-・16.2 第1段1/2 1.1	凸帯三角形。外面、縦ハケ。内面、第2段斜めハケ、 以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外10 ㉑11.7	①浅黄橙10YR8/4② 酸③砂礫・長・英・ 角

12号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
5	円筒輪	- - - 13.6 第1段1/3 1.1	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ後、部分的にナデ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。ハケ目：外11 ①11.5	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角
6	円筒輪	- - - - 第1段1/3 1.1	凸帯低い台形～三角形。器面荒れ激しい。外面、ナデ。内面、ナデ。ハケ目認められない。	①にぶい赤褐5YR4/4②酸③結片・白針・長
7	円筒輪	- - - - 破片 0.9	凸帯低い三角形。外面、ナデ。内面、ナデ。ハケ目認められない。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・白針・長
8	円筒輪	- - - - 破片 1.1	外面、ハケ目後丁寧なナデ。内面、指ナデ。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・白針・長④外面ヘラ記号「+」と左上り線1
9	形象埴輪	- - - - 破片 1.0	破片横断面弧状。凸帯上に鈴状に刻み目のある粘土玉貼り付け。外面、ハケ目後ナデ。内面、ナデ。ハケ目：外12	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③粗砂・長・角
10	土師器高杯	- - - - 脚部片 1.0	脚部下方に向かって膨らむ。外面、ナデ。内面、しぼる。	①赤褐5YR4/8②酸③長・角・白粒
11	土師器杯	(4.7)・13.8・ - 1/3 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、直線的にやや外傾して開く。外面、体部ヘラ削り。内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③長・角・白粒

13号古墳① (第155～175図、P L 108～120)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔円筒	56.2・44.7・15.6 2/3 1.4	朝顔部歪み、大きく外反して開く。凸帯くずれたM字～台形。透孔、第2段円形2、第3段半円形2。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ、朝顔部は横・斜めハケ。ハケ目：内外7 ①12.0 ②11.3 ③10.7 ④6.0 ⑤5.3 ⑥4.0	①青灰5B5/1②還③砂礫・白粒④6段構成
2	朝顔円筒	-・(44.0)・ - 口縁部片 1.0	朝顔部大きく外反して開く。外面、縦・斜めハケ。内面、横・斜めハケ後、下半を斜め指ナデ。ハケ目：外12、内13	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・角・白粒
3	朝顔円筒	- - - 17.2 1/3朝顔部欠損 0.3	透孔、第2段半円形、第3段形状不明。外面第1～3段縦ハケ、第4段斜めハケ。内面指ナデ。ハケ目：外9 ①13.5 ②11.2 ③10.6 ④8.3	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・角・白粒④外面部分的に赤彩
4	朝顔円筒	- - - - 1/6 0.9	凸帯M字状、くびれ部凸帯三角形。外面縦・斜めハケ。内面第3段縦・第4段横指ナデ、朝顔部ハケ。ハケ目：外12、内13 ①10.7 ②6.5	①灰白10YR8/2②酸③砂礫・長・英・角・赤粒
5	朝顔円筒	- - - - 朝顔下半部 1.0	擬似口縁。外面縦ハケ。内面横・斜めハケ後ナデ。ハケ目：外11 ①(5.3)	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③細砂・長・角④赤彩
6	朝顔円筒	- - - 17.1 朝顔部欠損 1.2	凸帯M字状、くびれ部凸帯三角形。透孔、第2・3段とも半円形。外面、第1～3段縦ハケ、第4段斜めハケ。内面指ナデ、第5段横・斜めハケ。ハケ目：外11 ①13.5 ②11.4 ③11.8 ④7.8	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・赤粒④第5段に赤彩
7	朝顔円筒	- - - - 朝顔上半欠損 1.3	上半部との接合痕・沈線。凸帯M字状。透孔第2・3段半円形。外面第4段～斜めハケ、以下縦ハケ。内面指ナデ、朝顔部横・斜めハケ。底部棒状圧痕。ハケ目：外8、13 ①12.9 ②12.2 ③11.0 ④9.9	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・赤粒④朝顔部赤彩
8	朝顔円筒	(56.1)・44.0・15.5 第2段欠損 1.2	朝顔部大きく外反。凸帯M字状。透孔第2・3段半円形。外面縦ハケ、第4段斜めハケ。内面斜めハケ後指ナデ、朝顔部下半横・斜めハケ。ハケ目：内外12 ①12.3 ②(10.6) ③9.9 ④8.8 ⑤5.5 ⑥9.0	①暗青灰5PB4/1②還③砂礫・白粒④一部赤彩

13号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴		①色調②焼成③胎土 ④備考
			ハケ目：本/2 cm	各段高：①1段②2段③3段…	
9	円筒埴輪	38.0・(29.1)・14.7 2/3 1.0	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外11~12	①13.1 ②11.6 ③13.3	①青灰10BG5/1②選③細砂・白粒④部分的に赤彩
10	円筒埴輪	38.6・26.7・16.5 3/4 1.2	凸帯M字状。透孔半円形。外面縦ハケ。内面ハケ目後第2段以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9、内8・13	①13.7 ②11.2 ③13.7	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③細砂・白粒④外第3段ヘラ記号部分欠損「V」か
11	円筒埴輪	38.8・24.2・15.3 4/5 1.0	凸帯低いM字～台形。透孔半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外20、内8	①14.6 ②11.0 ③13.2	①黄橙10YR8/6②酸③細砂・長・角・白粒
12	円筒埴輪	-・-・15.8 第1・2段 1.2	凸帯低いM字～台形。透孔半円形。外面、細い縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外11、内8	①14.3 ②10.6	①橙7.5YR6/6②酸③角・白粒・赤粒
13	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	凸帯弱いM字状。外面、斜めハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	③14.7	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③砂礫・角・赤粒
14	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.1	凸帯台形状。外面斜めハケ。内面、指ナデ、第2段にハケ目。底部棒状圧痕。 ハケ目：外13	①12.7	①淡黄2.5Y8/3②酸③細砂・角・白粒
15	円筒埴輪	37.4・25.1・17.4 3/4 0.9	凸帯M字状。口縁端部外折。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、第1段斜め指ナデ、第2・3段斜めハケ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9、内8・13	①13.5 ②11.3 ③12.5	①淡黄2.5Y8/4②酸③長・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」
16	円筒埴輪	41.9・21.6・(17.4) 3/4 1.3	凸帯M字状。透孔半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ、第3段上端に(小像)剥離痕。底部棒状圧痕。 ハケ目：外11、内7・13	①15.3 ②12.6 ③14.0	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③細砂・白粒④外第3段ヘラ記号「V」、第3段歪む
17	円筒埴輪	-・(28.0)・- 第3段片 1.0	凸帯M字状。外面縦ハケ。上端ナデ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外12	③13.0	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・白粒
18	円筒埴輪	37.8・25.8・(16.0) 1/2 1.0	凸帯M字状。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外12、内11	①13.2 ②11.0 ③13.6	①淡黄5Y8/3②酸③細砂・白粒
19	円筒埴輪	-・(25.7)・- 第3段1/2 0.9	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外12	③13.7	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③細砂・角・白粒④一部赤彩
20	円筒埴輪	-・(24.0)・- 第3段2/3 1.0	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面縦・斜めハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外12	③16.2	①淡橙5YR8/4②酸③細砂・長・角④部分的に赤彩
21	円筒埴輪	32.1・-・11.7 2/3 1.2	凸帯くずれたM字状。外面縦・斜めハケ。内面、斜めハケ後、第2段下半以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外7、内8	①11.0 ②11.5 ③9.1	①オリープ灰5GY6/1②選③細砂・白粒
22	円筒埴輪	-・(23.0)・- 第3段1/2 1.2	凸帯M字～台形。外面、縦ハケ、第3段端部微隆帯状。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外8、内7・14	③13.4	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・白粒④赤彩
23	円筒埴輪	-・(28.0)・- 第3段1/3 1.2	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外8、内9・14	③15.2	①にぶい褐7.5YR6/4②酸③砂礫・英・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」か
24	円筒埴輪	-・-・16.7 第1段1/2 1.2	凸帯M字～台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8	①14.2	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・角・白粒

13号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
25	円筒埴輪	- - 17.3 第1段 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9、内9・19 ①13.0	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③細砂・角・白粒
26	円筒埴輪	- - (17.3) 第1段 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9 ①13.1	①灰白10YR8/2②酸 ③長・英・角・白粒
27	円筒埴輪	- - (26.8) - 第2・3段片 1.0	凸帯M字～台形。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：外8、内11 ①10.5 ②13.4	①橙5YR6/6②酸③ 粗砂・長・角・白粒
28	円筒埴輪	- - (25.8) - 第3段1/2 1.1	凸帯M字状。透孔推定半円形。口縁部端部外折。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：外9、内8・14 ②13.1	①暗青灰5B4/1②還 ③砂礫・角・白粒④ 外第3段ヘラ記号「V」か
29	円筒埴輪	- - 17.9 第1段 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外14、内8・13 ①15.0	①浅黄橙10YR8/3② 酸③細砂・角・白粒
30	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.2	口縁端部短く外反。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、縦方向指ナデ。 ハケ目：外8、内14	①にぶい黄橙10YR7/4② 酸③細砂・角・白粒④外 第3段ヘラ記号「V」
31	円筒埴輪	- - (27.7) - 第3段1/2 1.2	凸帯M字状。口縁端部外折し、口唇部外側が突出。外面縦ハケ。内面第3段上半ハケ目、以下指ナデ。 ハケ目：外8、内8・14 ②16.9	①淡黄2.5Y8/3②酸③ 粗砂・英・角・白粒④ 外第3段ヘラ記号「V」
32	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.3	口縁端部外折。外面縦ハケ。内面、ハケ目後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外12 ②13.9	①灰黄褐10YR6/2② 酸③粗砂・白粒④部 分的に赤彩
33	円筒埴輪	- - - 15.5 第1・2段 1.2	凸帯M字～台形。透孔楕円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6、内9 ①10.7 ②8.4	①暗青灰5B4/1② 還③白粒
34	円筒埴輪	- - - 15.0 第1段2/3 1.2	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外7、内6 ①12.0	①褐灰7.5YR5/1②還 ③粗砂・白粒
35	円筒埴輪	- - - (19.4) 第1段1/3 1.4	凸帯台形状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8 ①15.1	①橙5YR7/6②酸③ 粗砂・長・英・角
36	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、斜め指ナデ。 ハケ目：外7、内7・11 ②14.3	①にぶい黄橙10YR6/3② 酸③粗砂・角・白粒④外 第3段ヘラ記号「V」
37	円筒埴輪	- - 22.6 - 第3段2/3 1.0	凸帯M字状。口縁端部外折し口唇部凹む。外面縦ハケ。内面第3段上側横ハケ、以下ハケ目後指ナデ。 ハケ目：内外9・14～16 ②14.7	①淡橙5YR8/4②酸③角・ 白粒④外面部分的に赤彩、 外第3段ヘラ記号「V」
38	円筒埴輪	- - 26.1 - 第3段 1.1	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外12、内不明 ②13.5	①灰白10YR8/2②酸 ③粗砂・角・白粒④ 一部赤彩
39	円筒埴輪	- - - 19.3 第1段 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外14 ①12.4	①淡橙5YR8/4②酸 ③粗砂・長・英・ 角・白粒
40	円筒埴輪	- - - 18.0 第1段 1.0	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外11 ①12.9	①浅黄橙10YR8/3② 酸③粗砂・角・白粒

13号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴		①色調②焼成③胎土 ④備考
			ハケ目：本/2 cm	各段高：①1段②2段③3段…	
41	円筒埴輪	-・27.6・- 第3段 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、第3段上側横ハケ、以下縦ハケ後ナデ。 ハケ目：内外8・14 ③13.9		①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・角・④外面赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
42	円筒埴輪	-・-(11.5) 第1・2段1/3 1.1	凸帯弱いM字～台形。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外7～8 ①12.5 ②10.5		①明青灰5B7/1②還③粗砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号左上り条線(数不明)
43	円筒埴輪	-・(26.0)・- 第3段片 1.2	口縁端部短く外折し口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外9、内8・14		①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・角・白粒④赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
44	円筒埴輪	-・(27.2)・- 第3段片 1.0	口縁端部短く外折し口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、第3段上側横ハケ、以下斜めハケ。 ハケ目：外8、内8・13～18		①灰白10YR8/2②酸③細砂・角・白粒
45	円筒埴輪	36.2・(24.1)・15.1 2/3 1.2	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外7～8 ①12.5 ②11.0 ③12.7		①青灰5BG6/1②還③細砂・角・白粒④内第3段ヘラ記号条線4
46	円筒埴輪	-・-(13.0) 第1段1/3 1.1	凸帯低い台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外7 ①12.9		①浅黄橙7.5YR8/4②酸③砂礫・粗砂・長・角・赤粒
47	円筒埴輪	-・-・16.8 第1・2段1/3 1.1	凸帯低い台形。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外11 ①14.5 ②11.6		①灰黄2.5Y7/2②酸③砂・角・白粒④内面のハケ目ほとんど残らない
48	円筒埴輪	-・27.4・- 第1段 1.2	凸帯弱いM字状。口縁端部短く外折。外面縦ハケ。内面、縦方向指ナデ。 ハケ目：外8 ③17.7		①淡黄2.5Y8/3②酸③細砂・英・角④一部赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
49	円筒埴輪	-・(25.3)・- 第3段片 1.2	外面、縦ハケ。内面、横斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12 ③(15.0)		①橙5YR7/6②酸③細砂・角・白粒④内外面に赤彩
50	円筒埴輪	-・-・13.3 第1段 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6、内7 ③12.5		①灰白10Y7/1②還③砂礫・長・角・白粒
51	円筒埴輪	32.0・28.9・13.7 3/4 1.1	凸帯台形。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6、内6～8 ①11.7 ②10.5 ③9.8		①灰白2.5Y8/1②還③砂・白粒④内第2～3段ヘラ記号左上り条線3
52	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	凸帯M字状。口縁端部外折。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外10、内不明 ③13.6		①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・長・角・白粒④一部赤彩
53	円筒埴輪	-・(26.8)・- 第2・3段1/2 1.2	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外7、内9・20 ①9.7 ②12.4		①灰白10Y7/1②還③砂礫・白粒④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線3
54	円筒埴輪	40.2・(26.6)・(17.6) 1/2 1.0	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、第2段以下を中心に指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外8 ①13.7 ②11.6 ③14.9		①浅黄橙7.5YR8/3②酸③細砂・角・白粒④一部赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
55	円筒埴輪	-・(26.2)・- 第3段1/2 1.2	凸帯剥落。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第3段下半以下を中心に指ナデ。 ハケ目：外8、内15		①灰白10YR8/1②酸③砂礫・角・白粒④外面赤彩
56	円筒埴輪	-・-(19.1) 第1段1/3 1.2	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、斜め方向の指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8 ①12.4		①橙2.5YR7/6②酸③砂礫・長・角・白粒

13号古墳⑤

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a) 1段 b) 2段 c) 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
57	円筒埴輪	-・(27.0)・- 第3段片 1.1	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外8、内6・12・24 c)13.5	①灰白10YR7/1②選③粗砂・角・白粒④内外面赤彩
58	円筒埴輪	-・27.9・- 第3段1/3 1.1	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、第3段上側横ハケ、以下斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外9・15、内8・13 c)15.1	①淡橙5YR8/4②酸③砂礫・角・白粒④一部赤彩
59	円筒埴輪	-・(28.0)・- 第3段1/2 1.2	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面ハケ目後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：外14、内9・18 c)14.0	①橙2.5YR6/6②酸③細砂・角・白粒④外面に赤彩
60	円筒埴輪	-・-・(15.7) 第2・3段1/3 1.1	凸帯低い台形。外面、縦ハケ。内面縦方向指ナデ、部分的にハケ目残る。 ハケ目：内外12 a)13.5 b)11.1	①暗青灰5B4/1②選③砂礫・角・白粒
61	円筒埴輪	-・-・19.2 第1段 1.2	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外14 a)14.3	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③粗砂・長・角・白粒
62	円筒埴輪	-・-・17.5 第1段 1.3	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ後、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 a)14.0	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③砂礫・長・角・白粒
63	円筒埴輪	-・(29.1)・- 第3段1/2 1.1	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段上端に横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：外8、内14 c)19.6	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・角・白粒④一部赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
64	円筒埴輪	-・(29.0)・- 第3段片 1.0	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、第3段下半以下を中心に指ナデ。 ハケ目：外8、内8・14 c)16.3	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・白粒④外面部分的に赤彩
65	円筒埴輪	-・-・(17.0) 第1段2/3 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外10、内13 a)13.4	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・角・白粒・赤粒
66	円筒埴輪	-・-・17.9 第1・2段 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12 a)13.8 b)11.6	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・角・英・白粒
67	円筒埴輪	-・28.3・- 第3段1/2 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外8、内9・13 c)13.6	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③細砂・角・白粒④部分的に赤彩
68	円筒埴輪	-・(26.0)・- 第3段片 1.0	凸帯M字状。口唇部尖る。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外9、内8・14 c)13.7	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③粗砂・白粒④外第3段中心に赤彩
69	円筒埴輪	-・(34.7)・- 第2・3段 1.2	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外9、内9～11 b)11.9 c)14.4	①褐灰7.5YR6/1～浅黄橙10YR8/3②選③粗砂・長・角・白粒④一部赤彩
70	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1	口縁端部外折。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：外8、内8・15	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③細砂・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」
71	円筒埴輪	-・-・17.1 第1段 1.3	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外11～13	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・英・角・赤粒
72	円筒埴輪	-・-・18.6 第1段 1.0	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外11 a)13.8	①浅黄2.5Y7/4②酸③粗砂・砂礫・長・角・白粒

13号古墳⑥

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
73	円筒埴輪	- - - 25.5 第3段1/2 1.2	凸帯台形状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、指ナデ。 ハケ目：外8、内8・13 ㉓16.6	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③砂礫・角・白粒・赤粒④外第3段ヘラ記号「V」か
74	円筒埴輪	39.4・24.5・(17.5) 3/4 1.2	凸帯M字状。口縁端部短く外折し、口唇部凹む。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、第2段以下を中心に指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9、内7 ㉑14.5 ㉒10.5 ㉓14.4	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」
75	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.1	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外9～10 ㉓19.0	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・長・角・白粒④一部赤彩
76	円筒埴輪	-・(27.0)・ - 第3段片 1.2	凸帯弱いM字状。口縁端部短く外折し口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外9 ㉓16.0	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③砂礫・長・角・白粒
77	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.0	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外11 ㉓15.6	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③砂礫・長・角・白粒
78	円筒埴輪	- - - 17.5 第1段1/2 1.0	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外7・13、内10・16 ㉑13.4	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・角・白粒・赤粒
79	円筒埴輪	(42.1)・25.5・(17.8) 2/3 1.2	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、第2段以下を中心にナデ。 ハケ目：内外8・14～15 ㉑(15.0)㉒11.9 ㉓14.8	①淡黄2.5Y8/4②酸③粗砂・角④一部赤彩、外第3段ヘラ記号「V」、図復元
80	円筒埴輪	-・(28.0)・ - 第3段片 1.0	凸帯弱いM字状。口縁端部短く外反し口唇部小さくつまみ上げられる。外面、縦ハケ後、上端に沈線2条。内面、ハケ目後、第3段下半以下指ナデ。 ハケ目：内外7～8・14 ㉓17.1	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・角・白粒
81	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.1	口縁端部短く外反し、口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外8、内8・12	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」
82	円筒埴輪	37.6・(23.8)・(13.6) 1/4 1.1	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外11～12 ㉑13.1 ㉒11.1 ㉓13.5	①橙2.5YR6/6②酸③細砂・長・角・白粒④一部赤彩
83	円筒埴輪	- - - 19.5 第1・2段 1.1	凸帯M字～台形。透孔半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8、内9・16 ㉑14.2 ㉒11.8	①淡黄2.5Y8/3②酸③細砂・角・白粒・赤粒④第3段に赤彩
84	円筒埴輪	- - - (14.5) 第3段片 1.2	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外7～8 ㉑12.8	①オリープ灰5GY6/1②還③砂礫・白粒
85	円筒埴輪	- - - 18.6 第1段 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕と沈線3条。 ハケ目：内外8 ㉑13.8	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③粗砂・角・白粒
86	円筒埴輪	- - - (16.0) 第1段1/3 1.1	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ。内面、斜め指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外11 ㉑13.5	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・角・白粒
87	円筒埴輪	- - - 15.7 第1段 1.2	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9 ㉑13.6	①淡黄2.5Y8/3②酸③砂礫・長・英・角・白粒
88	円筒埴輪	-・(25.6)・ - 第3段1/2 1.0	凸帯M字状。口縁端部短く外折し口唇部凹む。外面縦ハケ。内面ハケ目後、第3段下半以下指ナデ。 ハケ目：外8、内8・18 ㉓12.8	①灰7.5Y6/1②還③細砂・角・白粒④外第3段ヘラ記号「V」

13号古墳⑦

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
89	円筒輪 埴輪	- - - - 第3段片 0.7	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外6 ⑨9.2	①青灰10BG6/1②還③粗砂・角・白粒④一部赤彩
90	円筒輪 埴輪	- - - - 第3段片 0.9	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外12 ⑩13.1	①赤10R4/8②酸③粗砂・角・白粒
91	円筒輪 埴輪	- - - 17.7 第1段 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外7、内8・16 ⑩14.0	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・長・英・角・白粒・赤粒
92	円筒輪 埴輪	- - - 17.4 第1・2段 1.2	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8、内10・14 ⑩13.9 ⑪9.1	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・角・白粒・赤粒
93	円筒輪 埴輪	- - - 18.0 第1段 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦・斜め指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9 ⑩13.8	①灰白10YR8/2②酸③細砂・角・白粒
94	円筒輪 埴輪	38.9・(24.5)・16.5 2/3 1.1	凸帯M字状。口唇部小さくつまみ上げられる。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9、内8・15 ⑩13.5 ⑪10.7 ⑫14.7	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③角・白粒④一部赤彩、外第3段ヘラ記号「V」
95	円筒輪 埴輪	42.1・(26.8)・18.3 3/4 1.1	凸帯M字状。口唇端部外折。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段斜めハケ後指ナデ、第2段以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外12～13 ⑩15.0 ⑪12.1 ⑫15.1	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③英・角・白粒・赤粒
96	円筒輪 埴輪	- - - 18.6 第1段 1.0	凸帯M字状。外面縦ハケ。内面、縦・斜め指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外12 ⑩13.9	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③細砂・英・角・白粒
97	円筒輪 埴輪	- - - - 第3段小片 0.9	外面、斜めハケ後、B種横ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③長・角・白粒
98	円筒輪 埴輪	- - - - 破片 1.0	外面、B種横ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内8・12	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④外面赤彩
99	円筒輪 埴輪	38.7・26.8・15.5 3/4 1.2	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外11 ⑩13.5 ⑪11.5 ⑫13.7	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・長・角・白粒④第1・2段部分的に赤彩
100	円筒輪 埴輪 鳥付	- - (26.4) - 第3段 1.1	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。外面第3段に鳥状の土製品（長さ7.8、幅2.3cm）が上向きに取り付けられている。 ハケ目：内外6～8 ⑫13.2	①橙2.5YR7/6②酸③砂礫・角・白粒
101	円筒輪 埴輪	- - - - 第3段片 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外7～11 ⑩10.5	①灰5Y6/1②還③粗砂・角・白粒
102	円筒輪 埴輪	- - - 19.3 第1段 1.2	凸帯台形状。器面全体的に摩滅。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外7 ⑩13.8	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③細砂・長・角・白粒
103	円筒輪 埴輪	32.2・27.8・13.9 3/4 1.1	凸帯弱いM字状。口縁端部外反。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外6～7 ⑩11.9 ⑪10.9 ⑫9.2	①明赤灰2.5YR7/2②酸③粗砂・長・角・白粒④部分的に赤彩、内第2・3段ヘラ記号左上り条線3
104	円筒輪 埴輪	- - - - 破片 1.1	凸帯低い台形状。外面、B種横ハケ。内面、斜めハケ後、縦方向指ナデ。 ハケ目：外23、内10	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・角・白粒・赤粒

13号古墳⑧

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
105	円筒埴輪	- - - 第2・3段片 1.0	凸帯低い台形状。外面、第2・3段B種横ハケ、第1段は縦ハケのみ。 ハケ目：外横ハケ22・第1段12、内12 ⑥12.2	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③粗砂・角・白粒・赤粒④外面部分的に赤彩
106	円筒埴輪	38.7・(27.6)・(13.1) 2/3 1.1	凸帯低い台形状。透孔半円形。外面、第1・2段縦ハケ、第3段B種横ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：内外11~13 ①13.9 ⑥11.5 ③12.9	①灰白10YR8/2②酸③細砂・角・白粒・赤粒④一部赤彩
107	円筒埴輪	- ・ 26.9 ・ - 第2・3段1/3 0.9	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、縦方向指ナデ。 ハケ目：外12 ⑥10.7 ③13.6	①暗青灰5B4/1②選③砂礫・長・角・白粒
108	円筒埴輪	38.3・(25.0)・18.2 2/3 1.0	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外10、内10・14 ①12.8 ⑥10.8 ③14.7	①にぶい橙5YR6/3②酸③砂礫・白粒④一部赤彩
109	円筒埴輪	- ・ - ・ (17.4) 第1・2段 1.2	凸帯M字~台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10 ①14.1 ⑥11.4	①灰白10YR8/2②酸③粗砂・長・英・角④一部赤彩
110	円筒埴輪	- ・ - ・ 19.2 第1段 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9、内8・16 ①13.7	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・白粒
111	円筒埴輪	- ・ (27.3) ・ - 第2・3段1/3 1.1	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外11 ③14.2	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③粗砂・角・白粒④外第3段を中心に赤彩
112	円筒埴輪	- ・ - ・ 16.3 第1段1/2 1.3	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、横方向ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12、内8 ①13.5	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・角・白粒
113	円筒埴輪	- ・ 23.4 ・ (16.5) 1/3 1.0	凸帯弱いM字状。口縁部端部外折する。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外10~11 ①12.8 ⑥11.0	①褐灰10YR5/1②選③粗砂・角・白粒④図復元
114	円筒埴輪	- ・ - ・ 18.8 第1・2段 1.0	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12	①灰白10YR8/2②酸③細砂・角・白粒
115	円筒埴輪	- ・ (26.1) ・ - 第3段1/2 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後、第2段以下を中心にナデ。 ハケ目：内外10 ③14.3	①橙2.5YR7/6②酸③粗砂・角・白粒④外面部分的に赤彩
116	円筒埴輪	- ・ - ・ 17.8 第1段 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外12~13 ①14.5	①橙5YR7/6②酸③砂礫・角・白粒
117	円筒埴輪	- ・ - ・ 16.9 第1段 1.1	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ。内面、斜め指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12 ①13.4	①浅黄橙10YR8/4②酸③細砂・角・白粒
118	円筒埴輪	37.5・27.8・(18.8) 2/3 1.1	凸帯弱いM字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ、第3段はその後一部斜めハケ。内面ハケ目後第1段下半横指ナデ~第3段下半縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外9・13、内7~10 ①13.5 ⑥10.4 ③13.6	①褐灰7.5YR6/1・浅黄橙7.5YR8/6②選③細砂・角・白粒④内外第3段赤彩、外第3段ヘラ記号、図復元
119	円筒埴輪	- ・ - ・ 12.6 第1段 1.0	凸帯台形状。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外7~8 ①12.6	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③粗砂・角・白粒
120	円筒埴輪	- ・ - ・ (18.2) 第1・2段 1.0	凸帯M字状。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外7~8 ①13.7 ⑥11.2	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③細砂・角・白粒

13号古墳⑨

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑ 1段㉒ 2段㉓ 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
121	形象埴輪 (鶏)	残存高22.1 残存長24.0 胴部 1.1	形状から鶏形埴輪と考えられる。外面、ハケ目後、胴部左側に、羽を線刻表現する。頸部下に穿孔。内面指ナデ。ハケ目：外12	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③細砂・長・角・白粒
122	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.9	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。内外面口縁部付近に土製品 (小像) が取り付けられていたと思われる剥離痕あり。ハケ目：外7、内7・13	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・角・白粒
123	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.9	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。内外面口縁部付近に (小像) 剥離痕あり。ハケ目：内外6～7	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・角・白粒
124	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.0	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。内外面口縁部付近に (小像) 剥離痕あり。ハケ目：外7本、内不明	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・角・白粒
125	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.2	外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ。内外面口縁部付近 (小像) 剥離痕あり。ハケ目：外8、内8・15	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・角・白粒 ④一部赤彩の痕跡
126	円筒埴輪	- - - - 第3段小片 1.0	外面、縦ハケ。内外面口縁部付近に (小像) 剥離痕あり。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③細砂・長・角・白粒④一部赤彩の痕跡
127	馬形土製品	全長12.6 幅3.7 一部欠損 残重量169 g	目は顔正面に彫られ、耳・タテガミが表現される。鼻先は欠損する。鞍 (前・後輪) ・手綱が貼り付けられていた痕跡がある。脚部は欠損する。中実造りで、重量感がある。	①灰白10YR7/1②酸③粗砂・長・英・角
128	土製品	残存長7.1 幅3.0 胴後半部 残重量96 g	馬形土製品の胴後半部と思われる。脚部の剥落した痕跡がある。尻部に穴 (径0.7cm・深さ2.3cm) あり。中実造りで、重量感がある。	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・角・赤粒
129	馬形土製品	顔長3.8 顔幅1.8 頭部 残重量46 g	目は顔正面に彫られ、口・鼻孔・耳・タテガミが表現される。また、粘土紐貼り付けにより面繫・手綱が表現されている。中実造り。	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・長・角・赤粒
130	水鳥形土製品	残存長5.7 高さ4.6 尾欠損 幅1.7 残重量16 g	やや雑な造り。頭部に嘴が表現され、目が刺突表現される。腹部 (下面) は凹んでおり、円筒埴輪の口唇部に取り付けられていたと思われる。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③細砂・角・赤粒
131	鶏形埴輪	残存高3.9 部分 残重量11 g	鶏形埴輪の鶏冠部分と思われる。鶏冠を鋸歯状に表現する。	①浅黄橙10YR8/3②酸③細砂・角・白粒
131	鶏形埴輪	残存高5.9 部分 残重量22 g	鶏形埴輪の鶏冠部分と思われる。鶏冠を鋸歯状に表現する。ハケ目後、ナデ整形。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角
132	埴	4.9・5.4・3.0 4/5 0.7	胴部ゆるく丸みを持ち、口縁部内斜し、外側に折り返される。外面ハケ目、下端ヘラ削り。内面、口縁部ハケ目、頸部以下指頭圧痕・ナデ。	①灰白10YR8/1②酸③細砂・長・角・白粒④周溝底面出土
133	埴	6.9・6.6・3.8 5/6 0.6	平底。胴部丸みを持ち、口縁部ゆるやかに外反して開く。外面、頸部にハケ目残り、胴部下半をヘラ削り。内面、口縁部ハケ目、他はナデ。	①灰白7.5Y8/1②酸③砂礫・角④周溝底面出土

14号古墳① (第177図、P L 121)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑ 1段㉒ 2段㉓ 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔円筒	- - - - 破片 0.8	朝顔口縁部片。外面斜めハケ。内面横ハケ。ハケ目：内外10～12	①橙7.5YR6/8②酸③長・角

14号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	朝顔 円筒	- - - - 破片 1.5	くびれ部破片。くびれ部凸帯三角形。外面、縦・斜めハケ。内面、上半指ナデ、下半斜めハケ。 ハケ目：外6、内9	①明赤褐5YR5/6② 酸③長・角
3	円筒 埴輪	- - - - 第1・2段片 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、第2段斜めハケ後ナデ、第3段指ナデ。 ハケ目：内外12	①浅黄橙10YR8/3② 酸③長・角・白粒
4	円筒 埴輪	- - - 14.7 第1段1/2 1.3	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ、第1段下半ナデ。内面、第2段斜めハケ、第3段縦指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外10 ①11.2	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・角・白粒
5	円筒 埴輪	- - - - 第3段片 1.2	外面斜めハケ、上端をナデ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外9	①にぶい赤褐25YR5/4②酸 ③長・角・白粒④内第3段 ヘラ記号左・右上り線各1
6	円筒 埴輪	- - - - 第3段片 0.9	口縁端部外反し、内面に弱い段を有す。外面、縦ハケ。内面、ナデ。 ハケ目：外16	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③粗砂・長・角 ④外面赤彩
7	円筒 埴輪	- - - (14.2) 第1段片 1.8	外面、縦ハケ後部分的に横ハケ。内面、指ナデ。底部に圧痕。 ハケ目：外10	①明黄褐10YR7/6② 酸③長・英・角
8	円筒 埴輪	- - - - (第2段片) 1.2	外面、縦ハケ後二次横ハケ (B種)。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外9、内12	①橙7.5YR6/6②酸③ 粗砂・長・角・白粒
9	円筒 埴輪	- (23.2) - 第2・3段片 0.9	凸帯低い三角形。口縁端部外反。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外18、内15 ③8.4	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③長・角④外第3段部分 的に赤彩、回復元
10	馬形 埴輪	- - - - 破片 1.2	外面に板状及び凸帯状の貼り付け。破片上部はタテガミが剥落した部分、凸帯は手綱の部分と考えられる。外面、ハケ目後ナデ。内面、指ナデ。 ハケ目：外20	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・長・角
11	馬形 埴輪	- - - - 居木部分片 1.2	馬形埴輪の居木部分の破片と思われる。下側に障泥が剥落する。外面の剥離部にハケ目、他はナデ。内面指ナデ。 ハケ目：外20	①明黄褐10YR7/6② 酸③粗砂・長・角
12	馬形 埴輪	- - - - 尻部破片 1.2	馬形埴輪の尻部と思われる。尾が剥落し、その下に円形孔が穿たれていると想定される。内外面ナデ。	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗 砂・長・角④外面一部赤彩
13	形埴 埴輪	- - - - 破片 1.2	馬形埴輪の脚部か。破片左側に透孔あり。外面、縦ハケ、部分的にナデ。内面、指ナデ。 ハケ目：外18	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・長・角④ 外面一部赤彩

15号古墳① (第179図、P L 121・122)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - - 1/2 1.2	凸帯台形、くびれ部凸帯三角形。透孔、第2・3段円形。外面縦・斜めハケ。内面、第4段以下ナデ、第5段横・斜めハケ、第6段ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外10 ①9.7 ②10.4 ③9.2 ④6.6	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③粗砂・長・角 ④6段構成と想定
2	円筒 埴輪	- (28.3) - 第3段片 1.0	口縁端部わずかに外反し、口唇部丸みを持つ。外面斜めハケ後上端ナデ。内面斜めハケ後上端ナデ。 ハケ目：内外10	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③長・角

15号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
3	円筒輪 埴輪	-・(24.4)・- 第3段1/4 0.9	口縁部わずかに外反。外面、縦ハケ後上端ナデ。内面、斜めハケ後上端ナデ。 ハケ目：内外12	①灰黄2.5Y7/2②酸 ③長・角
4	円筒輪 埴輪	-・(25.4)・- 第3段1/3 1.0	凸帯弱いM字状。口縁部外反。外面、縦ハケ。内面斜めハケ後、第2段以下部分的に指ナデ。 ハケ目：内外11~12 ⑬13.0	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③粗砂・長・角
5	円筒輪 埴輪	-・23.4・- 第3段 0.9	凸帯弱いM字状。口縁部わずかに外反。外面、斜めハケ後上端ナデ。内面、斜めハケ後部分的にナデ。 ハケ目：内外12 ⑬15.8	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・角
6	円筒輪 埴輪	-・-・(13.2) 第1・2段1/4 1.2	凸帯弱いM字~台形。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外12 ⑬10.9 ⑭9.5	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・角④回復元
7	円筒輪 埴輪	-・(24.3)・- 第3段1/3 1.0	凸帯弱いM字状。口縁部外反。外面、縦ハケ。内面斜めハケ後、第2段以下部分的にナデ。 ハケ目：内外12 ⑬14.5	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③粗砂・長・角④回復元
8	土師器 坏	5.0・14.6・- 完形 0.6	丸底。弱い稜を持ち口縁部内傾する。口唇部尖る。外面体部へう削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①赤褐5YR4/6②酸③白針・砂④内面線刻、一部煤付着
9	須恵器 甕	38.6・22.5・- 1/2 0.5	口縁部外反し端部下方にのびる。端部下に断面三角形の隆帯1条。肩部張り、最大径(推定41.5cm)。底部尖り、いびつ。口頸部は無文。外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、同心円文をナデ消す。	①灰白N6/②還③微砂・角・白粒・堅緻 ④口頸部・肩部に自然釉

16号古墳① (第182~197図、P L 123~130)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	-・-・- 口縁部片 0.9	口縁端部外折。器面全体に指押えの凹凸あり。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：内外10~11	①明赤褐5YR5/8②酸 ③粗砂・長・角
2	朝顔 円筒	-・-・- 第4段片 1.1	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、縦ハケ、くびれ部指ナデ。 ハケ目：内外11~12 ⑬8.7	①浅黄橙10YR8/2②酸③粗砂・英・角④外面部分的に赤彩、外第4段ヘラ記号
3	朝顔 円筒	-・-・- 第5段片 1.0	擬似口縁部。外面、縦・斜めハケ。内面、横・斜めハケ。擬似口縁端部内面に刻み目あり。 ハケ目：外10、内14	①灰白2.5Y8/2②酸 ③砂礫・長・角④外面全体的に赤彩
4	朝顔 円筒	-・-・- 第4段 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、朝顔部横ハケ、円筒部横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外8~10 ⑬11.2	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③粗砂・長・角
5	朝顔 円筒	-・-・- 第2~5段 1.1	凸帯M字状。透孔、第2・3段楕円形。外面縦ハケ、第4段は縦・斜めハケ後横ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。擬似口縁端部内面に刻み目あり。 ハケ目：外12、内14 ⑬12.4 ⑭9.2	①黄橙10YR8/6②酸 ③砂礫・長・角④外面部分的に赤彩
6	朝顔 円筒	-・-・- 第2~5段 1.1	凸帯M字状。透孔、第2・3段楕円形。外面縦ハケ、第4段は縦・斜めハケ後横ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。擬似口縁端部内面に刻み目あり。 ハケ目：外12、内10 ⑬12.3 ⑭10.7	①褐灰7.5YR6/1②酸 ③砂礫・白粒④外面部分的に赤彩
7	朝顔 円筒	-・-・- 朝顔部 1.1	外反して開く。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：外9、内6・10	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③砂礫・角・白粒④一部赤彩
8	朝顔 円筒	-・-・- 第4段片 1.0	外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外9~10	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③粗砂④外第4段ヘラ記号

16号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
9	円筒埴輪	—・(28.0)・— 1/3 1.3	凸帯台形。口縁部肥厚気味。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：内外8～9 ③13.6	①灰白2.5Y8/1②酸③砂礫・長・角・白粒 ④外面部分的に赤彩
10	円筒埴輪	—・—・— 第3段片 0.9	口縁端部外折する。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外9～10	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・英・角④外面赤彩
11	円筒埴輪	—・—・— 第3段片 1.0	口縁部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外10	①淡橙5YR8/4②酸③粗砂・白粒④外面一部赤彩、内面ヘラ記号左上り条線2以上
12	円筒埴輪	—・—・— 第1段片 0.7	凸帯やや高いM字状。外面、縦・斜めハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外17 ①12.4	①浅黄2.5Y8/4②酸③粗砂・英・角
13	円筒埴輪	31.9・25.6・12.7 ほぼ完形 1.4	凸帯M字状。口縁部外反。透孔円形。外面縦ハケ。内面、縦斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外13、内10・18 ①11.3 ②10.5 ③10.1	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂・角・白粒 ④内第3段ヘラ記号左上条線7
14	円筒埴輪	—・(23.6)・— 第3段1/2 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外14、内11・14 ③14.4	①にぶい赤褐2.5YR5/4②酸③粗砂④一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線2以上
15	円筒埴輪	—・(21.8)・— 第3段片 1.0	凸帯台形。口縁部肥厚。外面縦ハケ、第3段上半一部横ハケ。内面横・斜めハケ後第2段以下指ナデ。 ハケ目：内外15 ③11.0	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・白粒④外第3段ヘラ記号弧状条線3
16	円筒埴輪	—・—・14.8 第1段 1.2	凸部上側凹む。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外13、内9・11 ①12.5	①淡黄2.5Y8/3②酸③砂礫・長④外面一部に赤彩
17	円筒埴輪	—・(29.6)・— 第3段2/3 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10 ③12.5	①灰白2.5Y8/2②酸③砂礫④内外面に赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線6以上
18	円筒埴輪	—・—・14.5 第1段 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内8 ①14.5	①灰白7.5YR7/1②酸③砂礫・白粒
19	円筒埴輪	—・—・— 第3段片 1.0	口唇部凹む。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外13、内9	①灰白7.5YR8/2②酸③粗砂④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線4以上
20	円筒埴輪	—・—・— 第3段片 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外14、内8 ③13.4	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③砂礫・白粒④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線1
21	円筒埴輪	—・—・16.0 第1段 1.3	凸帯台形。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外12～13 ①12.0	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・白粒
22	円筒埴輪	—・—・— 破片 0.9	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外8	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂・長・角④外面ヘラ記号弧状条線3以上
23	円筒埴輪	—・—・— 第3段片 1.0	凸帯台形状。口縁端部外反。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10 ③13.0	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線3以上
24	円筒埴輪	—・—・— 第1段片 1.1	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外8 ①12.0	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③砂礫・角・白粒

16号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径(cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：a)1段b)2段c)3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
25	円筒埴輪	- - - 14.4 第1段 1.0	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外8 a)12.9	①にぶい黄橙7.5YR7/3 ②酸③粗砂・長④外第2段に赤彩
26	円筒埴輪	- - - 15.3 第1段 1.2	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ目後指ナデ。左回り接合。 ハケ目：外10 a)14.3	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・長・白粒
27	円筒埴輪	- - 27.3 - 第3段 1.3	凸帯台形状。外面、縦ハケ。内面、不定方向のハケ目後ナデ。 ハケ目：外14、内12 c)15.3	①淡橙5YR8/4②酸③砂礫・白粒④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線6
28	円筒埴輪	- - - - 破片 1.1	凸帯弱いM字状。外面凸帯上側縦ハケ後斜めハケ、下側縦ハケ後B種横ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：外9・14、内14	①明赤褐5YR5/8②酸③粗砂・長・角
29	円筒埴輪	- - - 12.4 1/3 1.2	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外15 a)11.9	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③砂礫・長・白粒④外第2段部分的に赤彩
30	円筒埴輪	- - - 13.8 1/3 1.3	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後、縦指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外7～8 a)13.6	①灰黄2.5Y6/2②酸③砂礫・長・角・白粒④外第2段部分的に赤彩
31	円筒埴輪	- - - (14.5) 第1段2/3 1.0	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。 ハケ目：外8 a)12.4	①明褐灰5YR7/2②酸③砂礫・長・白粒
32	円筒埴輪	- - (28.2) - 第3段1/3 1.1	凸部台形。口縁端部外反。外面縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外11 c)12.4	①明赤灰2.5YR7/2②酸③砂礫④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線4以上
33	円筒埴輪	- - - (14.5) 第1段1/3 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外12 a)11.2	①灰白2.5Y8/2②酸③粗砂・角・白粒
34	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.2	凸帯台形。口縁端部外折。外面縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外13 c)11.2	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・長・白粒 ④外面部分的に赤彩
35	円筒埴輪	- - - (13.2) 第1段1/3 1.3	凸帯台形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外12、内10 a)11.3	①灰白10YR8/2②酸③粗砂・角・白粒
36	円筒埴輪	- - - (14.0) 第1段1/3 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外14 a)12.0	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・長・白粒
37	円筒埴輪	(36.1)・(25.7)・14.2 1/2 1.2	凸帯M字状。口縁端部外折。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、第3段横・斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10、内12 a)12.3 b)9.6 c)(14.2)	①淡黄2.5Y8/4②酸③砂礫・白粒④外面部分的赤彩、外第3段ヘラ記号弧状条線3、図復元
38	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.9	口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①淡黄2.5Y8/3②酸③砂礫・長④外面一部赤彩
39	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.9	口縁端部水平方向に外折。外面、斜めハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外14	①橙5YR6/6②酸③砂・長・角④外面一部赤彩
40	円筒埴輪	- - 24.1 - 第3段 1.1	凸帯台形。透孔推定楕円形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内14 c)12.8	①浅橙5YR8/4②酸③砂礫・角④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線10

16号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
41	円筒埴輪	-・(22.9)・- 第3段片 1.1	口縁部肥厚する。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：外13、内15	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線5以上
42	円筒埴輪	-・-・(13.2) 1/3 1.1	凸帯台形。透孔推定楕円形。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。右回り接合。 ハケ目：外15 ㉑12.2 ㉒10.3	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③砂礫・長④外第2・3段に赤彩、回復元
43	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 0.8	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後、凸帯周辺横ハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外13 ㉓11.9	①灰白2.5Y7/1②酸③砂礫・長・角・白粒④外第2段ヘラ記号交差線
44	円筒埴輪	-・-・13.8 第1段片 1.1	凸帯台形状。透孔推定逆半円形。外面、縦ハケ。内面、縦ハケ後ナデ。右回り接合。 ハケ目：外18、内12 ㉑11.6	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・角
45	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.7	凸帯台形状。透孔逆半円形の可能性あり。外面、斜めハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外16、内不明 ㉓13.8	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・角④外面部分的に赤彩、44に似る
46	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.7	口縁端部外折。器面全体に凹凸あり。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外13、内8	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③粗砂・長・角④外面赤彩、内第3段ヘラ記号
47	円筒埴輪	-・-・- 破片 1.0	凸帯低いM字状。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後指ナデ。 ハケ目：内外10	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③粗砂・長・角
48	円筒埴輪	-・(24.7)・- 第2・3段1/2 1.2	凸部台形。外面縦ハケ、凸帯上にハケ目状のナデ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③砂礫④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線4以上
49	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外15～16	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③長・角④外面一部赤彩、外第3段ヘラ記号細線
50	円筒埴輪	-・-・12.8 第1段2/3 1.3	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10 ㉑11.3	①黄灰2.5Y6/1②還③砂礫・長・白粒
51	円筒埴輪	(36.1)・(24.4)・(13.8) 1/3 1.1	凸帯台形。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外13、内10 ㉑(13.1)㉒(11.2)㉓11.8	①淡黄2.5Y8/4②酸③砂礫④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線3以上
52	円筒埴輪	-・(24.0)・- 第3段片 1.2	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗砂・長・角④外面一部赤彩、内第3段左上条線3以上
53	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.7	器面全体に指押えの凹凸あり。外面縦ハケ。内面、横ハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①淡黄2.5YR7/3②酸③砂・長④外面赤彩
54	円筒埴輪	-・-・- 第2段片 1.1	外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。 ハケ目：外14	①淡橙5YR8/4②酸③砂・角・白粒④外面一部赤彩、外第2段ヘラ記号抽象文
55	円筒埴輪	-・-・- 第2段片 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①灰白10Y6/1②還③粗砂・角・白粒
56	円筒埴輪	-・28.9・- 第3段 1.2	凸帯弱いM字状。口縁部肥厚。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外10	①淡黄2.5Y8/4②酸③砂礫・長・白粒④外面一部赤彩

16号古墳⑤

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉠1段㉡2段㉢3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
57	円筒埴輪	-・24.4・- 第2・3段1/3 0.8	凸帯剥落。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10 ㉢(13.8)	①灰白N7/②還③砂礫・長 ④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線3以上
58	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.3	凸帯剥落。口縁端部外折。内外面のハケ目粗い。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後ナデ。 ハケ目：内外6 ㉢(9.1)	①黄橙10YR8/6②酸 ③砂礫・長④外面一部赤彩
59	円筒埴輪	-・28.5・- 第3段1/2 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外10、内8 ㉢13.3	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③砂礫・長・白粒 ④外面赤彩
60	円筒埴輪	-・27.0・- 第3段2/3 1.2	凸帯台形。透孔推定円形。口縁端部外折。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内8 ㉢14.8	①赤灰7.5R5/1②酸③砂礫 ④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線3以上
61	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、横・斜め方向指ナデ。 ハケ目：外13	①灰N4/②還③砂礫・白粒
62	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 0.9	凸帯M字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ後、横ハケ。内面第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：外10、内12 ㉢12.1	①明赤褐5YR5/8②酸 ③砂礫・長・角
63	円筒埴輪	-・(24.5)・- 第3段1/3 1.3	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後ナデ。 ハケ目：外11、内10 ㉢14.8	①浅黄橙10YR8/3②酸 ③砂礫・長・角・白粒 ④外面部分的に赤彩
64	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1	口縁端部外反する。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：内外12	①浅黄橙10YR8/6②酸 ③砂礫・長④外面部分的に赤彩
65	円筒埴輪	-・-・- 第1～3段片 1.1	凸帯台形状。透孔推定楕円形。外面、縦ハケ後、横・斜めハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外9本・12本	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③砂礫・長・白粒 ④外面部分的に赤彩
66	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、粗雑なナデ。 ハケ目：外10	①灰白5Y7/1②還③砂礫・長・白粒
67	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1	口縁端部外反し肥厚する。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外6	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・長・白粒
68	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.0	凸縦台形状。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外7	①オリーブ灰2.5GY6/1 ②還③粗砂・白粒
69	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.0	凸帯剥落。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫 ④外面一部赤彩、外第3段ヘラ記号右上り条線2以上
70	円筒埴輪	-・26.6・(16.3) 1/3 1.2	凸帯弱いM字状。透孔楕円形。外面縦ハケ。内面、第3段上側横ハケ、以下縦ハケ後、指ナデ。 ハケ目：外12、内7・16 ㉠13.5㉡ - ㉢14.6	①灰白2.5Y8/1②酸③砂礫・長 ④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線2以上
71	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.0	凸帯低い台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ後、B種横ハケ。内面指ナデ。 ハケ目：外10	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③粗砂・長④外面一部赤彩
72	円筒埴輪	-・-・- 第1・2段片 1.1	凸帯M字状。外面、縦・斜めハケ。内面、縦ハケ後指ナデ。 ハケ目：内外12 ㉠12.8	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③粗砂・長・角

16号古墳⑥

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
73	円筒埴輪	第3段片 0.9	凸帯台形状。外面、斜めハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外7、内10 ㉓13.5	①黄橙10YR8/6②酸 ③粗砂。長・角
74	円筒埴輪	第3段片 0.8	外面、斜めハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内14	①灰10Y6/1②還③ 粗砂・白粒
75	円筒埴輪	第3段片 0.9	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外12	①橙7.5YR6/6②酸③砂 礫・長・角④外第3段ヘ ラ記号右上り条線2以上
76	円筒埴輪	第3段片 0.9	外面、縦ハケ後横ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：外10・12、内14	①明褐7.5YR5/6②酸 ③粗砂・長・角
77	円筒埴輪	第1・2段片 0.9	凸帯丸みのある三角形状。透孔推定円形。外面、粗い縦 ハケ。内面、縦指ナデ。 ハケ目：外6 ㉑10.6	①黄橙10YR8/6②酸 ③粗砂・角・白粒
78	円筒埴輪	第2・3段片 1.1	凸帯低いM字状。透孔推定楕円形。外面、縦ハケ後第2 段B種横ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①黄橙10YR8/6②酸 ③砂礫・長・角
79	円筒埴輪	第2・3段片 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ後B種横ハケ。内面、横ハケ後 ナデ。 ハケ目：外10、内12	①橙7.5YR6/6②酸③ 粗砂・長・白粒
80	円筒埴輪	第3段片 1.2	外面、縦ハケ後B種横ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外10	①黄2.5Y8/6②酸③ 砂礫・角・白粒
81	円筒埴輪	第3段片 1.0	口唇部尖る。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 内外面のハケ目粗い。 ハケ目：内外8	①にぶい褐7.5YR5/3 ②還③角・白粒
82	円筒埴輪	第3段1/4 1.1	凸帯台形。口縁端部外折。透孔推定円形。外面、縦ハケ。 内面、斜めハケ後縦指ナデ。 ハケ目：外12、内8 ㉓13.5	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③砂 礫④外面一部赤彩、内第3 段ヘラ記号左上条線2以上
83	円筒埴輪	第1・2段1/3 1.3	凸帯台形状。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、ハケ 目後、斜め指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外12 ㉑12.2 ㉒13.1	①灰N5/②還③砂 礫・白粒④図復元
84	円筒埴輪	第1段2/3 1.3	凸帯台形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部 棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外12、内10 ㉑12.5	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③砂礫・長・白粒④ 図復元
85	円筒埴輪	第3段片 1.1	凸帯台形。口縁端部外折。外面、縦ハケ。内面、斜めハ ケ後ナデ。 ハケ目：外14、内10 ㉓13.7	①灰白2.5Y8/1②還 ③粗砂・長・白粒④ 内外面部分的に赤彩
86	円筒埴輪	第3段片 1.0	外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①浅黄橙10YR8/3②酸③粗 砂・長④外面赤彩、内第3 段ヘラ記号左上条線2以上
87	円筒埴輪	第3段片 1.2	口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外14、内8	①浅黄10YR8/4②酸③砂・ 長④外面一部赤彩、内第3 段ヘラ記号左上条線1以上
88	(柵形埴輪)	破片 1.1	凸帯のある三角形状の破片で、「柵形埴輪」の頂部片と 考えられる。円筒部の上に鋸歯状に配し「柵」を表現す ると想定される。凸帯台形状、下側がやや突出。外面、 縦ハケ後ナデ。内面、ナデ。1辺4.1cm、高さ3.1cm。	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・長・角 ④外面一部赤彩

16号古墳⑦

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a) 1段 b) 2段 c) 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
89	円筒埴輪	- - - (14.0) 1/2 1.3	凸帯低い台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外14 a)12.1 b)11.4	①淡黄2.5Y8/3②酸③粗砂 ④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上り条線5以上
90	円筒埴輪	- - - - 第2・3段片 1.0	凸帯台形。口縁端部外反。透孔楕円形。外面、斜めハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外8 b) 9.9	①黄灰2.5Y6/1②還 ③粗砂・長・白粒
91	円筒埴輪	- - (28.3) - 第3段1/3 1.0	凸帯低い台形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外8 c)12.6	①赤灰10R5/1②還③砂礫・白粒④外面部分的に赤彩、回復元
92	円筒埴輪	- - (28.2) - 第3段2/3 1.0	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ、口縁部横ハケ。 ハケ目：外13、内9 c)13.4	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫④内外面第3段赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線5
93	円筒埴輪	- - (30.0) - 第3段1/4 1.2	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦・斜めハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外13 c)13.1	①にぶい赤褐2.5YR5/3②酸③砂礫④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線1以上
94	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面整形粗雑で、縦・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内9 c)15.0	①褐灰5YR5/1②還③砂礫・白粒④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線1以上
95	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.8	口縁端部外折。器面全体に指押えの凹凸あり。外面縦・斜めハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外9～10	①にぶい橙5YR7/4 ②還③粗砂・長・角 ④外面赤彩
96	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.5	外面、縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外14	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫④外面一部赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線1以上
97	円筒埴輪	- - - - 第1段1/4 1.4	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外8 a)12.7	①灰白N7/②還③粗砂・角・白粒
98	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.0	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①橙2.5YR7/6②酸③砂礫・長④外面赤彩、外第3段ヘラ記号左上り条線2以上
99	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.2	凸帯剥落。口縁端部外反し、やや肥厚する。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①明赤褐10R7/1②酸③粗砂・長・白粒④外面部分的に赤彩
100	円筒埴輪	- - 21.8 - 第3段2/3 0.7	凸帯M字状。口縁端部外折し、口唇部凹む。やや薄手で器面全体に凹凸あり。透孔推定半円形、第3段下側に小孔1。外面縦ハケ。内面斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10 c)10.9	①浅黄2.5Y7/3②酸③粗砂・長・白粒④外面及び内面第3段上半に赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線1以上
101	円筒埴輪	37.9 - - 11.6 3/4 1.3	凸帯台形。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外12 a)11.8 b)11.4 c)14.7	①浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂④外面上半赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線7以上
102	円筒埴輪	- - - - 第2・3段1/4 1.1	凸帯台形状。透孔推定楕円形。外面、縦ハケ。内面斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外10	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線2以上
103	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.9	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外12、内10	①褐灰10YR5/1②還③粗砂・長④内第3段ヘラ記号左上り条線4以上
104	円筒埴輪	- - 26.5 - 第3段1/2 1.2	口唇部尖る。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後ナデ。 ハケ目：内外10	①浅黄橙10YR8/3②酸③砂礫・長・角④外面部分的に赤彩、回復元

16号古墳⑧

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
105	円筒埴輪	-・(25.3)・15.2 1/2 1.5	凸帯低いM字状。口縁端部外反。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後ナデ。ハケ目、太く浅い。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外6 ㉑12.5 ㉒- ㉓11.6	①黄2.5Y8/6②酸③砂礫・角④外面一部赤彩、図復元
106	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.2	凸帯台形状、上側突出。透孔楕円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12	①明赤灰2.5YR7/2②酸③粗砂④外面一部赤彩、外第3段ヘラ記号左上条線3以上
107	円筒埴輪	-・-・(15.6) 第1段1/4 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外9 ㉓12.8	①灰白5Y8/2②還③砂礫・角・白粒④図復元
108	円筒埴輪	-・-・(14.6) 第1段1/4 1.1	凸帯台形状、上側突出。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外10、内10~12 ㉑10.3	①灰黄褐10YR6/2②還③粗砂・長・白粒④図復元
109	円筒埴輪	-・-・(12.4) 第1段1/4 1.3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外7~8 ㉑12.8	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・角・白粒④図復元
110	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.6	口縁端部外反し、内面に稜を持つ。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外9	①褐灰10YR4/1②還③粗砂・白粒
111	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.6	口縁部外反。器面全体に凹凸あり。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ。 ハケ目：外11、内9	①にぶい黄2.5Y6/4②酸③砂・角④外面部分的に赤彩
112	円筒埴輪	-・27.0・- 第1段1/3 1.1	凸帯台形状。透孔半円形。口縁端部肥厚。外面、縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下縦指ナデ。 ハケ目：内外14~15 ㉓13.8	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・長④外面赤彩、内第3段ヘラ記号左上条線2以上
113	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段1/4 1.2	凸帯三角形状。透孔半円形。外面、縦ハケ後B種横ハケ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外10・14、内10	①灰黄2.5Y7/2②酸③粗砂・長・角④外面部分的に赤彩
114	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段1/4 1.4	凸帯台形。透孔円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外12 ㉑14.1	①灰赤10R6/2②酸③砂礫・長・白粒④外面第3段~2段上半赤彩、図復元
115	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部外反し、肥厚する。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ、口縁部ナデ。 ハケ目：内外10	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③粗砂・白粒④外面部分的に赤彩
116	須恵器 甗	-・(10.4)・- 口頸部片 0.3	頸部から直線的に開き、段を持った後に口縁部やや内湾し端部短く外反。口縁部・頸部に櫛描波状文。	①灰白N6/②還③黒粒・堅緻④外面に自然釉・図復元
117	須恵器 高坏	-・-・(14.2) 脚部片 0.8	脚部、外反気味に開き裾端部は小さな段を有し、やや内湾して開く。長台形の1段透し2か所と想定。	①灰N5/②還③砂・長・白粒④図復元
118	鶏形埴輪	残存高15.1 幅5.9 頭~頸部 1.1	粘土紐巻上げ成形。頭頂部に鶏冠が剥落する。頭部両側面に径5mm前後の円形刺突が2か所づつ施される。外面、頭部ナデ、頸部縦ハケ。 ハケ目：外14	①灰黄2.5Y7/2②酸③粗砂・長・角④頭部に赤彩
119	鶏形埴輪	残存高4.1 幅5.4 頭部 1.3	粘土紐巻上げ成形。鶏冠は鋸歯状に削って表現。両側面に、先の尖った工具による円形刺突が2か所づつ施される。頭部ナデ、頸部に向かって縦ハケ。 ハケ目：外18	①灰白2.5Y8/2②酸③粗砂・長・角④頭部に赤彩
120	形象埴輪	残存高8.5 幅6.1 頭部 1.3	鶏形埴輪の頸部か。粘土紐巻上げ成形。外面、縦ハケ。内面、巻上げ時の指押えの他は無調整。 ハケ目：外8	①灰黄2.5Y7/2②酸③粗砂・長・角④外面赤彩

16号古墳⑨

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
121	形象埴輪	破片 1.1	草摺の破片が。端面は平坦に仕上げる。外面、縦ハケ後ナデ、その後周縁に沿った沈線と縦方向の沈線（破片内に5）を施す。内面ナデ。 ハケ目：外6	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③細砂・長・角
122	形象埴輪	破片 1.1	草摺の破片か。外面、ハケ目後ナデ、その後周縁に沿った沈線と縦方向の沈線（破片内に3）を施す。内面ナデ。	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③細砂・長・角④121に似る
123	形象埴輪	残存長11.5 破片 1.1	筒状の形状で、外面に方形に近い環状粘土板が貼り付けられている。外面、ナデ。内面、指ナデ。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長角・白粒
124	馬形土製品	残存長 9.4 幅 2.0 一部欠損 残存重55g	目は顔正面に刺突表現される。耳欠損。口・タテガミが表現され、剥落するが鞍（前・後輪）が貼り付けられていた。尻部に径4mm・深さ13mmの穴。脚部は表現されていないようである。中実造り。	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂・角④部分的に赤彩
125	棒状土製品	残存長 4.2 幅 1.5 残存重12g	形象埴輪の一部か。断面円形。ナデ成形。	①にぶい橙7.5YR7/3 ②酸③長・角
126	棒状土製品	残存長 5.9 幅 1.6 残存重16g	形象埴輪の一部か。男子人物埴輪の美豆良か。断面円形。上端やや扁平で、接合されていた痕跡あり。なで整形。	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③粗砂・長・角④部分的に赤彩
127	(柵形埴輪)	- - - - 破片 0.9	凸帯のある（剥落）三角形の破片。「柵形埴輪」の頂部片と考えられる。外面、縦ハケ後ナデ。内面横・斜めハケ後ナデ。1辺3.3cm、高さ2.1cm。 ハケ目：内外12～14	①明黄褐2.5Y7/6②酸③粗砂・長・角④外面一部に赤彩、88（柵形埴輪）よりやや小振り

17号古墳（第198図、P L 131）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒埴輪	- - - - 小破片 1.1	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外14	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂・長・角④外面一部赤彩
2	円筒埴輪	- - - - 小破片 1.0	凸帯台形。内面、ハケ目後ナデ。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
3	土師器 坏	- (13.0) - 小破片 0.5	内斜口縁。外面、体部ヘラ削り、口縁部ナデ。内面ナデ後、上半右斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・角・赤褐粒④復元

18号古墳①（第200～202図、P L 131・132）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - - 朝顔部片 1.0	外面、縦ハケ後丁寧なナデ。内面指ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・白針・粗砂・長
2	円筒埴輪	- (27.9) - 第3段1/3 1.2	凸帯低いM字～台形。口縁端部外反する。透孔推定円形。外面縦ハケ後ナデ。内面斜めハケ後ナデ。 ハケ目：外10 ㉓9.8	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・長・白粒④外面第3段ヘラ記号「↑」
3	円筒埴輪	- - - (13.4) 第1段1/3 1.0	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8～10	①橙7.5YR7/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角④4と同一個体か
4	円筒埴輪	- - - - 第2・3段片 0.9	凸帯三角形。口縁端部外反。透孔推定円形。外面縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外8～10 ㉓9.3	①橙7.5YR7/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角④外第3段ヘラ記号左上線1

18号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴		①色調②焼成③胎土 ④備考
			ハケ目：本/2cm	各段高：①1段②2段③3段…	
5	円筒埴輪	-・-・(13.4) 第1・2段1/4 1.2		第2段下半までを粘土板2枚接合、上半から粘土紐巻上げ成形。凸帯三角形。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外7 ①9.8 ②11.9	①橙7.5YR7/6②酸③結片・粗砂・長
6	円筒埴輪	-・(24.0)・- 第3段1/3 1.2		凸帯低い三角形。口縁部外反。透孔推定円形。外面縦ハケ後弱いナデ。内面、横・斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外7 ③8.1	①橙5YR6/8・内面・灰7.5Y5/1②③結片・白針・長④内第3段ヘラ記号「X」
7	円筒埴輪	-・-・12.9 第1段 1.3		外面、縦ハケ後丁寧なナデによりハケ目消す。内面指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。	①黄褐10YR5/6②酸③結片・白針・長
8	円筒埴輪	-・-・12.9 第1段 1.2		凸帯低い三角形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部外に開き、棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外7 ③15.4	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・白針・長④図復元
9	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1		口縁部外反。外面、縦ハケ後弱いナデ。内面、ハケ目後部分的にナデ。 ハケ目：内外14	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長・英・角④外第3段ヘラ記号「X」
10	円筒埴輪	-・(25.7)・- 第2・3段1/3 1.4		凸帯三角形。口縁部弱く外反。透孔推定円形。外面、縦ハケ、やや斜め気味。内面、縦・斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外8～10 ③9.3	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・白針・長
11	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段片 1.0		凸帯三角形。透孔推定円形。外面、縦ハケ目後丁寧なナデによりハケ目消す。内面、指ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長
12	円筒埴輪	-・-・- 第1段1/2 1.3		外面、摩滅あるいはナデによりハケ目消えている。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。	①明黄褐2.5Y7/6②酸・やや不良③結片・白針・粗砂
13	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.2		口縁部外反する。外面、縦ハケ、やや斜め気味。内面、斜めハケ後下半を中心に指ナデ。 ハケ目：内外9	①橙7.5YR7/6②酸③結片・粗砂・長・角④外面部分的に赤彩
14	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 0.8		口縁部外反する。外面、縦ハケ後弱いナデ。内面、斜めハケ後上端及び下半以下をナデ。 ハケ目：内外10～12	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・角・白粒
15	円筒埴輪	-・-・- 第1段片 1.5		外面、ハケ目後丁寧なナデによりハケ目消す。内面指ナデ。底部外に開く。	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角
16	円筒埴輪	-・-・- 破片 0.9		凸帯三角形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外10	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・角
17	円筒埴輪	-・22.0・- 第3段1/3 1.2		凸帯低いM字～台形。口縁部外反し口唇部凹む。透孔半円形。外面、縦・やや斜めハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外7～8 ③7.7	①明黄褐10YR7/6②酸③粗砂・長・白粒④外第3段赤彩、外第3段ヘラ記号左上り条線2
18	円筒埴輪	-・-・(14.1) 第1・2 1.1		凸帯三角形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外8 ③11.7 ④10.1	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③結片・白針・粗砂・長・角
19	円筒埴輪	-・-・12.6 第1段 1.1		凸帯三角形。底部楕円形状に歪む。外面、縦ハケ後弱いナデ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 ③10.6	①黄橙7.5YR8/8②酸③結片・粗砂・長・角
20	円筒埴輪	-・-・- 破片 0.8		凸帯低い三角形。外面、縦ハケ後弱いナデ。内面指ナデ。 ハケ目：外8	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・角

18号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
21	円筒輪 埴輪	- - - 13.4 第1段1/3 1.0	底部やや外に開く。外面、縦ハケ後、部分的に弱いナデ。内面、ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外8	①黄橙10YR8/6②酸 ③粗砂・長・角④図復元
22	円筒輪 埴輪	- - (25.8) - 第3段1/3 0.9	凸帯低い三角形。口縁部外反し、口唇部凹む。透孔推定円形。外面、縦ハケ後ナデ。内面、指ナデ。 ハケ目：外8 ©8.2	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・長④内第3段へラ記号「X」
23	朝顔 円筒	- - - - 破片 0.9	凸帯三角形。透孔、凸帯を挟んで千鳥状に配置される、推定円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外9	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・チャート④外面一部赤彩
24	人物輪 埴輪	- - - - 顎～首 1.0	顎のつくりシャープ。外面、後頭部及び首の部分にハケ目。内面、ナデ。 ハケ目：外12	①橙5YR7/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角④顔面部分に赤彩
25	人物輪 埴輪	耳朵間長 2.9 耳 0.9	粘土紐を横「U」字状に貼り付け耳朵をつくる。棒状工具を「8」の字状に2か所貫通させる。ナデ整形。	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角
26	人物輪 埴輪	耳朵間長 3.4 耳 0.7	粘土紐を横「U」字状に貼り付け耳朵をつくる。棒状工具を「8」の字状に2か所貫通させる。ナデ整形。耳朵比較的高い。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長・角
27	人物輪 埴輪	- - - - 耳破片 0.7	粘土紐を横「U」字状に貼り付け耳朵をつくる。棒状工具を「8」の字状に2か所貫通させる。ナデ整形。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長・角
28	形象輪 埴輪	- - - - 破片 0.9	半楕円形状の粘土板内側に、幅1.5cmの粘土が凸帯状に貼り付けられ、他の部分に装着されていたと思われる。	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・長
29	形象輪 埴輪	- - - - 破片 0.5	幅1.3cm・厚さ0.5cmの弧状の破片。外側は丁寧にナデられ。内側は他の部分に装着されていた可能性がある。	①橙7.5YR6/6②酸③長・角
30	人物輪 埴輪	- - - - 右肩部分 1.3	右腕を装着した痕跡あり。右肩部には襷状に剥離痕がみられる。外面、ナデ。内面、ナデ。	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・長・角
31	(人物 埴輪)	- - - - 尻部分 1.3	人物埴輪の尻部と判断した破片。腰部に褌と思われる幅広の帯状凸帯をめぐらし、尻部にも剥落しているが褌が貼り付けられていたと思われる。外面、ハケ目後ナデ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外8～9	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長・白粒④力士か、あるいは馬形埴輪の胸の部分か
32	(人物 埴輪)	- - - - 下腹部片 1.2	人物埴輪の下腹部と判断した破片。腰部に褌と思われる幅広の帯状凸帯をめぐらし、股間にも剥落しているが褌が貼り付けられていたと思われる。外面、ハケ目後ナデ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外12・内7	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・長・白粒④31と同一個体か
33	形象輪 埴輪	- - - - 破片 1.2	破片断面形は弧状であり、全体的に筒状であったと思われる。凸帯上に、鈴と思われる刻みのある球状粘土が貼り付けられている。外面、縦ハケ後ナデ。内面、ナデ。 ハケ目：外10	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③結片・白針・長・角④脚部か
34	土師器 甕	34.8・18.6・6.5 ほぼ完形 0.6	胴部中位に最大径(29.1cm)。口縁部「く」の字状に開く。口縁中位に1条の凹線がめぐる。外側胴部斜めへら削り。内面、ナデ。底部やや肉薄気味。	①灰黄2.5Y7/2②酸③結片・白針・長・角
35	土師器 壺	- - 17.4 - 口頸部片 0.6	二重口縁壺の部片。外面、ナデ。内面、ナデ後横へら磨き、頸部部分的にハケ目。	①橙7.5YR7/6②酸③角・赤褐粒④本古墳に伴う遺物ではない、流れ込み

18号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
36	土師器 高 坏	- - - 坏部片 0.7	坏部下端に断面三角形の鋸状凸帯をめぐらせる。坏部外反して開く。内外面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。内底部、平行方向のヘラ磨き。	①赤褐5YR4/8②酸③角・赤褐粒④本古墳に伴う遺物ではない、流れ込み
37	土師器 坏	-・(15.0)・- 口縁部片 0.4	口縁部、体部との境に稜を持ち、外傾気味に立ち上がる。口唇部尖る。口縁部内外面ともナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③砂・長・英・角
38	土師器 坏	-・13.6・- 1/5 0.5	内斜口縁で、口唇部弱くつまみ上げられる。外面、体部下半ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③砂・角
39	須恵器 甕	- - - 破片 1.1	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、粗い同心円文。	①灰N5/②選③微砂・長・白粒

19号古墳 (第204図、P L 133)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒 埴輪	-・(23.6)・- 第2・3段1/2 1.3	凸帯三角形で、第2・3段間やや斜めに貼り付けられている。透孔円形。外面、縦ハケ後丁寧なナデによりハケ目消す。内面、指ナデ。 ハケ目：(外10) ①9.6 ②8.9	①橙5YR7/8②酸③結片・白針・長④内第3段ヘラ記号「X」状
2	円筒 埴輪	34.7・(23.2)・(15.3) 1/3 1.2	凸帯三角形。口縁部外反。透孔推定円形。外面、縦ハケ目をナデ消す。内面、指ナデ。右回り接合。 ハケ目：(外10) ①14.6 ②8.8③10.7	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・白針・粗砂・長④内第3段ヘラ記号「X」状
3	円筒 埴輪	41.6・24.4・17.8 ほぼ完形 1.5	凸帯M字状。口縁部外反。透孔円形。外面、縦ハケ後部分的に横ハケ・横位のナデ。内面、ハケ目後ナデ、輪積痕顕著に残る。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外14・18 ①16.7 ②11.7 ③12.8	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③長・角・白粒④埴輪棺、外第2・3段部分的に赤彩
4	円筒 埴輪	-・23.4・- 第3段 1.4	凸帯剥落。口縁部外反。透孔推定円形。外面、縦・斜めハケ後、横ハケ(B種)・ナデ。内面、横・斜めハケ後部分的にナデ、輪積痕顕著に残る。 ハケ目：外8、内7・16 ①(11.6)	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・角・白粒④埴輪棺、外面部分的に赤彩
5	円筒 埴輪	-・23.4・- 第3段 1.4	凸帯M字状。透孔推定円形。外面、縦ハケ後、横ハケ・ナデ。内面、横・斜めハケ後部分的にナデ。 ハケ目：外8・18、内7・16 ①12.3	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③長・角・白粒④埴輪棺、外面部分的に赤彩
6	円筒 埴輪	- - -・(15.2) 第1段1/3 1.6	凸帯三角形。外面縦ハケをナデ消す。内面指ナデ。 ハケ目：(外11) ①14.3	①橙7.5YR6/6②酸・普③結片・白針・粗砂・長
7	土師器 高 坏	- - - 脚部 0.6	脚部、筒状で下方膨らみ、裾部水平方向にのびる。外面、ヘラ磨きが認められる。内面、しぼる。	①橙7.5YR7/6②酸③長・角・白針

20号古墳① (第207～210図、P L 133)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒 埴輪	- - -・15.1 第1・2段 1.1	凸帯M字状。外面、粗い縦ハケ。内面、第2段上半斜めハケ後指ナデ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6、内10 ①15.0 ②14.8	①橙7.5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒④図復元
2	円筒 埴輪	44.8・(32.5)・(15.5) 1/2 1.1	凸帯低いM字状。口縁部外反。外面縦ハケ。内面ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外8、内10 ①16.0 ②15.9 ③12.9	①橙5YR7/6②酸③砂・長・角・白粒④外面部分的赤彩、太い棒状圧痕、図復元
3	円筒 埴輪	- - -・15.4 第1段 1.0	凸帯低いM字～台形。外面縦ハケ。内面、指ナデ。底部太い棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外6 ①14.1	①浅黄2.5Y7/3②酸・やや不良③砂・長・角・白粒④凸帯上に指紋

20号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
4	円筒埴輪	- - - 14.3 第1・2段 1.2	凸帯低いM字状。透孔楕円形で凸帯下端を切る。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外6、内6・12 ㉑15.4 ㉒15.6	①にぶい黄橙10Y7/3 ②酸③粗砂・長・角・白粒④外第3段赤彩
5	円筒埴輪	42.9・(27.0)・14.3 4/5 0.9	凸帯低いM字状。口縁部外反し、口唇部凹む。透孔楕円形で凸帯下端を切る。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。左回り接合。 ハケ目：外7、内10 ㉑14.8 ㉒13.3 ㉓14.8	①上半：橙7.5YR7/6下半：青灰10BG6/1②一部還③砂礫・長・角・白粒④外第3段部分的に赤彩、回復元
6	円筒埴輪	- - - - 破片 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外7	①にぶい褐7.5YR5/4②酸・普③長・角・白粒
7	円筒埴輪	-・(29.8)・- 第3段片 0.9	口縁端部外反する。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後部分的に指ナデ。 ハケ目：内外7	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・角・白粒④外面部分的に赤彩
8	円筒埴輪	- - - 14.9 第1段1/4 1.2	外面やや粗雑な縦ハケ。内面指ナデ。左回り接合。 ハケ目：外7・12	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③砂礫・長・角・白粒
9	円筒埴輪	- - - 14.3 第1・2段 1.4	凸帯くずれたM字状。透孔楕円形で凸帯下端を切る位置。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：内外7～8 ㉑15.7 ㉒13.1	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・長・角・白粒④外第2・3段部分的に赤彩
10	円筒埴輪	42.1・(29.6)・15.2 5/6 1.1	凸帯弱いM字～台形。透孔楕円形で凸帯下端を切る位置。外面縦ハケ後第3段に横・斜めハケ。内面横・斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外8 ㉑15.0 ㉒14.3 ㉓12.8	①橙7.5YR7/6②酸③砂礫・長・角・白粒④外第2・3段部分的に赤彩
11	円筒埴輪	- - - 13.6 第1・2段3/4 1.0	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6 ㉑15.2	①浅黄橙10YR8/4②酸・普③砂礫・長・角・白粒④回復元
12	円筒埴輪	- - - 14.6 1/3 1.3	凸帯弱いM字状。口縁部外反。透孔推定円形で凸帯下端を切る。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部ざらつく、右回り接合。 ハケ目：内外6・12 ㉑15.8 ㉒15.5	①上半：橙5YR6/6下半：青灰5BG6/1②一部還③粗砂・長・角・白粒④回復元
13	円筒埴輪	- - - 14.3 第1・2段1/3 1.1	凸帯低いM字状。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部ざらつく、太い棒を差し込んだ痕跡あり。 ハケ目：外6・10 ㉑15.2	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③白針・砂礫・長・角④回復元
14	円筒埴輪	- - - 15.0 第1段1/3 1.1	凸帯低いM字～台形。外面縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6 ㉑15.6	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③砂礫・長・角④回復元
15	円筒埴輪	- - - 16.0 第1・2段 1.0	凸帯低いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外6～8	①橙5YR6/6②酸③砂礫・長・角・白粒④回復元
16	円筒埴輪	46.7・(25.8)・16.6 2/3 1.3	凸帯弱いM字状。口縁部外反。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外8 ㉑15.5 ㉒16.8 ㉓14.4	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③白針・砂礫・長・角・白粒④内外第3段部分的に赤彩
17	円筒埴輪	42.2・(27.6)・14.4 3/4 1.3	凸帯弱いM字状。口縁部外反。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外7～10 ㉑15.2 ㉒14.5 ㉓12.5	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③白針・砂・長・角・白粒④外第3段部分的に赤彩
18	円筒埴輪	- - - 15.0 第1・2段 1.3	凸帯弱いM字状。透孔楕円形で凸帯下端を切る。外面縦ハケ。内面斜めハケ後指ナデ。左回り接合。 ハケ目：内外7～10 ㉑15.4 ㉒15.9	①浅黄橙10YR8/4②酸③白針・粗砂・長・角・白粒④外面上半部分的に赤彩
19	円筒埴輪	- - 25.7・- 第3段上半 1.1	口縁端部外反。外面縦ハケ。内面斜めハケ後ナデ。外面上端に円形貼付文、(小像)剥離痕。 ハケ目：内外9	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂礫・長・角④外面部分的に赤彩

20号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
20	円筒 埴輪	- - - 14.7 第1・2段 1.1	凸帯弱いM字状、上側突出。外面、縦・斜めハケ。内面斜めハケ後指ナデ。底部ざらつく、棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：内外7～8 ㉑14.5 ㉒15.4	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③白針・砂礫・長・角・白粒④外第3～2段上半部分的に赤彩
21	円筒 埴輪	- - - - 第3段片 1.0	口縁端部外反し、内面に弱い稜。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外9～10	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③白針・砂・長・角④外面部分的に赤彩
22	円筒 埴輪	42.1・(29.6)・(14.6) 5/6 1.2	凸帯弱いM字状、上側突出。口縁端部外反し、口唇部凹む。透孔楕円形で凸帯下端を切る。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部ざらつく、左回り接合。 ハケ目：内外8 ㉑15.1 ㉒15.0 ㉓12.0	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③白針・砂礫・長・角・白粒④外第3～2段上半部分的に赤彩
23	形 埴輪	- - - - 破片 0.9	幅2cmほどの帯状粘土がゆるやかな弧状に貼り付けられている。破片右側には弧状または円形状に剥離痕がある。内外面ナデ。	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角
24	土師器 壺	8.3・14.4・6.3 2/3 0.7	平底。口縁部内湾。外面、ナデ。内面、ヘラナデ。内外面に指頭圧痕がわずかに残る。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・角
25	土師器 坏	5.4・15.5・- 完形 0.5	丸底。内斜口縁。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/8②酸③長・英・角④外面部分的煤附着
26	土師器 坏	(4.3)・(13.0)・- 1/4 0.4	口縁部、体部との境に稜を持ち、やや外傾して立ち上がる。外面体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③微砂④内外面部分的に煤附着
27	土師器 坏	4.7・12.0・- 5/6 0.6	丸底。内斜口縁。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ後、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③砂・長・角・赤褐粒
28	土師器 高坏	- - - 13.5 脚部2/3 0.4	脚部、中途で膨らみ、裾部大きく外方へのび、端部やや内湾。外面、ナデ後ヘラ磨き。内面、しぼる。	①赤褐5YR4/8②酸③長・角・赤褐粒
29	土師器 埴	6.6・(7.2)・- 3/4 0.6	丸底。胴部膨らみ、口縁部外反気味に開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③結片・長・角
30	須恵器 片	- - - - 口縁部片 0.3	高坏の坏部片か。口縁部外反して開き、口縁部下側に弱い稜を持つ。	①明青灰5B4/1②還③微砂・堅緻④32と同一個体か
31	須恵器 片	- - - - 破片 0.5	高坏の坏部片か。外反して開き、破片中位に微隆起線を2条めぐらせ、その下に波状文を描く。	①明青灰5B4/1②還③微砂・堅緻④32と同一個体か
32	須恵器 高坏	- - - 11.4 0.5 脚部1/3 坏部上半欠損	ロクロ成・整形。脚部短く、裾部段をなし、先端は三角形に尖る。脚部に長方形1段透し4方向、透し穿孔時の刀子状工具の切り込み痕あり。坏部は内湾して開きはじめる。坏外底部回転ヘラ削り。	①明青灰5B4/1②還③微砂・堅緻④30・31と同一個体か、脚部部分的に自然釉、脚部に「V」字状の線刻

21号古墳① (第212～222図、P L 136～144)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - (16.8) 朝顔部欠損 1.5	凸帯弱いM字状。透孔第2段円形、第3段楕円形。ハケ目粗い。外面、縦ハケ、第4段その後横ハケ。内面、縦ハケ後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外5・8、内8 ㉑12.8 ㉒10.7 ㉓11.4 ㉔8.0	①淡黄2.5Y8/3②酸③砂礫・長・白粒④6段構成と想定、外面部分的に赤彩
2	朝顔 円筒	- - - 18.0 2/3 1.4	凸帯幅広いくずれたM字～台形。透孔第2段円形、第3段半円形。ハケ目粗い。外面縦ハケ、第4段その後横ハケ。内面指ナデ、第5段以上は横・斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外6 ㉑13.0 ㉒10.6 ㉓11.1 ㉔10.9	①灰黄2.5Y7/2②酸③砂礫・長・白粒④外面部分的に赤彩

21号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
3	朝顔 円筒	-・-・- 第3～5段片1/3 1.0	第5段擬似口縁。凸帯弱いM字状。透孔第3段推定半円形。外面縦ハケ、第4段上半ナデ。内面、第5段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：外6、内10 ③12.2 ④9.7 ⑤8.1	①黄橙10YR8/6②酸 ③長・角
4	朝顔 円筒	-・37.2・- 第3～6段 1.0	凸帯弱いM字状。口縁端部外折。透孔、第2段形状不明、第3段楕円形。外面縦ハケ、第4・5段はその後ナデ。内面第6段横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外8～10 ③10.0 ④6.3 ⑤5.6 ⑥14.1	①暗青灰5B4/1②一部遺③ 長・角・白粒④外面部分的に 赤彩、朝顔部(第5・6段) は色調浅黄橙10YR8/3
5	朝顔 円筒	-・41.8・- 第5～6段片 1.0	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ、第4段上半ナデ。内面、第6段横・斜めハケ後ナデ、以下指ナデ。 ハケ目：外8、内6 ⑤7.8 ⑥16.0	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂・ 長・角・白粒④第5段擬似口 縁、外面部分的に赤彩
6	朝顔 円筒	-・-・- 第4段片 1.3	外面、斜めハケ後ナデ。内面成形粗雑、指ナデ。 ハケ目：外12	①淡黄2.5Y8/3②酸 ③粗砂・長・角
7	朝顔 円筒	-・-・- 第1～5段片 1.0	第5段擬似口縁。凸帯弱いM字状。透孔、第2段円形、第3段半円形。外面第3段以下粗い縦ハケ、第4段粗い縦ハケ後細い横ハケ、第5段細い縦ハケ。内面、第5段細い縦ハケ、以下狙いハケ目後ナデ。 ハケ目：内外4・16～20 ③12.9 ④12.4 ⑤12.7 ⑥6.3	①淡黄2.5Y8/4②酸 ③長・白粒④上半部 中心に赤彩、第5段 内面は第6段接合前 にハケ目を施す。
8	朝顔 円筒	-・(37.1)・- 第3～6段1/2 1.0	第5段擬似口縁。凸帯弱いM字～台形。外面第6段粗い・以下細い縦ハケ、第4段下半横ハケ。内面、ハケ目後指ナデ、第6段斜めハケ後一部ナデ。 ハケ目：外10・20、内12～14 ④9.1 ⑤6.4 ⑥10.4	①暗青灰5B4/1②遺 ③長・白粒④外面一 部赤彩、外面のハケ 目粗細2種、回復元
9	朝顔 円筒	-・-・(15.3) 第1～3段 0.9	凸帯M字状。透孔第2・3段円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、第2段以下を中心に指ナデ。 ハケ目：内外20 ①11.7 ②11.4 ③13.2	①浅黄橙7.5YR8/4段2段 下半以下灰白7.5Y7/1②酸 ③砂・長・角・白粒
10	朝顔 円筒	-・-・- 第3・4段片1/2 1.1	凸帯低いM字～台形。透孔第3段楕円形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ、第4段以上の整形粗雑。 ハケ目：外10 ④(8.1)	①にぶい褐7.5YR7/3 ②酸③砂礫・長・白 粒
11	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 1.4	外面、斜めハケ。内面、横・斜めハケ後一部ナデ。 ハケ目：内外7～8	①灰白10YR7/1②遺③長・ 白粒④外面部分的に赤彩
12	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 0.8	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後一部ナデ。 ハケ目：内外7～8	①にぶい黄橙10YR7/4②酸 ③長・角④外面部分的赤彩
13	円筒 埴輪	36.2・(25.6)・(14.5) 2/3 1.5	凸帯低いM字状。口縁端部外反。透孔楕円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外9 ①12.7 ②11.4 ③12.1	①浅黄橙10YR8/4②酸③ 砂礫・長・英④外面上半 部を中心に赤彩、回復元
14	円筒 埴輪	-・-・- 第1・2段1/4 1.2	凸帯低いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外6～7 ①13.7 ②11.1	①黄灰2.5Y5/1②遺 ③長・白粒
15	円筒 埴輪	-・-・14.9 第1段2/3 1.4	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、左回り接合。 ハケ目：外12	①にぶい黄橙10YR7/3②酸 ③長・英・角④下端に指紋
16	円筒 埴輪	-・-・18.6 第1段 1.5	凸帯低い三角形状。外面縦ハケ後一部ナデ。内面第3段上半横・斜めハケ以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6 ①13.4	①にぶい橙7.5YR7/4②酸 ③微砂・長・英・角・白 粒④内面下端に指紋あり
17	円筒 埴輪	(37.0)・(28.4)・(17.4) 2/3 1.3	凸帯弱いM字～台形。口縁部外反し、口唇部凹む。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。右回り接合。 ハケ目：内外14 ①12.2 ②12.2 ③12.6	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③砂・長・角④外 面部分的に赤彩、回復 元
18	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 0.8	外面、斜めハケ。内面、横ハケ後ナデ。 ハケ目：内外6	①橙7.5YR7/6②酸③長・角 ④内第3段ヘラ記号左上線

21号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a 1段 b 2段 c 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
19	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.8	外面、縦ハケ。内面横ハケ後、一部ナデ。 ハケ目：内外6	①明黄褐10YR7/6②酸③長・英④一部赤彩、内第3段へラ記号左上条線3以上
20	円筒埴輪	- - - - 第3段片 0.8	外面、斜めハケ。内面横ハケ。 ハケ目：内外7	①暗灰黄2.5Y5/2②還③長・英
21	円筒埴輪	- - - - 第1段片 1.2	凸帯M字状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8 a12.5	①にぶい黄褐10YR5/3 ②酸③粗砂・角・白粒
22	円筒埴輪	- - - - 第1段1/4 1.3	凸帯台形、凸帯上に1条の沈線。外面粗い縦ハケ。内面、縦指ナデ。右回り接合。 ハケ目：外6 a11.5	①にぶい黄褐10YR7/3 ②酸③長・角
23	円筒埴輪	- - - 17.9 第1段 1.3	凸帯低い帯状。外面、粗い縦ハケ。内面、ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6	①にぶい黄褐10YR6/3 ②酸③長・英・角
24	円筒埴輪	- - - (16.8) 第1段1/3 1.3	凸帯弱いM字状。外面、粗い縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6 a13.3	①浅黄2.5Y7/3②酸③長・白粒④外面一部赤彩
25	円筒埴輪	- - - - 第3段片 1.2	凸帯弱いM字状。外面、やや斜め気味の縦ハケ。内面、斜めハケ後、第3段上半を中心にナデ。 ハケ目：内外9～10 c12.7	①にぶい黄橙10YR6/4 ②酸③粗砂・長・角・白粒④外面一部赤彩
26	円筒埴輪	39.0・22.1・14.2 1/2 1.3	凸帯弱いM字状。口縁部外反、口唇部凹む。透孔逆台形。外面、粗い縦ハケ。内面、第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外6 a13.6 b11.4 c14.0	①浅黄橙10YR8/3②酸③微砂・角・白粒④内第2・3段へラ記号縦条線3、回復元
27	円筒埴輪	- ・ 28.5 ・ - 第3段1/2 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ナデ。 ハケ目：外8 c12.7	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③粗砂・長・英・角・白粒
28	円筒埴輪	38.1・(22.5)・(15.0) 1/2 1.2	凸帯低い台形。口縁端部外反。透孔長方形。外面縦ハケ。内面縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外7 a12.9 b11.5 c13.7	①淡黄5Y8/3②酸③粗砂・長・白粒④内第3段へラ記号左上り条線3以上
29	円筒埴輪	40.2・(25.3)・(17.1) 2/3 1.1	凸帯弱いM字状。口縁端部外反、口唇部凹む。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下へラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外16 a14.6 b12.2 c13.4	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③長・角・白粒④外第3段を中心に赤彩、回復元
30	円筒埴輪	39.2・(25.7)・16.0 2/3 1.1	器形激しく歪む。凸帯弱いM字状。口縁部外反。透孔半円形。外面縦ハケ。内面第3段縦・斜めハケ、以下へラナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外14～16 a15.1 b11.4 c12.7	①褐灰10YR5/1②還③砂礫・長・角・白粒④外面部分的に赤彩、回復元
31	円筒埴輪	- ・ (26.0) ・ - 第2・3段1/2 1.2	凸帯弱いM字状。口縁部外反。透孔円形。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ後一部ナデ、以下ナデ。 ハケ目：内外14・18 c12.3	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・角・白粒④外面部分的に赤彩
32	円筒埴輪	- - - 16.6 第1段 1.2	凸帯低い台形。外面、粗い縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6 a12.9	①灰5Y5/1②還③長・角・白粒
33	円筒埴輪	- ・ (26.6) ・ - 第2・3段1/3 1.1	凸帯弱いM字～台形。口唇部凹む。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下斜め指ナデ。 ハケ目：外10、内8 c13.9	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③長・角・白粒④外第3段を中心に赤彩
34	円筒埴輪	- ・ (24.4) ・ - 第2・3段2/3 1.0	凸帯台形。口唇部凹む。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外7 b11.3 c11.9	①淡黄2.5Y8/3②酸③長・角・白粒④内第3段へラ記号左上り条線7以上

21号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm)		器形・成形・整形等の特徴		①色調②焼成③胎土 ④備考
		残存	器厚	ハケ目：本/2cm	各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	
35	円筒埴輪	-・(21.1)・-	1.1	第3段1/3	凸帯弱いM字～台形、下側突出。透孔推定半円形。外面、粗い縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外6 ㉓12.4	①褐灰7.5YR6/1②還③長・角・白粒④外第3段を中心に赤彩、図復元
36	円筒埴輪	-・-・-	1.0	第3段片	凸帯台形。口唇部凹む。外面、斜め気味の縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外7 ㉓13.5	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・長・角④外面部分的に赤彩
37	円筒埴輪	-・20.7・-	1.1	(第2・3段)	最上段高が短く4段以上の可能性があり、凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、横ハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外6 ㉓8.7	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・角④外面部分に赤彩
38	円筒埴輪	-・29.8・-	0.8	第3段1/3	凸帯台形。口縁部外反。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心にナデ。 ハケ目：内外8～9 ㉓13.9	①にぶい黄褐10YR7/3②酸③長・角
39	円筒埴輪	-・25.8・-	1.1	第2・3段1/4	凸帯弱いM字状。口縁端部外反。透孔半円形。外面縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外7 ㉓12.8	①黄灰2.5Y6/1②還③長・角・白粒
40	円筒埴輪	-・(28.1)・-	1.0	第3段1/4	外面斜めハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外6	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③角・白粒④内第3段ヘラ記号左上り条線3以上
41	円筒埴輪	-・-・-	1.4	第1～3段片	凸帯台形。透孔推定円形。外面、斜め気味縦ハケ。内面、斜めハケ後、第2段以下を中心にナデ。 ハケ目：内外8 ㉒12.2 ㉓12.8	①浅黄橙10YR8/4②酸③砂・長・角・白粒
42	円筒埴輪	-・(27.2)・-	0.9	第2・3段1/4	凸帯低い台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ、第3段はやや斜めハケ。内面、第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外7 ㉓12.7	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③長・角・白粒④外面一部赤彩
43	円筒埴輪	-・(24.4)・(14.3)	1.2	1/3	凸帯台形。透孔半円形。外面、縦ハケ、内面、第3段斜めハケ後ナデ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外15～16 ㉑13.8 ㉒- ㉓12.7	①灰赤2.5YR5/2②還③粗砂・英・白粒④内外第3段上半を中心に赤彩
44	円筒埴輪	-・-・-	1.0	第3段1/5	凸帯弱いM字状。口縁端部外反。器面全体に凹凸。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外7 ㉓11.4	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角
45	円筒埴輪	-・-・-	1.0	第3段片	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ヘラナデ。ハケ目粗い。 ハケ目：内外5	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・角
46	円筒埴輪	-・-・(19.0)	1.3	第1段1/4	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。凸帯上に刺突痕あり。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6 ㉑13.4	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・長・英・角④内第1段にナデ前の線刻あり
47	円筒埴輪	-・-・(16.2)	1.3	第1段1/3	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外14 ㉑12.5	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂・長・英・角④図復元
48	円筒埴輪	-・(24.8)・-	0.9	第2・3段1/2	凸帯低いM字～台形。透孔推定楕円形。口縁端部外反。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、一部指ナデ。 ハケ目：内外10 ㉓11.6	①黄橙10YR8/6②酸③砂礫・長・白粒④外面部分的に赤彩
49	円筒埴輪	-・-・-	1.0	第3段片	凸帯弱いM字状。口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、指ナデ。 ハケ目：内外14～16 ㉓16.5	①黄橙10YR8/6②酸③砂礫・角・白粒④外面部分的に赤彩
50	円筒埴輪	-・-・-	1.0	第3段片	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ、第3段はやや斜めハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：外7 ㉓11.2	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角④内第3段ヘラ記号左上り条線4以上

21号古墳⑤

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：a) 1段 b) 2段 c) 3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
51	円筒埴輪	-・(24.0)・- 第3段2/3 1.1	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後、部分的に指ナデ。 ハケ目：外19～20、内13・19～20 c)14.7	①淡橙5YR8/3②酸③角・白粒④外面部分的に赤彩
52	円筒埴輪	36.7・(25.5)・(16.0) 1/4 1.2	凸帯弱いM字～台形。外面、縦ハケ。内面、縦・斜め方向指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外7 a)12.9 b)12.0 c)11.8	①にぶい橙7.5YR7/3②酸③長・英・白粒④内第3段ヘラ記号、内外面赤彩
53	円筒埴輪	-・(26.1)・17.1 1/3 1.1	凸帯弱いM字～台形。透孔半円形。口縁端部外反。外面、縦ハケ。内面、第3段上半斜めハケ、以下指ナデ。ハケ目粗い。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外4 a)13.3 b)- c)13.5	①浅黄橙10YR8/3第3段灰N6/②酸③粗砂・角・長・白粒④外面部分的に赤彩
54	円筒埴輪	-・(30.8)・- 第2・3段1/4 1.2	凸帯弱いM字状、上下端突出。透孔半円形。外面縦ハケ。内面第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外14 b)12.2 c)14.0	①にぶい黄橙10YR7/2②酸③砂礫・長・英・角④外面一部赤彩
55	円筒埴輪	-・-・- 第2段 1.1	凸帯弱いM字～台形。透孔縦長気味の半円形。外面縦ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外6 b)13.0	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③微砂④内第3段ヘラ記号左上条線3以上、外面赤彩
56	円筒埴輪	-・(28.0)・- 第3段1/2 0.9	凸帯低い台形。透孔推定半円形。外面縦ハケ、第3段斜めハケ。内面第3段上半横ハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外6～7 c)12.1	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・角④内第3段ヘラ記号左上条線3以上、外面赤彩
57	円筒埴輪	-・(27.5)・- 第2・3段1/2 1.1	凸帯弱いM字状。口縁端部外反。透孔楕円形。外面縦・斜めハケ。内面第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外9 b)11.6 c)13.1	①暗青灰5BG4/1～浅黄橙10YR8/4②酸③粗砂・白粒④外第2段ヘラ記号「X」
58	円筒埴輪	-・25.6・- 第2・3段1/2 1.0	凸帯弱いM字～台形。透孔半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段横・斜めハケ、以下ハケ目後ナデ。 ハケ目：外6、内4 c)11.7	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③砂・長・英・角・白粒④外面一部赤彩
59	円筒埴輪	-・22.4・- 第3段1/2 1.0	凸帯低い台形。器形歪む。口縁端部外反。外面、斜めハケ後、第3段縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外4 c)11.9	①黄灰2.5Y6/1～にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・白粒
60	円筒埴輪	-・-・16.0 第1・2段1/3 1.4	凸帯台形。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外6 a)13.6 b)11.4	①浅黄5Y7/3②酸③長・角・白粒④内第3段ヘラ記号左上り線1以上
61	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外6 c)12.9	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③粗砂・長・角④外面赤彩、内第3段左上条線4以上
62	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.1	外面、斜めハケ。内面、上半横ハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外22～24	①浅黄橙7.5YR8/4②酸③粗砂・長・角・英④外面一部赤彩、外第3段ヘラ記号
63	円筒埴輪	-・-・17.5 第1段 1.2	凸帯弱いM字状。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、第1段を中心に指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外18～19 a)13.5	①淡橙5YR8/4②酸③長・英・白粒
64	形象埴輪(鶏)	残存高 6.7 頸部 1.0	鶏形埴輪の頸部と思われる。筒状に粘土紐巻上げ成形。外面、縦ハケ。内面、粗雑なナデ。 ハケ目：外6	①青灰5PB5/1～灰白7.5YR8/2②還③粗砂・長④外面一部赤彩、外面に線刻あり
65	馬形埴輪	鼻先部分	馬形埴輪の鼻先部分。鼻孔が棒状工具を差し込んで表現される。全体を丁寧にナデ。上面に黒色・及び赤色顔料が塗られる。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③砂礫・長・角④中央部帯状に黒色・赤色塗彩
66	形象埴輪	部分 1.2	馬形埴輪の一部か。外面縦ハケ。内面粗雑なナデ。 ハケ目：外6	①淡黄2.5Y8/4②酸③砂礫・長・角④外面に線刻あり

21号古墳⑥

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
67	馬形埴輪	部分	馬形埴輪の鞍の部分か。粘土板を重ね合わせて成形される。上端は面をなし、図左端は弧状を呈する。径3.3cmの低い楕円形状突起があり、反対側には紐状粘土が剥落した痕跡画ある。全体的にナデ。	①淡黄橙10YR8/4②酸③粗砂・長・白粒④表面部分的に赤彩
68	人物小像	残存長 2.8 顔幅 1.4	女子と思われる小像の顔部分。扇形に髪を立て島田髷を表現しているようである。顎はやや突出する。鼻は高めに盛り上げられ、目・口が刺突表現される。全体をナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・角④円筒埴輪に取り付けられたものか、一部赤彩
69	円筒埴輪	第3段片 1.0	内外面とも縦ハケ。口唇部に（小像）剥離痕が2か所認められる。 ハケ目：内外9～10	①橙7.5YR6/6②酸③角・英④外面部分的に赤彩
70	人物小像付円筒埴輪	第3段 (26.2) 1.0	口縁部外反し、口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。口唇部に男子人物小像が横向きに取り付けられている。小像は、高さ6.8cmほどで、頭髮表現はなく、目・口・耳が刺突表現される。鼻は高く盛り上げられ、鼻孔も小さく刺突される。手の先は欠損。下腹部の突起も欠損するが男性器を誇張表現したものと思われる。小像全体をナデ。 ハケ目：外7、内5	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・角・英
71	円筒埴輪	第3段片 1.0	口縁端部短く外折。内外面とも斜めハケ。外面口縁部から左下斜めに、幅1.3cmほどの帯状粘土が貼り付けられている。 ハケ目：内外24	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角④外面赤彩
72	須恵器破片	破片 0.9	甕の口頸部片か。破片内に微隆起線3条と櫛描波状文が施される。	①褐灰5YR5/1②還③微砂・長
73	須恵器甕	胴部 0.8	肩部張り、円形孔（径1.3cm）を穿つ。内面に口縁部を接合した痕跡あり。また、内底部付近には棒状工具の押圧痕がある。外面にカキ目。	①灰N5/②還③微砂・緻密
74	土師器甕	14.2・(11.0)・3.0 2/3 0.9	胴部弱く膨らみ（最大径14.0cm）、口縁部外反気味に開く。外面の整形粗雑で、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③砂礫・結片・長
75	土師器甕	29.2・16.4・6.2 2/3 0.4	胴部中位に最大径（24.0cm）を持ち、口縁部「く」の字状に開く。口唇部内側やや突出。外面胴部斜めヘラ削り、下半器面荒れる。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・微砂・長
76	土師器壺	第1段 (18.4) 0.6	口縁部中位に弱い段を持ち、外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・粗砂・長
77	土師器壺	第1段 (23.4) 0.6	口縁部上半に段を持ち、外反して開く。外面、胴部ヘラ削り、口縁部ナデ。内面、ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③砂礫・長
78	土師器坏	4.5・12.3・0.5	丸底。体部丸みを持ち、口縁部内湾。外面、体部下半ヘラ削り。内面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③角④内面に煤付着
79	土師器坏	5.2・11.8・0.5	丸底。体部丸みを持ち、口縁部内湾。外面、体部下半ヘラ削り。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③角
80	土師器坏	5.2・13.0・0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部下半ヘラ削り、口縁部ナデ。内面、ナデ後上半右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/8②酸③角
81	土師器坏	5.4・8.3・0.5	丸底。口縁部、弱い稜を持って内傾する。外面、体部ヘラ削り。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③英・角・赤粒
82	土師器坏	5.3・13.0・0.5	丸底。体部丸みを持ち、口縁部内湾。外面、体部下半ヘラ削り。内面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角・赤粒④底部に線刻

22号古墳 (第224図、P L 145)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒埴輪	29.8・(20.2)・(12.3) 2/3 1.2	凸帯台形。透孔半円形。口縁部外反し、口唇部丸みを持つ。外面縦ハケ。内面、第3段横・斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：内外13 ① 8.4 ② 8.6 ③ 12.8	①橙5YR7/6②酸③長・角・白粒・赤褐粒④内第3段ヘラ記号、図復元
2	(朝顔円筒)	-・-・- 破片 1.7	凸帯高い台形。透孔3か所の可能性あり。外面、丁寧なナデ。内面、ハケ目後ナデ。	①橙5YR6/8②酸③長・角・白粒・赤褐粒
3	円筒埴輪	-・-・(12.0) 第1・2段1/2 1.1	凸帯台形。透孔推定半円形。外面、縦ハケ。内面、第3段上半横・斜めハケ、以下指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9、内16 ① 7.6 ② 9.1	①黄橙7.5YR8/8②酸③粗砂・長・角・白粒・赤褐粒④図復元
4	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.2	口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外9～10	①灰黄褐10YR5/2②酸③粗砂・長④外面部分的に赤彩
5	円筒埴輪	28.2・(22.1)・(11.4) 2/3 1.3	凸帯台形。透孔半円形。口縁部外反。外面、縦ハケ。内面、第3段横・斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外13 ① 9.9 ② 8.1 ③ 10.2	①黄橙7.5YR8/6②酸③長・角・白粒・赤褐粒④外第3段部分的に赤彩、図復元
6	馬形埴輪	残長 12.6 径 4.5 尻尾部分 1.3	馬形埴輪の尻尾部分と思われる。粘土紐を筒状に巻き上げ、粘土紐を螺旋状に巻つける。全体をナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・角・白粒・赤褐粒
7	馬形埴輪	残長 6.2 幅 3.7 耳部分 0.9	馬形埴輪の耳の部分と思われる。上端は指先状で、断面は弧状を呈す。内外面ともナデ。	①灰白10YR8/2②酸③長・角・白粒・赤褐粒④外面一部赤彩
8	形象埴輪	残長 4.5 幅 1.6 部分	棒状で、断面楕円形。上端に剥離痕あり。全体をナデ。	①橙5YR6/6②酸③砂・長・角・赤褐粒
9	土師器甕	-・(21.5)・- 1/3 0.7	胴部最大径 (25.6cm)。口縁部「く」の字状に開く。外面胴部下半斜め・上半縦ヘラ削り。内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長・角

23号古墳① (第226～232図、P L 145～149)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔円筒	-・-・- (第4～6段片) 0.9	凸帯三角形。口縁部の外反度あまり大きくない。外面、縦ハケ。内面、第5・6段斜めハケ後部分的にナデ、第4段以下指ナデ。 ハケ目：内外8 ① 5.7	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・白針・長・角④6段構成と想定、図復元
2	朝顔円筒	-・-・- (第5・6段片) 1.1	外面、縦ハケ後、くびれ部に粘土を貼り付け、指ナデ。内面、斜めハケ、くびれ部ナデ。 ハケ目：内外7 ① 6.3	①灰10Y6/1②還③長・英・白粒④6段構成と想定、外面部分的に赤彩、図復元
3	朝顔円筒	-・-・- (第2～4段片) 1.0	凸帯低い台形、くびれ部凸帯低い三角形。外面、縦ハケ。内面、第4段指ナデ、以下縦・斜めハケ後部分的にナデ。 ハケ目：内外9～10	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒④6段構成と想定、図復元
4	円筒埴輪	-・(23.2)・- 1/2 1.1	凸帯三角形。口縁部外反。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：内外10～12 ① 10.2 ② 10.1	①赤褐5YR4/8②酸③結片・白針・長・角・英④外第2段ヘラ記号左下り線1
5	円筒埴輪	-・-・- 13.2 第1段2/3 1.5	凸帯三角形。外面、縦ハケ。内面、縦ハケ後、縦指ナデ。底部棒状圧痕。 ハケ目：外6、内8	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・長・角・英
6	円筒埴輪	-・-・- 13.1 第1・2段 1.4	凸帯弱いM字状。口縁部外反。透孔推定円形。外面縦ハケ。内面、縦ハケ後、第1段を中心に指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：内外7 ① 18.5 ② 11.8	①橙5YR7/8/～暗青灰10BG4/1②酸・一部還③結片・白針・長・角・英・白粒

23号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：a)1段b)2段c)3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
7	円筒埴輪	- . - . - 破片 1.0	外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ。 ハケ目：内外5～7	①橙2.5YR6/6②酸③結片・白針・長・英・角④外面ヘラ記号弧状線1、外面赤彩
8	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.1	口縁端部外折。外面縦ハケ。内面斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外7～8	①赤褐5YR4/6②酸③結片・白針・長・英・角
9	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.0	口縁部外反。外面、縦ハケ後ナデ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外12・24	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角
10	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.0	口縁部外反。外面、縦ハケ後ナデ。内面、斜めハケ後ナデ。 ハケ目：内外24	①橙2.5YR6/8②酸③結片・白針・長・英・角④外面一部赤彩
11	円筒埴輪	- . - . - 第1段 1.0	凸帯三角形状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外9 a)18.5	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・白針・砂礫・長・英・角④外第2段ヘラ記号
12	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.1	口縁部外反、口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外12	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・白針・粗砂④外第3段ヘラ記号右上り線1以上
13	円筒埴輪	- . - . - 第1段片 1.3	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外9	①青灰5BG5/1②一部選③結片・白針・粗砂④図復元
14	円筒埴輪	- . - . - 第2・3段片 0.9	凸帯三角形状。口縁部外反。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外9 c)8.6	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・粗砂・長・英・角④外第2段ヘラ記号右上り線1以上
15	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.0	口縁部外反。外面、縦ハケ後、部分的に斜めハケ。内面、縦・斜めハケ後、部分的に指ナデ。 ハケ目：内外6	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角
16	円筒埴輪	- . - . 12.6 第1段1/2 1.3	凸帯三角形状。外面縦ハケ。内面ハケ目後指ナデ。 ハケ目：内外8 a)12.9	①灰N5/②酸・一部選③結片・白針・粗砂・長・英
17	円筒埴輪	- . - . 12.9 第1段1/3 0.9	外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。底部棒状圧痕、接合方向不明。 ハケ目：外9	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・白針・長・英
18	円筒埴輪	- . (24.0) . - 第3段1/3 1.3	凸帯台形。口縁端部外折。外面、縦ハケ。内面、縦・斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外9 c)8.9	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③結片・白針・長・英・角④外第3段ヘラ記号右上り線1以上
19	円筒埴輪	- . (22.4) . - 第3段片 1.2	口唇部凹む。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外7	①橙7.5YR6/6②酸③結片・白針・粗砂④図復元
20	円筒埴輪	- . - . 11.9 第1段1/4 1.2	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外7	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・白針・長・英・角
21	円筒埴輪	- . - . 10.9 第1段1/3 1.0	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部粒状の圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8	①赤褐5YR4/6②酸③結片・白針・長・英・角
22	円筒埴輪	- . (21.2) . - 第3段1/3 1.0	凸帯三角形状、凸帯下側のナデつけ粗雑。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外8 c)10.3	①明赤褐2.5YR5/6②酸③結片・白針・粗砂④外第3段ヘラ記号右上り条線2以上
23	円筒埴輪	- . - . - 第3段片 1.0	凸帯三角形状。口縁部外反し、端部やや内湾。外面縦ハケ。内面、ハケ目後ナデ。 ハケ目：内外8～9 c)9.0	①橙5YR7/8②酸③結片・粗砂・長・英

23号古墳③

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
24	円筒輪	- - - (14.6) 第1段1/2 1.7	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後ナデ。底部棒状圧痕、接合方向不明。 ハケ目：外8、内8・16	①橙7.5YR7/6~灰5Y5/1②酸・一部還③結片・白針・砂礫・長・英・角④回復元
25	円筒輪	- - - 10.6 第1・2段 0.8	凸帯三角形。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後丁寧なナデ。底部棒状・粒状圧痕、接合方向不明。 ハケ目：外8、内12 ㉑14.6 ㉒10.6	①橙5YR7/6~褐灰5YR5/1②酸・一部還③結片・粗砂④外第3段ヘラ記号右ナリ線1
26	円筒輪	- - - - 第3段片 1.2	口縁端部弱く外折。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外11~12	①橙5YR6/6~灰褐7.5YR6/2②酸・一部還③粗砂④外第3段ヘラ記号弧状線+斜線
27	円筒輪	- - - 13.2 第1段1/3 1.7	外面縦・斜めハケ。内面、粗雑な縦・斜めハケ後、部分的にナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外8、内6	①橙5YR6/6②酸③結片・砂礫・長・英・角
28	円筒輪	- - - - 第3段片 1.4	口縁端部弱く外折。外面、縦ハケ。内面、ハケ目後丁寧なナデ。 ハケ目：外8~10	①橙5YR6/8②酸③結片・長・英・赤褐粒④外第3段ヘラ記号弧状線+斜線
29	円筒輪	- - - (14.0) 第1段片 1.1	外面縦ハケ。内面指ナデ。底部平坦、右回り接合。 ハケ目：外7	①赤褐5YR4/8②酸③結片・粗砂・白粒④回復元
30	円筒輪	- - - - 第3段片 0.8	凸帯三角形。口縁部外反。透孔推定円形。外面、縦ハケ。内面、斜めハケ後、第3段下半以下を中心に丁寧なナデ。 ハケ目：外10、内8 ㉓7.7	①赤褐2.5YR4/6②酸③結片・粗砂・長・英・白粒
31	人物輪	残高 8.1 幅 10.2 頭部上半 1.4	男子人物埴輪の頭部。頭部輪積成形後、外面にハケ目。その後、振り分け髪を貼り付ける。眉毛高く表現されている。 ハケ目：外8	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・赤褐粒④額及び後頭部に赤彩
32	人物輪	残高 15.0 幅 11.6 頭部 1.3	女子人物埴輪の頭部。頭頂部が平坦になるように輪積し、板状に島田鬘を取り付け、中央部に結び目の痕跡あり。外面ハケ目後、顔面にさらに粘土を貼り付け顎の部分をつくる。眉毛高く表現されている。側面に耳飾りが剥落する。 ハケ目：外10	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒④顔面に赤彩、33と同一個体の可能性あり。
33	人物輪	残高 6.2 1.0	勾玉・丸玉を交互配置した一連の首飾りが貼り付けられる。外面丁寧なナデ。内面首下にハケ目残る。 ハケ目：内14	①黄橙7.5YR7/8②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒④首飾り周辺赤彩
34	人物輪	残高 4.1 首付近 1.2	首飾の勾玉・丸玉が1点ずつ残存する。	①橙5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角④33とは別個体
35	人物輪	残高 20.4 幅 10.8 頭部 1.2	男子人物。輪積後縦ハケ。その後、顔面に粘土を貼り付け顎・鼻をつくる。眉を盛り上げ、目・口をヘラ先状工具で開ける。額に幅2.8cm前後のはち巻。欠損するが美豆良がみられる。 ハケ目：外9	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角④頭部に顕著な剥離痕はないが何らかの被り物をしていたと思われる
36	馬埴形輪	残高43.5 1.6 タテガミ~障泥部分	障泥部分は周囲に粘土紐を台形状に貼り付けて区画し、ヘラ先状工具による刺突を連続させる。鐙は剥離痕から壺鐙と考えられる。居木部分に線刻あり。胸繫には紐平行方向に刺突。タテガミはハケ目残し手綱を貼り付ける。 ハケ目後ナデ。ハケ目：内外8	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角④障泥付近部分的に赤彩、36・37・38・39は同一個体と考えられる
37	馬埴形輪	残高 19.1 右頬部分 1.6	円筒部に粘土板を貼り付けている。外面丁寧なナデ。面繫は幅1.9cm前後の粘土帯で、その上に方形板4個を十字状に貼り付けた辻金具を破片内に2か所配す。引手は面繫下に沿って粘土紐を貼り付け、中央部に径1.5cmの円形凹みがある。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角

23号古墳④

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
38	馬形埴輪	残高 17.5 右側面の前輪・障泥部	前輪の山部分に円形貼付文。障泥は粘土紐で区画し紐上に刺突。右側面の前輪・障泥部ナデ。	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角
39	馬形埴輪	残高13.3 鞍後輪部分 1.4	後輪の山部分に円形貼付文を等間隔に配す。後部には尻繫の剥離痕がある。ハケ目後やや粗雑なナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英・角・赤褐粒
40	形象埴輪	残長 3.1 小破片 1.1	馬形埴輪の金具類破片か。方形板片に鋸と思われる円形貼付文がある。全体的に丁寧なナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・粗砂・長・英・角
41	形象埴輪	残高 1.9 小破片	板状の粘土上に径2 cm前後の扁平な楕円形貼付文。全体的にナデ。	①橙5YR6/8②酸③結片・長・英・角
42	形象埴輪	残長 2.1 幅 1.2 小破片 0.7	棒状の端部。先端指先状。断面楕円形。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角
43	形象埴輪	残長 1.5 幅 1.1 小破片	棒状の端部。先端は平坦に仕上げる。断面円形。	①赤褐5YR4/8②酸③長・英・角・赤褐粒
44	形象埴輪	残長 6.3 部分 0.8	鬘の部分か。樽等の結び目か。粘土紐輪積成形後、ナデ。平面台形状、断面弧状を呈し、両側が剥落。	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・英・角
45	家形埴輪	残長 14.1 屋根部分 1.7	妻方向外側に厚さ径2 cm前後の棒状粘土を取り付ける。外面、ハケ目後ナデ、縦方向の線刻あり。	①橙5YR6/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角
46	家形埴輪	残長 12.8 屋根部分 1.7	妻方向外側に(棒状)粘土が剥落する。外面、ハケ目後ナデ、斜めの線刻あり。	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・白針・粗砂・長・英・角④外面一部に赤彩
47	家形埴輪	長さ 5.2 径2.9×3.0 堅魚木	円柱状。下半に剥離痕。上面丁寧なナデ。	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂・長・英・角
48	家形埴輪	残存高 18.3 軸部分 1.1	軸部妻側の破片と思われる。壁面は弧状を呈す。輪積後、外面縦ハケ、内面指ナデ。その後、外面に断面台形の縦凸帯→断面三角形の横凸帯を施す。ハケ目：外8～9	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒④49と同一個体と思われる
49	家形埴輪	残存高 19.6 軸部分 1.1	軸部妻側の破片と思われる。壁面は弧状を呈す。成・整形、凸帯貼り付けは48と同様。ハケ目：外8～9	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒
50	家形埴輪	残存高 7.5 軸部分 2.0	軸部平側の破片と思われる。壁面はごくゆるい弧状を呈す。輪積後ナデ。48・49と同様の凸帯を貼り付け縦横凸帯交差部は瘤状になる。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒
51	家形埴輪	残存長 8.5 屋根部分 1.9	屋根部分の破片。破片端部に剥離痕。外面、ハケ目後粗雑なナデ、線刻あり。内面ナデ。ハケ目：外8本	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒
52	(人物埴輪)	残存高 5.4 (上着裾端部) 2.9	裾部開き、外面ハケ目後、厚さ0.9cmほどの粘土を貼り付け、丁寧にナデした後、三角形線刻を施す。裾端部も丁寧にナデられる。	①浅黄橙10YR8/3～橙5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英・角・白粒④裾径(29cm)
53	須恵器蓋	残存高 2.3 裾部欠損 0.6	ロクロ右回転。天井部回転ヘラ削り。つまみは断面逆台形で、中央部にわずかな突起。	①灰2.5YR8/2②還・不③粗砂④断面明赤褐5YR5/8
54	須恵器高坏	8.7・9.6・裾8.1 2/3 0.6	坏部中位に稜を持ち、口縁部外傾、口唇部は内斜。脚部裾付近で外方に内湾気味に開き、端部断面は三角形。坏部下半回転ヘラ削り。脚部カキ目。	①灰N5/②還③白針・長・英・白粒・緻密④断面灰赤10R5/2、脚内面に灰かぶり
55	須恵器高坏	-・(8.4)・- 坏部片 0.6	坏部中位に稜を持ち、口唇部は内斜。坏部下半にカキ目。	①灰N4/②還③長・英・白粒・緻密④断面灰赤10R4/2
56	須恵器甕	-・-・- 破片 0.9	外面、平行叩きをナデる。内面同心円文。タール状の付着物あり。	①暗オリーブ灰5GY4/1②還③長・白粒・黒粒・緻密

24号古墳①（第234・235図、P L 150～151）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2 cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	- - - - 第4段片 1.2	くびれ部凸帯三角形。外面、斜めハケ後凸帯周辺を中心にナデ。内面、ハケ目後第4段上半ナデ。 ハケ目：内外10	①赤灰2.5YR4/1②酸③長・英・角・白粒④外面部分的に赤彩、6段構成と想定
2	朝顔 円筒	- - - - 第5段片 1.4	第5段擬似口縁上に第6段接合。凸帯M字状、くびれ部凸帯三角形。外面第5段粗い・第6段細い縦ハケ。内面第5段上半粗い・下半細い横・斜めハケ。 ハケ目：内外9・18	①橙2.5YR6/6～褐灰10YR5/1②酸・一部還③長・英・白粒④外面一部赤彩、6段構成と想定
3	朝顔 円筒	- - - - 第5段片 1.4	第5段擬似口縁上に第6段接合。凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面、第5段下半横・斜めハケ、上半以上指ナデ。 ハケ目：内外8～9	①明赤褐2.5YR5/8②酸③長・英・白粒④外面凸帯を中心に赤彩、6段構成と想定
4	円筒 埴輪	- - - - 第3段片 1.1	凸帯低いM字状。透孔推定半円形。外面縦ハケ、上端ナデ。内面第3段上半横ハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外22 ◎13.6	①明赤褐5YR5/8②酸③粗砂・白粒④外3段ヘラ記号左上り条線5
5	円筒 埴輪	-・(22.8)・- 第3段1/2 1.1	凸帯台形。外面、縦ハケ、上端ナデ。内面第3段上半横ハケ後部分的にナデ、以下指ナデ。 ハケ目：外10、内8 ◎14.6	①褐灰7.5YR4/1②酸③粗砂・長・英・角・白粒④外面部分的に赤彩
6	円筒 埴輪	-・(24.0)・- 第3段2/3 1.1	凸帯台形。口縁部外反、口唇部丸みを持つ。外面縦ハケ、上端ナデ。内面斜めハケ後、下半以下ナデ。 ハケ目：内外16 ◎14.7	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角④内第3段ヘラ記号右上り条線3、外面赤彩
7	円筒 埴輪	- - - - 第2段片 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ後、B種横ハケ。内面、斜めハケ後指ナデ。 ハケ目：外10	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒
8	円筒 埴輪	-・(22.7)・- 第3段1/2 1.2	凸帯弱いM字状。口縁部直線的。透孔推定半円形。外面縦ハケ。内面斜めハケ後、第2段以下指ナデ。 ハケ目：内外7 ◎14.1	①灰5Y5/1②還・普③長・英・角・白粒④外面部分的に赤彩、図復元
9	円筒 埴輪	-・(27.3)・- 第3段片 1.1	口縁部やや外反。外面、縦ハケ、上端ナデ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外9～10	①黄橙7.5YR7/8②酸③長・英・角・白粒④外面大半に赤彩、図復元
10	円筒 埴輪	- - - - 第1段片 1.3	凸帯台形。外面縦ハケ。内面指ナデ。右回り接合。 ハケ目：外15 ◎13.2	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角・白粒
11	円筒 埴輪	- - - - 第1段片 1.1	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外16	①灰褐7.5YR5/2②酸③長・英・角・白粒④外面赤彩
12	円筒 埴輪	- - -・15.4 第1段片1/3 2.0	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕、右回り接合。 ハケ目：外10	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角・白粒
13	円筒 埴輪	- - - - 破片 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ後、二次横ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：外9、内9・13	①橙5YR7/6②酸③長・英・角・白粒
14	円筒 埴輪	- - - - 破片 0.9	外面、縦ハケ後ナデ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：数不明	①にぶい橙10YR7/4②酸③長・英・角④外面ヘラ記号弧状線3以上、外面赤彩
15	円筒 埴輪	-・(27.2)・- 第3段1/3 1.2	凸帯弱いM字～台形。口縁部、先細り気味。透孔推定半円形。外面、縦ハケ、上端ナデ、第2段二次横ハケ。内面、第3段斜めハケ、以下指ナデ。 ハケ目：内外8～9本 ◎14.0	①浅黄2.5Y7/4②酸③粗砂・長・英・角・白粒④外面広範に赤彩、内第3段ヘラ記号左上り線1以上
16	円筒 埴輪	-・(23.0)・- 第3段片 1.0	口縁部外折。外面、縦ハケ。内面、粗いハケ目後指ナデ。 ハケ目：外24、内不明	①灰褐5YR6/2②還③粗砂・長・英・角・白粒④外面赤彩、図復元

24号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
17	円筒埴輪	-・(27.0)・- 第3段片 1.2	口縁部外反。外面、縦ハケ、上端ナデ、ハケ・ナデの境界に1条の凹線。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外10	①黄橙7.5YR8/8②酸③長・英・角・白粒④外面一部赤彩、図復元
18	円筒埴輪	-・-・- 破片 1.2	外面、縦ハケ。内面、ハケ目後指ナデ。 ハケ目：外22	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角④外面一部赤彩、外面ヘラ記号左上り条線2以上
19	円筒埴輪	-・-・- 破片 1.2	外面、縦ハケ。内面、横ハケ後、一部ナデ。 ハケ目：内外20~22	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・白粒④外面ヘラ記号右上り条線2以上
20	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.2	凸帯弱いM字~台形。透孔推定半円形。外面、縦・斜めハケ。内面斜めハケ、第3段下半以下指ナデ。 ハケ目：内外18	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・白粒④図復元
21	円筒埴輪	-・-・- 第3段片 1.2	口縁端部弱く外接し、内面に稜を持つ。外面、縦ハケ、上端ナデ。内面、横ハケ、上端ナデ。 ハケ目：内外19~21	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒
22	円筒埴輪	-・-・- 破片 1.2	凸帯台形。外面、縦ハケ後、二次横ハケ。内面、斜めハケ後、部分的にナデ。 ハケ目：内外10	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・白粒④外面一部赤彩
23	円筒埴輪	-・-・(15.1) 第1段片 1.2	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕多数、右回り接合。 ハケ目：外7	①灰10Y5/1②還③長・英・角・白粒④須恵質、図復元
24	円筒埴輪	-・(25.4)・- 第3段片 1.0	口縁部外反。外面、縦ハケ、上端ナデ。内面、斜めハケ、上端ナデ。 ハケ目：内外10	①橙2.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒④外面部分的に赤彩、図復元
25	円筒埴輪	-・-・- 第2・3段 1.3	凸帯台形。透孔楕円形。外面、縦ハケ。内面、横・斜めハケ、第2段以下指ナデ。 ハケ目：内外10	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④外第3段一部赤彩、内第3段ヘラ記号「X」
26	土師器壺	6.4・12.8・3.8 2/3 0.6	底部小さく、やや上げ底。内斜口縁。体内内湾気味に立ち上がる。外面、斜めハケ・一部ヘラ磨き。内面、放射状ヘラ磨き。	①明黄褐10YR7/6②酸③長・英・角・白粒④内外面赤彩
27	土師器甕	8.1・6.6・- 4/5 0.7	丸底。胴部横に張り(最大径9.3cm)、肩部に弱い稜を持つ。口縁部外反して開き、口唇部丸みを持つ。孔径1.0cm。外面、胴部ヘラ削り、口縁部ナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角④内面口縁部に煤付着
28	土師器器台	-・-・13.7 脚部 0.4	脚部裾大きく開く。脚部に透し孔3か所。外面、ヘラ磨き。内面、ハケ目後ナデ。	①橙2.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒
29	須恵器高坏	-・-・- 坏部破片 0.5	微隆起線をめぐらせ、櫛描波状文を描く。坏外底部回転ヘラ削り。	①灰N4/②還③白針・細砂④断面灰赤2.5YR5/2
30	須恵器片	-・-・- 破片 0.3	高坏の坏部片と思われる。2条の微隆起線をめぐらせ、櫛描波状文を描く。	①灰N4/②還③微砂・白粒④断面灰赤2.5YR5/2
31	須恵器片	-・-・- 破片 0.4	甕胴部片と思われる。外面、平行叩き。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N4/②還③微砂・白粒

25号古墳① (第236図、P L 151)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：①1段②2段③3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円筒埴輪	-・-・- 破片 0.9	外面、縦ハケ。内面斜めハケ後、部分的に指ナデ。 ハケ目：内外14	①にぶい黄橙10YR6/3②酸③粗砂・長・英・角

25号古墳②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	土師器 坏	4.6・(14.9)・ 1/5 0.5	丸底。内斜口縁、口唇部尖る。外面、体部下半ヘラ削り、 下半・口縁部ナデ。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6② 酸③長・英・角・白 粒・赤褐粒④図復元

26号古墳 (第237図、P L 151)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	5.4・11.7・ ほぼ完形 0.5	丸底。体部丸みを持ち、口縁部内湾、口唇部尖る。外面、 体部下半ヘラ削り、上半ナデ。内面ナデ後、上半右上り 斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・ 英・白粒・角・赤褐粒④外 底部に径10cmの黒斑あり

28号古墳 (第240図、P L 151)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴 ハケ目：本/2cm 各段高：㉑1段㉒2段㉓3段…	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	朝顔 円筒	-・-・- 破片 0.9	くびれ部の破片。くびれ部凸帯三角形状。外面、縦ハケ。 内面、破片上半斜めハケ、下半指ナデ。 ハケ目：内外8	①橙5YR6/6②酸③ 結片・白針・長・ 英・角・赤褐粒
2	円筒 埴輪	-・-・- 第3段片 0.9	口縁端部外反、口唇部平坦。外面、縦ハケ。内面ナデ。 ハケ目：外6	①明赤褐5YR5/6② 酸③結片・長・英・ 角
3	円筒 埴輪	-・-・- 破片 0.8	凸帯三角形状。外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外8	①赤褐5YR4/6②酸①長・ 英・角・白粒④外面ヘラ 記号右上り線1以上
4	円筒 埴輪	-・-・- 破片 0.9	外面、縦ハケ。内面、ナデ。 ハケ目：外8	①橙7.5YR6.6②酸③結 片・白針・長・英・角
5	(円筒 埴輪)	-・-・- 破片 0.9	外面、縦ハケ。内面、斜めハケ。 ハケ目：内外12	①褐灰7.5YR5/1②酸③結片・ 白針・粗砂・長・英・角
6	円筒 埴輪	-・-・- 第2・3段 1.1	凸帯低い三角形状。外面、縦ハケ。内面ハケ目後、部分的 にナデ。 ハケ目：内外8～9	①明赤褐5YR5/6②酸 ③結片・白針・粗砂・ 長・英・角④図復元
7	人物 埴輪	残高 10.0 顎～首 1.4	粘土紐巻上げで首の部分を成形。顎はしっかりと表現さ れている。両手を欠損するが、右肩がやや上がり、右手 は上方に向くものと思われる。外面、両側部・後部にハ ケ目残る。他は丁寧なナデ。 ハケ目：外14	①橙5YR7/6②酸③ 長・英・角・白粒・ 赤褐粒④顎の部分に 赤彩がみられる
8	人物 埴輪	残長 17.0 左腕 1.3	左腕か。先端から中途まで中実、二の腕は中空につくら れる。親指以外は欠損する。全体を(ヘラ)削りした後、 ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③ 長・英・角・赤褐粒
9	人物 埴輪	残長 16.8 左腕 1.4	左腕か。先端から中途まで中実、二の腕～肩までは中空 造り。薬指・小指を欠損。手のひら・指の成・整形やや 粗雑である。肩・腕・手のひらを別造り後接合する。全 体を(ヘラ)削りした後、ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③ 長・英・角・赤褐粒
10	形 象 埴 輪	-・-・8.4 部分 1.4	脚部か。筒状に巻上げ成形。外面、縦ハケ後ナデ。内面 ナデ。底部平坦、右回り接合。	①橙5YR7/8②酸③結片・ 白針・長・英・赤褐粒
11	形 象 埴 輪	-・-・- 破片 1.6	断面ゆるい弧状を描く板状の破片。内外面ともハケ目後 ナデ。	①浅黄2.5Y7/4②酸 ③長・英・角

30号古墳 (第246図、P L 152)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	-・(11.7)・- 破片 0.3	口縁部、体部との境に稜を持ち、ゆるやかに外反する。外面、体部ヘラ削り、口縁部木口状工具ナデ。内面、木口状工具ナデ。	①明褐7.5YR5/6②酸 ③長・英・角
2	須恵器 甕	-・-・- 口縁部片 0.7	口唇部下が微隆起線状になり、その下に櫛描波状文が描かれる。	①暗青灰5B4/1②選③英・ 堅緻④断面灰赤2.5YR5/2
3	須恵器 (甕)	-・-・- 胴部片 1.3	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰N4/1②選③砂・ 長・英・④断面灰N6/
4	須恵器 片	-・-・7.4 底部片 0.4	底部回転ヘラ切り。外面体部下端手持ちヘラ削り。	①灰N6/②選③長・英・ 堅緻④断面灰赤2.5YR5/2

31号古墳 (第247図、P L 152)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 蓋	-・(17.2)・- 破片 0.5	口縁端部でわずかに外方へ屈曲する。内面に断面三角形の返り有す。	①灰N6/②選③長・ 英・白粒④断面N7/0
2	須恵器 甕	-・(30.0)・- 口頸部片 1.0	口縁部、大きく外反し、端部上下にのびる。破片内は無文。	①赤灰7.5YR5/1②選③結片・ 粗砂・長・英・白粒
3	須恵器 (瓶)	-・-・- 破片 0.8	肩部と胴部との境に弱い稜を持つ。外面、肩部回転ヘラ削り。	①灰N6/②選③長・英・ 白粒④断面灰白7.5Y7/2
4	須恵器 甕	-・-・- 破片 0.7	外面、叩きの後ナデ。内面に、無文の当具痕。	①暗青灰5B3/1②選③粗 砂④断面灰赤2.5YR4/2
5	須恵器 甕	-・-・- 破片 0.8	底部付近の破片。外面、平行または格子目叩き。内面、同心円文。	①灰N5/②選③粗砂④断 面にぶい赤褐2.5YR5/4

32号古墳 (第248・249図、P L 152・153)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	3.3・(13.6)・- 0.3	口縁部内湾気味。外面、体部下半ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 長・英・角
2	土師器 坏	2.9・(14.4)・6.3 1/3 0.5	口縁部内湾気味。外面、体部下半ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 長・英・角
3	須恵器 大甕	-・-・- 胴部1/6 1.6	(胴部最大径推定68cm) 頸部に断面三角形の補強帯を巡らせる。口縁部に2条の凹線があり、凹線間に櫛描波状文。外面、胴部平行叩き後、部分的に横ナデ。内面、同心円文、口縁部ナデ。	①灰N4/②選③結片・ 白針・粗砂・長・英・ ④断面灰N4/
4	須恵器 甕	-・-・- 破片 0.9	外面、平行叩き後ナデ。内面、同心円文。	①暗灰N3/②選③粗砂・ 長・英・白粒④断面灰N6/
5	須恵器 甕	-・-・- 胴部 0.8	丸底。胴部大きく膨らみ(最大径推定48.8cm)、底部付近に楕円形(7.8×5.7cm)の焼成後の穿孔。外面、平行叩き。内面、同心円文。	①明オリブ灰2.5GY7/1 ②選③微砂・長・英・白 粒④断面も明オリブ灰
6	須恵器 壺	-・-・- 胴部片 0.8	胴部丸み持ち、肩部鋭く屈曲する。肩部と胴部との境に浅い凹線が巡る。長頸壺か。	①灰N7.5Y7/1②選③白 針・微砂・白粒・黒粒
7	須恵器 甕	-・-・- 破片 0.7	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰黄2.5Y7/2②選③ 微砂・長・英・白粒
8	須恵器 甕	-・-・- 破片 0.5	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰黄2.5Y7/2②選③ 微砂・長・英・白粒

33号古墳（第250図、P L 153）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(20.4)・- 口頸部1/2 0.8	口縁部大きく外反し、口唇部凹む。外面の器面荒れる。口縁部ナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・白針・粗砂・長・英
2	土師器 坏	3.7・13.1・- 2/3 0.6	口縁部、体部との境に稜を持ち、外反気味に立ち上がる。外面、体部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3②酸③微砂・赤粒・雲母④煤付着
3	土師器 坏	4.3・(13.6)・- 1/3 0.5	口縁部、体部との境に稜を持ち、外反して開く。外面、体部ヘラ削りと思われる。口縁部、内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③長・英・角
4	土師器 高坏	-・-・11.3 脚部 0.8	脚部短く下端に向かって開き、端部丸くおさめる。外面、斜めヘラ磨き。坏部内面、黒色処理。	①明赤褐5YR5/6②酸③白針・長・英・角
5	須恵器 甕	-・-・- 破片 1.1	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰N6/②還③微砂・長・英・白粒
6	須恵器 甕	-・-・- 破片 1.1	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰N6/②還③微砂・長・英・白粒

2. 住居跡

28号住居跡（第274図、P L 164）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	27.0・18.2・7.6 3/4 0.5	胴部中位に最大径(23.2cm)。口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ヘラナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③結片・長・英・赤褐粒
2	土師器 甕	-・(24.8)・- 口縁部片 0.9	口縁部外反して開く。口縁部内外面ともナデ。	①橙7.5YR6/8②酸③結片・粗砂・長・英④図復元
3	土師器 坏	4.7・13.7・- 3/4 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後右斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・白粒
4	土師器 坏	5.3・13.6・- 3/4 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面整形、剥離のため不明。	①橙5YR6/8②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
5	土師器 坏	5.0・14.3・- 2/3 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後左斜めヘラ磨き。	①浅黄橙10YR8/4②酸③微砂・長・英・角
6	土師器 坏	4.3・13.4・- 3/4 0.6	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面整形、剥離のため不明。	①橙5YR6/8②酸③長・英・角・赤褐粒
7	土師器 高坏	-・-・- 坏部片 0.6	坏部下端に段を有し、内湾気味に立ち上がる。脚部装着部凹む。外面、ヘラ磨きと思われるが不鮮明。内面、右上がりヘラ磨き。	①橙2.5YR6/8②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④図復元

29号住居跡（第274図、P L 164）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・-・11.2 下半部 1.0	丸底気味。外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角
2	須恵器 甕	-・-・- 胴部片 0.9	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、無文の当具痕あり。	①灰N5/②還③長・英・白粒
3	生痕	残長 4.1 幅 1.7 残重 4.8 g	石質：砂岩	①橙2.5YR6/6
4	化石	残長 2.8 幅 2.3 残重 7.5 g	石質：砂岩	①にぶい橙5YR6/4
5	勾玉	残長 4.1 幅 1.0 厚 0.8 残重 3.0 g 上半部欠損、わずかな研磨痕	石質：瑪瑙	①暗赤褐2.5YR3/6

32号住居跡（第274図、P L 164）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(21.1)・- 1/6 0.5	胴部ゆるく膨らみ（最大径推定20.8cm）、口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3②酸 ③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	4.8・(12.9)・- 1/2 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外反して開く。外面、体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③粗 砂・長・英④図復元
3	土師器 坏	5.4・(12.5)・- 1/3 0.4	丸底。内斜口縁。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい黄褐10YR5/3②酸 ③粗砂・長・英・角・白粒
4	須恵器 甕	-・-・- 胴部片 0.8	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N5/②還③粗砂・長・ 英④断面灰赤2.5YR5/2
5	須恵器 甕	-・-・- 胴部片 0.7	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。破片内に横ナデ線2条。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N6/②還③微砂 ④断面灰赤7.5YR5/2

33号住居跡（第275図、P L 164）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 鉢	11.1・14.8・7.6 1/2 0.7	平底。口縁部、体部との境に稜を持ち、内傾。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面縦ヘラ磨き。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸 ③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	-・(11.8)・- 口縁部片 0.3	口縁部、体部との境に明瞭な稜を持ち、外反気味に内傾する。外面体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③ 微砂④部分的に煤、図復元
3	土師器 坏	-・(13.4)・- 1/5 0.6	口縁部内湾する。外面、体部下半ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元
4	須恵器 片	破片 1.0	外面、平行叩き。内面、当具痕をナデ消す。	①灰10Y4/1②還③長・ 英④断面灰赤2.5YR4/2

35号住居跡（第275図、P L 164）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 碗	7.5・(9.8)・5.0 1/2 0.5	底部丸みのある平底。口縁部短く外反気味に開く。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③粗砂④図復元
2	土師器 坏	-・(13.8)・- 破片 0.5	口縁部、体部との境に稜を持ち、外反して開く。外面、体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙2.5YR6/6②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元

36号住居跡①（第275・276図、P L 165）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	23.4・18.6・5.5 4/5 1.0	(胴部最大径24.4cm) 球胴状。口縁部、外反。外面輪積痕が顕著に残る。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3 ②酸③長・英・角
2	土師器 甕	32.2・18.2・3.6 1/2 0.6	(胴部最大径19.6cm) 長胴。口縁部外反。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ、輪積痕。	①にぶい黄橙10YR7/4② 酸③長・英・角・白粒
3	土師器 罎	14.4・8.4・- 完形 0.5	丸底。胴部張り（最大径13.4cm）、口縁部外傾して開く。外面、丁寧なナデ、ヘラ磨き不鮮明。内面、口縁部ヘラ磨き、胴部ナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③ 長・英・角・赤褐粒④内面 にデンプン状付着物あり
4	土師器 坏	5.2・12.5・- 3/4 0.5	丸底。口縁部、長めで体部との境に稜を持ち、外方に開くが内湾気味。外面体部ヘラ削りと思われるが器面荒れる。内面、ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③ 微砂・赤褐粒
5	土師器 坏	5.5・11.7・- 2/3 0.6	丸底。口縁部、長めで体部との境に稜を持ち、外反して開く。外面体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③ 砂・赤褐粒

36号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
6	土師器 坏	-・(14.2)・- 破片 0.4	口縁部、体部との境に稜を持ち、内傾する。外面、体部へら削り。口縁部ナデ。内面、へら磨き。	①黒7.5YR*17/1②酸③長・英・角④内外面黒色処理
7	土師器 高坏	-・-・10.2 脚部 0.5	脚部上半は円柱状で、下半は段を持って開き、裾端部は短く外方へのびる。外面丁寧なナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③微砂・赤褐粒
8	須恵器 片	-・-・- 破片 0.8	外面、平行叩き後、部分的にナデ。内面、当具痕をナデ消す。	①灰N4/②濃③長・英④断面灰赤2.5YR4/2
9	須恵器 甕	-・(18.2)・- 口縁部片 0.5	口縁部外反して開き、口唇部上下に短くのびる。外面、口唇部にゆるい波状文。口縁部に波状文。	①灰白2.5YR8/2②濃・普③長・英・角④回復元
10	砥石	長さ32.1幅17.7厚さ11.6重さ9.1kg 大形砥石。片広面と図右側面を使用。		石材：砂岩

38号住居跡 (第276図、P L 165)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	-・(14.9)・- 小破片 0.6	口縁部内湾する。外面、体部下半へら削り。内面、へら磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
2	須恵器 片	-・-・- 小片 0.8	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、同心円文。	①暗オリーブ灰2.5GY4/1②濃③長・英・角④断面灰赤

39号住居跡① (第276・277図、P L 165)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・18.2・- 口縁～肩部 0.5	口縁部「く」の字状に開く。外面、胴部へら削り。口縁部、ナデ。内面、へらナデ。	①灰黄褐10YR4/2②酸③結片・粗砂・長・英・角
2	土師器 甕	-・26.3・- 口縁～肩部片 0.5	口縁部「く」の字状に開き、端部やや内湾。外面、胴部へら削り。口縁部、ナデ。内面、ナデ。	①にぶい黄褐10YR7/4②酸③結片・粗砂・長・英・角
3	土師器 甕	-・16.2・- 口縁～肩部1/4 0.4	口縁部「く」の字状に開く。外面、胴部へら削り。口縁部、ナデ。内面、へらナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③結片・長・英・角④回復元
4	土師器 甕	16.5・13.8・5.4 2/3 0.8	胴部ゆるく膨らみ(最大径16.0cm)、頸部のくびれ弱く、口縁部短く外反。外面、へら削り・ナデ。	①灰褐7.5YR4/2②酸③長・英・角④部分的に煤附着
5	土師器 壺	6.3・10.6・- 5/6 0.4	丸底。短い内斜口縁。外面、底部付近へら削り、体部へら磨き。内面へら磨きあるが不鮮明。	①にぶい黄褐10YR6/3②酸③長・英・角
6	土師器 坏	5.2・12.0・- ほぼ完形 0.5	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めへら磨き。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角④底部へら線
7	土師器 坏	4.5・12.6・- ほぼ完形 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めへら磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒
8	土師器 坏	4.5・13.1・- 4/5 0.5	丸底。内斜口縁、端部つまみ上げられる。外面、体部・底部へら削り。内面、右上り斜めへら磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒
9	土師器 壺	6.1・12.9・- 完形 0.4	丸底。口縁部、短く外反。全体的に器形歪む。外面体部・底部へら削り後ナデ。口縁部・内面ナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒
10	土師器 坏	5.3・11.5・- 4/5 0.5	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面、左上り斜めへら磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
11	土師器 坏	4.6・11.8・- 2/3 0.5	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部へら削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めへら磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元

39号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
12	須恵器 片	- - - 破片 0.7	外面、平行叩き。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N5/②選③微砂・ 長・英④断面灰赤10R4/2
13	土師器 高 坏	14.2・17.5・13.4 ほぼ完形 0.6	坏部、下端に稜を持ち、口縁部外反気味に開く。脚裾部 外方へ大きく開く。外面、脚部ヘラ磨き、坏部ヘラナデ。 内面、坏部剥離激しい、脚部しぼる。	①橙7.5YR6/6②酸③ 長・英・角・白粒・ 赤褐粒
14	石製品	長さ 2.9 幅 2.2 厚さ 0.4 重さ 4.76 g	勾玉の未製品。穿孔時に失敗したものか。腹部分を扶る 作業が残る。片側穿孔。擦痕あり。	①灰白5Y7/2 石材：滑石
15	薦 石	長さ16.0幅 5.9厚さ 3.0重さ450.1 g		石材：緑レン片岩
16	薦 石	長さ14.6幅 4.4厚さ 3.9重さ430.1 g	4 広面磨られる。下端に敲打痕。	石材：黒色安山岩
17	薦 石	長さ19.0幅 6.8厚さ 3.2重さ651.9 g		石材：緑レン片岩

42号住居跡 (第277図、P L 166)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	5.1・13.2・- 2/3 0.5	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部 ナデ。内面、剥離激しく整形不明。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗 砂・長・英④底部に線刻

43号住居跡 (第277図、P L 166)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 卍	- - - 3.8 口頸部大半欠損 0.5	胴部張り(最大径13.5cm)、口縁部内湾気味に開く。外面、 胴部ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部ヘラ磨き。内面、胴部 ヘラナデ、口縁部ヘラ磨き。	①にぶい橙2.5YR6/4 ②酸③長・英・角・ 赤褐粒④図復元

44号住居跡 (第278図、P L 166)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甑	- - - (10.6) 下半部片 0.8	無底式。外面、ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3② 酸③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	4.6・13.6・- 2/3 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外反して開く。 外面体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 微砂・赤褐粒
3	石製 模造品	長さ 3.9 幅 2.1 厚さ 0.5 重さ 5.7 g	剣形品。稜線で両刃を表現。先端は鋭く尖る。柄部端は 直線的に整えられ小孔を穿つ。全体に研磨痕。	①灰N4/ 石材：千枚岩
4	石製 模造品	残長 2.3 幅 1.0 厚さ 0.4 残重 0.9 g	勾玉の尾部と思われる。板状で、全体に研磨痕がある。	①暗灰N3/ 石材：粘板岩

46号住居跡 (第278図、P L 166)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 埴	6.5・12.0・- 2/3 0.5	丸底。口縁部短く外傾する。内外面とも器面荒れており 整形不明瞭だが、外面体部・底部にヘラ削り。	①明赤褐5YR5/6②酸 ③長・英・角・赤褐粒
2	土師器 坏	5.3・13.0・- 1/2 0.6	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナ デ。内面、剥離のため整形不明。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元

47号住居跡（第278図、P L 166）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	- - 4.0 下半部 0.8	長胴。底部小さめで、木葉痕がある。外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい黄褐10YR6/4 ②酸③砂礫・長・英

50号住居跡（第278図、P L 166）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	6.1・(13.2)・ - 1/3 0.4	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸 ③結片・粗砂④図復元
2	土師器 坏	-・(12.9)・ - 1/4 0.5	内斜口縁。外面体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④内面黒色処理
3	須恵器 高坏	-・ -・(10.2) 脚部片 0.8	脚裾部で大きく開き、端部に凹線2条めぐらせ、段をなす。1段2方透しと推定される。	①灰N5/②還③微砂・長・英④断面灰N5/、図復元

52号住居跡（第278・279図、P L 166）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・20.4・ - 上半部 0.6	口縁部、中位に段を持ち、外反して開く。口唇部平坦。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・粗砂・長・英④図復元
2	土師器 甕	-・17.6・ - 上半部 0.7	口縁部「く」の字状に開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①明赤褐5YR5/8②酸③結片・粗砂・長・英④図復元
3	土師器 甕	-・ -・5.2 底部 1.0	胴部内湾気味に立ち上がる。外面、ヘラ磨き。内面ヘラナデ。	①黒褐10YR3/1②酸③長・英・角④内外面黒色処理
4	土師器 甕	-・(22.8)・ - 1/3底部欠損 0.9	(単孔式)口縁端部、外側に折り返される。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④図復元
5	土師器 甕	-・ -・(5.4) 底部片 0.7	単孔式。胴部、内湾して立ち上がる。外面、ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③長・英・角④図復元
6	土師器 坏	6.1・13.4・ - 3/4 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
7	土師器 坏	-・(12.6)・ - 破片 0.5	口縁部内湾する。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
8	須恵器 片	-・ -・ - 破片 0.9	外面、平行叩きを交差させて部分的に擬格子文状。内面、当具痕（同心円文）をナデ消す。	①灰7.5Y4/②還③長・英・白粒④断面灰赤2.5YR4/2

56号住居跡（第279図、P L 166）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	21.4・14.9・6.8 2/3 0.8	成・整形やや粗雑。底部丸みを持ち、胴部下位が張る（最大径17.0cm）。頸部ゆるくくびれ、口縁部外反して開く。外面胴部ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸③粗砂・長・英・角・白粒
2	土師器 坏	4.8・13.1・ - ほぼ完形 0.4	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち外反する。外面体部下半ヘラ削り、不鮮明。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③微砂・赤褐粒
3	土師器 坏	4.5・12.0・ - 5/6 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち外反、端部やや内湾。外面、体部下半ヘラ削り。内面ヘラ磨き。	①黄橙10YR8/6②酸③長・英・角④内面黒色処理
4	土師器 坏	4.7・12.3・ - 3/4 0.4	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外反気味に開く。外面、体部・底部ヘラ削り、剥離のため不鮮明。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③微砂・赤褐粒

57号住居跡（第279図、P L 167）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 壺	6.6・11.6・－ 4/5 0.5	丸底。口縁部、短く外傾して開く。外面、体部下半ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角④内面黒色処理
2	須恵器 片	－・－・－ 破片 0.8	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、同心円文。	①灰N4/②遺③長・英・角・白粒④断面灰赤2.5YR5/2

96号住居跡（第279図、P L 167）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 片	－・－・－ 破片 0.7	外面、平行叩きを交差させた擬格子文、破片内に横ナデ線1条。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N5/②遺③長・英・角・白粒④断面灰赤2.5Y5/2
2	管玉	長さ2.15 幅0.45 重さ0.94 g	両面穿孔。孔径2.5mm。研磨痕がみられる。	①緑黒7.5GY2/1 石材：蛇紋岩

97号住居跡（第280図、P L 167）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	－・17.3・－ 2/3 底部欠損 0.6	胴部の膨らみ弱く、中位に最大径(20.9cm)。口縁部外反。外面、胴部ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角
2	土師器 壺	6.8・11.0・－ ほぼ完形 0.5	丸底。口縁部短く外傾し、端部やや内湾。外面、体部下半ヘラ削り、上半左上り斜めヘラ磨き。口縁部ナデ。内面ナデ後、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒
3	土師器 坏	(5.4)・(13.6)・－ 1/3 0.5	丸底。内斜口縁で端部小さくつまみ上げられる。外面体部・底部ヘラ削り。内面右上り斜めヘラ磨き。	①赤褐5YR4/6②酸③微砂・角・赤褐粒④回復元
4	土師器 坏	－・(14.6)・－ 1/4 0.5	丸底。内斜口縁で端部小さくつまみ上げられる。外面体部下半ヘラ削り。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元

98号住居跡（第279図、P L 167）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	5.9・(14.2)・－ 1/2 0.4	丸底。内斜口縁。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角④底部にヘラ線刻

100号住居跡（第280図、P L 167）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	36.4・21.3・5.5 3/4 0.6	(胴部最大径21.6cm) 長胴。口縁部外反して開く。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角
2	土師器 甕	－・17.4・6.5 1/2 0.4	口縁部外反して開き、口唇部平坦。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①黄橙10YR8/6②酸③粗砂・長・英・角④回復元
3	土師器 甌	9.8・15.0・4.8 ほぼ完形 0.6	単孔式。孔径2.5cm。胴部内湾気味に立ち上がり、口縁部外反する。外面、胴部ヘラ削り。口縁部、木口状工具ナデ。内面、ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角④内面下半(図矢印範囲)ツヤ味を帯びる
4	土師器 坏	4.3・12.7・－ ほぼ完形 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外反気味に開く。稜の上側に凹線1条。外面、体部ヘラ削りと思われるが、器面荒れ、内外面とも整形不明。	①橙2.5YR6/8②酸③微砂・角・赤褐粒

103号住居跡 (第280図、P L 167)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	埴	-・13.5・- 口頸部 0.6	口縁部外傾して開く。内外面とも器面荒れるが、外面に縦方向のヘラ磨きが見られる。	①にぶい橙5YR6/4②酸③粗砂・長・英・角
2	須恵器片	-・-・- 破片 0.7	外面、平行叩き。内面、当具痕をナデ消す。	①灰N5/②選③長・英・白粒④断面灰赤10R5/2
3	須恵器片	-・-・- 破片 0.4	外面、平行叩きを交差させた擬格子文。内面、当具痕をナデ消す。	①灰N4/②選③長・英・白粒④断面灰赤10R4/2

105号住居跡 (第281図、P L 167)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器甕	-・19.2・- 口縁～肩部 0.5	口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ヘラナデ。	①にぶい橙5YR6/4②酸③結片・粗砂・長・角
2	土師器甕	-・-・7.2 下半部1/2 0.7	胴部ゆるく膨らみ中位に最大径 (22.3cm)。外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3②酸③結片・粗砂・長・英・角
3	土師器甕	-・-・(5.5) 底部片 0.9	単孔式。外面、体部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3②酸③結片・白針・粗砂④図復元
4	土師器坏	5.3・13.7・- ほぼ完形 0.6	丸底。内斜口縁。口唇部弱くつまむ。外面、体部・底部ヘラ削り。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
5	土師器坏	5.4・14.1・- ほぼ完形 0.6	丸底。内斜口縁。口唇部弱くつまむ。外面、体部・底部ヘラ削り。内面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒
6	土師器坏	5.5・13.4・- ほぼ完形 0.4	丸底。内斜口縁。口唇部弱くつまむ。外面、体部・底部ヘラ削り。内面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・赤褐粒
7	土師器坏	5.8・14.0・- 1/3 0.3	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ちやや外傾して開く。外面、体部・底部ヘラ削り。内面、ナデ。	①橙5YR6/8②酸③微砂・長・赤褐粒④図復元
8	土師器坏	4.7・12.8・- 完形 0.4	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後左上り斜めヘラ磨き。	①橙2.5YR6/8②酸③長・英・角・赤褐粒
9	土師器坏	5.8・13.0・- 完形 0.4	丸底。体部深め。口縁部内湾。外面底部ヘラ削り、体部・口縁部ナデ。内面、左上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR7/6②酸③長・英・角・白粒④内外面上半赤彩
10	土師器坏	5.2・12.3・- ほぼ完形 0.3	丸底。口縁部内湾。外面体部下半・底部ヘラ削り、上半・口縁部ナデ。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①橙2.5YR6/8②酸③長・英・角・赤褐粒

107号住居跡 (第281図、P L 168)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器甕	-・22.4・5.6 1/2 0.6	(胴部最大径19.5cm) 長胴。口縁部外反して開く。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸③粗砂・長・英・角
2	土師器甕	22.8・17.4・- 2/3 0.7	丸底。胴部寸胴気味。口縁部ゆるく外反して開く。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①淡黄2.5YR8/4②酸③長・英・角
3	土師器坏	4.1・13.8・- 完形 0.6	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外傾し端部やや内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部、木口状工具ナデ。内面ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③粗砂・角・白粒・赤褐粒
4	土師器坏	-・(12.5)・- 1/3 0.4	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、内傾する。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①灰褐7.5YR4/2②酸③微砂・角④内外面黒色処理
5	須恵器甕	-・-・- 底部 1.0	丸底。外面平行叩き後横ナデ線。内面、同心円文。内外面底部に融着物あり。	①灰N6/②選③長・英・角④断面灰赤10R6/2

109号住居跡 (第282図、 P L 168)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	26.3・18.4・7.0 2/3 0.5	胴部ゆるく膨らみ(最大径23.9cm)、口縁部「く」の字状。外面、胴部・底部ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・粗砂④外面一部煤付着
2	土師器 甗	9.8・10.5・ 3/4 0.4	胴部、扁平に膨らむ。孔径0.9cm。口縁部外反、口唇部弱くつまむ。外面胴部下半ヘラ削り。他はナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③長・英・角④部分的に煤付着
3	土師器 碗	6.9・13.0・4.0 一部欠損 0.6	平底。体部内湾。口縁部、短く外傾して開く。外面体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③粗砂・長・英・角
4	土師器 碗	7.9・16.0・2.8 1/3 0.7	底部やや上げ底。体部内湾。口縁部ゆるく外反。外面、体部ヘラ削り。内面、ヘラ磨きあるが不鮮明。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
5	土師器 高 坏	15.3・19.9・14.4 5/6 0.7	坏部下端に稜を持ち、外反。脚裾部外方へのびる。坏部外面ヘラ磨き、内面ヘラナデ。脚内面しぼる。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③粗砂・長・英・角・白粒・赤褐粒
6	土師器 高 坏	12.9・18.1・12.2 5/6 0.6	坏部下端に稜を持ち、外反。脚裾部外方へのびる。内外面とも器面荒れ、整形不明。脚内面しぼる。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③微砂・長・英・白粒
7	土師器 高 坏	-・18.0・ 坏部 0.6	坏部下端に稜を持ち、外反。外面左上り斜め・内面右上り斜めヘラ磨き。坏外底部ヘラ削り。	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角

110号住居跡 (第282図、 P L 168)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	14.8・11.5・8.3 ほぼ完形 0.7	底部丸みを持つ。胴部寸胴気味。口縁部弱く外反。外面輪積痕残る。口縁部木口ナデ。内面ヘラナデ。	①浅黄褐10YR8/3②酸③長・英・角
2	土師器 坏	4.8・12.6・ 3/5 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち外反気味に開く。外面体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③微砂・角・赤褐粒④図復元
3	須恵器 片	-・-・- 破片 0.9	肩部の破片か。外面、平行叩き。内面、同心円文をナデ消す。	①灰N6/②還③長・英・白粒④断面灰赤10R5/2
4	台 石	長さ 30.5 幅 9.1 厚さ 4.8 重さ 2,418.7 g	広面と図左側面磨られて平滑。	石材：安山岩

111号住居跡① (第283図、 P L 169)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	32.8・19.4・6.5 5/6 0.9	長胴。胴部下膨れ(最大形20.4cm)。口縁部外反し端部やや内湾。外面胴部ヘラ削り、下半は部分的にヘラ磨き、輪積痕。口縁部木口ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄褐10YR7/4②酸③長・英・角・赤褐粒
2	土師器 甕	37.8・18.8・3.9 5/6 0.8	(胴部最大径19.5cm)長胴。口縁部外反。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・白粒
3	土師器 甕	-・-・5.1 下半部 0.6	長胴。外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。底部に木葉痕あり。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角
4	土師器 坏	-・12.2・ 1/4 0.6	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③微砂・赤褐粒④内外面赤彩の痕跡
5	土師器 坏	(4.0)・14.9・ 1/2 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜、中位に段。外面、体部底部ヘラ削り。口縁部木口ナデ。内面ナデ。	①明褐赤5YR5/6②酸③微砂・角④外面部分的に煤付着
6	須恵器 蓋	(4.5)・13.4・ 1/2 0.4	ロクロ右回転。天井部と口縁部との境に凹線1条。口縁端部外反。天井部回転ヘラ削り。天井部径7.2cm。	①灰N5/②還③粗砂・長・英④断面にぶい橙7.5YR7/4
7	管 玉	長さ 2.5 幅 0.6 重さ 1.48 g	両面穿孔。 石材：滑石 (片岩質)	①緑黒7.5GY2/1
8	石製品	長さ 3.2 幅 1.9 厚さ 0.6 重さ 5.97 g	勾玉未製品か。背を研磨。 石材：滑石	①灰黄2.5Y7/2

111号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
9	台石	長さ 26.2 幅 15.1 厚さ 6.4 重さ 4.820 g		石材：安山岩
10	原石	長さ 14.2 幅 14.1 厚さ 7.0 重さ 2,010 g 石製模造品の原石か。		石材：滑石 (片岩質)

113号住居跡 (第284図、P L 169)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甌	30.7・25.6・8.8 ほぼ完形 0.5	無底式。頸部わずかにくびれ口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角
2	土師器 甕	- - - 5.2 底部付近 0.7	外面、胴部ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①灰黄褐10YR6/2②酸③長・英・角
3	土師器 甌	14.7・16.7・3.1 1/2 0.6	単孔式。胴部丸みを持ち、口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①淡黄橙10YR8/3②酸③長・英・角④回復元
4	土師器 埴	16.1・10.1・- ほぼ完形 0.5	丸底。胴部膨らみ (最大径13.0cm)、口縁部長く外反して開く。外面胴部ヘラ削り・部分的にヘラ磨き。口縁部内外面ヘラ磨き。内面胴部ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③粗砂・長・英・角④口縁部内面黒色処理
5	土師器 坏	5.3・12.5・- 3/4 0.4	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外傾。外面体部・底部ヘラ削り。口縁部木口ナデ。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③微砂・角・赤褐粒
6	土師器 坏	4.9・13.7・- ほぼ完形 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、外傾。外面体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③長・英・角・赤褐粒
7	土師器 坏	(4.7)・(12.0)・- 1/3 0.4	明瞭な稜を持たず、口縁部短く外反。外面、器面荒れ整形不明瞭。内面ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③微砂・角・赤褐粒

114号住居跡 (第284・285図、P L 170)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	29.5・16.9・3.0 ほぼ完形 0.5	胴部膨らみ中位に最大径 (24.8cm)。口縁部外反。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい褐7.5YR5/2②酸③結片・砂礫
2	土師器 壺	- - 16.8 - 下半部欠損 0.5	(胴部最大径24.5cm) 口縁部中位に段、上半部やや内湾。外面胴部ハケ目後ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・砂礫・赤褐粒④回復元
3	土師器 甌	9.2・19.7・6.3 1/5 0.6	単孔式。口縁部外側に折り返される。外面、胴部下半・底部ヘラ削り。上半ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角④内底面焦げている
4	土師器 埴	7.8・12.5・- 2/3 0.6	丸底。口縁部、短く外傾し端部やや内湾。外面、体部下半・底部ヘラ削り、上半ナデ。内面ヘラナデ。	①橙2.5YR7/8②酸③長・英・角・赤褐粒④回復元
5	土師器 坏	5.8・(12.2)・- 1/2 0.6	丸底。体部丸みを持ち、口縁部やや内湾。外面体部下半・底部ヘラ削り、上半ナデ。口縁部ヘラナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③白針・長・英・赤褐粒④回復元
6	土師器 高坏	11.9・21.2・9.6 5/6 0.7	坏部下端に稜、口縁部外反。脚部短く裾部で外折し広がる。脚内面裾に隆線1条。外面坏部木口ナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③結片・長・英・角④煤付着

122号住居跡 (第285図、P L 170)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	- - - - 胴部片 1.1	(胴部最大径推定53.9cm) 外面胴部下半ヘラ削り、上半ヘラナデ。内面、ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③結片・粗砂・長・英・角④回復元
2	土師器 小形甕	9.8・(13.3)・- 2/3 0.6	丸底。胴部膨らみ (最大径13.3cm)、口縁部短く外反する。外面胴部下半ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角④回復元

124号住居跡 (第285図、P L 170)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 罎	- - - 胴部上半片 0.6	胴部上半丸みを持つ、下半内側に折れる。外面、胴部上半ヘラ磨き、下半ヘラ削り。内面ナデ。	①橙2.5YR6/6②酸③角・白粒・赤褐粒④図復元
2	土師器 坏	5.4・12.8・- ほぼ完形 0.4	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
3	土師器 坏	4.6・11.8・- ほぼ完形 0.5	丸底。口縁部内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒
4	土師器 坏	5.0・(13.2)・- 1/3 0.5	丸底。内斜口縁、口唇部つまみ上げられる。外面体部下 半・底部ヘラ削り。内面右上り斜めヘラ磨き。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角・白粒④図復元

128号住居跡 (第286図、P L 171)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 台付甕	31.4・18.6・10.6 4/5 0.5	胴部中位に最大径(24.5cm)。口縁部「く」の字状。脚台 部短い「ハ」の字状。外面胴部ヘラ削り、一部ヘラ磨き。 脚台部内面指ナデ。他はナデ。	①にぶい黄橙10YR6/4 ②酸③結片・砂礫④一 部煤付着
2	土師器 壺	- - - 8.0 下半部 0.6	小さな底部から胴部膨らむ(最大径28.8cm)。外面ヘラ 削り、内面ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③結片・砂 礫・長・英④結晶片が多い
3	土師器 坏	5.8・13.0・- 5/6 0.6	丸底。内斜口縁。外面、体部下半・底部ヘラ削り、上半 左上り斜めヘラ磨き。内面放射状ヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/8②酸 ③長・英・角・赤褐粒
4	砥石	残長 11.3 幅 6.4 厚さ 2.8 残重 344.5 g	広面・側面に擦痕あり。	石材：輝緑凝灰岩
5	礫	長さ 19.2 幅 7.0 厚さ 2.8 重さ 516.2 g	薦石か。	石材：石墨片岩
6	礫	長さ 15.2 幅 6.7 厚さ 4.1 重さ 674.0 g	薦石か。	石材：絹雲母片岩

131号住居跡 (第286図、P L 171)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・15.2・- 1/3 0.7	胴部弱く膨らみ(最大径20.2cm)、口縁部ゆるく外反する。 外面、胴部ハケ目後ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3② 酸③長・英・角④図復元

134号住居跡 (第287図、P L 171)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	25.0・(17.6)・6.1 1/3 0.7	胴部膨らむ(最大径22.7cm)。口縁部「く」の字状。外面 胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄橙7.5YR6/4②酸 ③長・英・角④図復元
2	土師器 甕	-・(16.5)・- 上半部 0.7	口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。 内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4② 酸③長・英・角④図復元
3	土師器 小形甕	-・(12.8)・- 1/2 0.7	丸底。胴部膨らむ(最大径15.8cm)。口縁部、稜を持ち外 反気味に立つ。外面ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①灰黄2.5Y7/2②酸③長・ 英・角・白粒④図復元
4	台石	長さ 31.8 幅 22.9 厚さ 9.0 重さ 11.5kg	両広面平滑になっている。	石材：黒色安山岩

136号住居跡① (第287図、P L 171)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	- - - 4.2 下半部 1.1	底部丸みを持つ。外面胴部ヘラ削り後、下半中間を広範 囲にナデ。内面ヘラナデ。内底部に棒状押圧。	①橙5YR7/6②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元

136号住居跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	土師器 小形甕	-・(11.2)・- 上半部片 0.5	口縁部、胴部との境に稜を持ち、外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・粗砂・角・白粒④回復元
3	土師器 坏	4.8・15.0・- 1/2 0.5	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、内湾しつつ外方に開く。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、横位基調のヘラ磨き。	①明黄褐10YR7/6②酸③結片・長・英・角④内面黒色処理、回復元

3. 土坑

45号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	刀子	残長 8.1 刃部最大幅 1.7 刃部最大厚 0.6 残重 20.5 g		
2	砥石	残長 3.7 幅 2.5 厚さ 1.7 重さ 18.4 g 4面使用。		石材：砂岩

61号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・-・6.1 底部～ 0.6	外面、胴部ヘラ削り後ナデ。底部、棒状圧痕、ヘラ削り。内面、ヘラナデ。	①赤褐5YR4/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒

75号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 埴	15.3・8.3・- 完形 0.5	丸底。胴部丸く膨らみ、口縁部「く」の字状に外反して開く。外面、胴部ヘラ削り、口縁部ヘラ削り後ナデ。内面、ヘラナデ、口縁部ハケ目後ナデ。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③砂礫・長・英・角・赤褐粒④口縁部内面一部煤付着

76号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 埴	10.8・(8.9)・- 3/4 0.5	丸底。胴部張り、口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。口縁部ヘラ削り後ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
2	土師器 高坏	-・-・7.4 脚部 0.4	脚部「ハ」の字状に開き、裾部で外折する。外面、器面荒れ整形不明。内面、しぼる。	①明赤褐5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角

79号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 埴	13.8・(11.9)・4.0 1/2 0.4	小さめの平底。胴部膨らみ、口縁部内湾気味に外傾して開く。外面、胴部ヘラ削り、口縁部ハケ目後ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③粗砂・長・英・角④内面に澱粉状物付着、回復元
2	土師器 埴	7.5・9.3・- 5/6 0.4	丸底。口縁部、短く外傾。外面胴部下半ヘラ削り、上半～口縁部ハケ目後ヘラナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角・赤褐粒
3	土師器 埴	7.0・8.4・1.9 3/4 0.3	小さめの平底。口縁部、短く内湾気味に外傾する。外面胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR6/4②酸③長・英・角・赤褐粒
4	土師器 埴	9.0・(9.2)・- 3/4 0.4	丸底。胴部丸く口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り後ナデ。口縁部ハケ目後ナデ。内面ヘラナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角④内面に澱粉状物付着

81号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 小形甕	8.9・11.2・3.8 完形 0.6	底部やや上げ底。胴部張り、口縁部外反し端部弱く内傾。外面胴部下半ヘラ削り、上半ヘラ磨き。口縁部ヘラナデ。内面ヘラナデ後右上り斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸 ③微砂・角・赤褐粒④ 内外面口縁部に煤付着
2	須恵器 片	-・-・- 破片 0.9	外面、平行叩き。内面同心円文をナデ消す。	①灰白2.5GY8/1②還③長・ 英④断面灰赤7.5R5/2
3	砥石	残長 12.5 厚さ 7.7 重さ 514.7g	4面を使用。	石材：流紋岩

93号土坑 (第289図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	4.4・10.8・- 2/3 0.4	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち外傾。外面体部・底部ヘラ削りか。口縁部ナデ。内面ヘラ磨き。	①灰白10YR8/2②酸③長・ 英・角④内面黒色処理

4. 溝

57号溝 (第295図、P L 177)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・-・(10.1) 底部片 0.7	器面荒れており、内外面とも整形不明瞭。底部に木葉痕。	①橙2.5YR6/8②酸③結片・ 粗砂・長・英・角④図復元

63号溝① (第295・296図、P L 177・178)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・15.4・- 底部 0.5	胴部中位やや上に最大径 (19.8cm)。口縁部「く」の字状。外面、胴部下半を中心にヘラ削り、口縁部・肩部ハケ目後ナデ。内面、ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 長・英・角・赤褐粒
2	土師器 甕	-・(15.1)・- 口縁～肩部1/2 0.4	口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ヘラナデ、輪積痕顕著に残る。	①にぶい黄橙10YR6/4② 酸③長・英・角④図復元
3	土師器 壺	-・(15.5)・- 口縁部2/3 0.7	口縁部中位に段を有し、外反して開く。口縁部内外面ともハケ目後ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③ 長・英・角④外面に赤彩
4	土師器 壺	-・(21.5)・- 口縁部片 0.7	口縁部、外反して開き、端部下方にのびる。口縁部内外面ともハケ目後ナデ。	①にぶい黄橙7.5YR6/4② 酸③長・英・角④図復元
5	土師器 壺	-・(17.6)・- 口縁部片 0.7	口縁部、外反して開き、端部下方にのびる。口唇部凹む。内外面ともハケ目後ナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・ 角④内面に線刻、図復元
6	土師器 壺	-・(14.3)・- 口縁部片 0.6	口縁部、外反して開き、口唇部丸くおさめる。口縁部、外面縦位・内面横位のハケ目後部分的にナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4②酸 ③長・英・角④図復元
7	土師器 壺	-・(17.4)・- 口縁部片 0.6	口縁部、外反して開き、端部外側に折り返される。口縁部外面ナデ、内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③ 長・英・角・白粒④図復元
8	土師器 甕	-・-・9.1 底部 0.6	平底。胴部に向かって大きく開く。外面、胴部ヘラ磨き、底部ヘラ削り。内面、ハケ目。	①浅黄橙7.5YR8/6②酸 ③結片・長・英・角
9	土師器 台付甕	-・-・8.5 脚台部 0.7	脚台部「ハ」の字状に開く。外面ナデ。内面ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 長・英・角・赤褐粒
10	土師器 台付甕	-・-・7.5 脚台部 0.5	脚台部「ハ」の字状に開き、端部内側に折り返される。外面、縦位ハケ後部分的にナデ。内面指ナデ。	①橙2.5YR7/6②酸③ 長・英・角

63号溝②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
11	土師器 小形甕	-・10.8・- 底部欠損 0.4	(胴部最大径14.2cm) 口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。口縁部木口ナデ。内面ヘラ削り。	①橙5YR7/8②酸③結片・長・英・角
12	土師器 罎	9.5・9.2・4.0 5/6 0.3	平底。胴部膨らみ(最大径9.8cm)、口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①橙5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
13	土師器 罎	9.6・8.6・3.2 ほぼ完形 0.4	平底。胴部膨らみ(最大径9.6cm)、口縁部「く」の字状、端部やや内湾。外面ヘラ削り後、胴上半・口縁部ナデ。内面ヘラナデ。胴下半部、焼成後穿孔。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角・赤褐粒
14	土師器 罎	8.3・8.8・3.2 5/6 0.5	平底。胴部膨らみ(最大径9.9cm)、口縁部「く」の字状に外傾する。外面ヘラ削り後、胴上半・口縁部ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③粗砂・長・英・角
15	土師器 罎	7.8・8.9・2.9 ほぼ完形 0.4	平底。胴部膨らみ(最大径9.1cm)、口縁部「く」の字状。外面胴部ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角
16	土師器 罎	8.2・8.4・2.6 5/6 0.5	平底。胴部膨らみ(最大径8.3cm)、口縁部「く」の字状。外面、胴部下半ヘラ削り、上半・口縁部ヘラナデ。内面指ナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角・赤褐粒④内面に澱粉状物付着
17	土師器 罎	9.1・(9.6)・3.0 1/2 0.5	平底。胴部張り(最大径推定10.8cm)、口縁部やや内湾しつつ外傾。外面、胴部下半ヘラ削り、上半・口縁部ヘラナデ。内面指ナデ・指頭圧痕。	①にぶい赤褐5YR5/4 ②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒④図復元
18	土師器 罎	6.0・8.2・2.7 5/6 0.4	平底。胴部膨らみ(最大径9.1cm)、口縁部短く外反する。外面胴部ヘラ磨き。内面ヘラナデ。	①にぶい黄橙10YR7/3②酸③長・英・角・赤褐粒
19	土師器 罎	8.4・(7.0)・4.3 1/2 0.4	平底。胴部ゆるく膨らみ(最大径8.1cm)、口縁部外反。外面胴部ヘラ削り後ナデ。内面ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④図復元
20	土師器 罎	-・-・- 胴部片 0.7	胴部丸く膨らむ(最大径推定12.6cm)。外面胴部ヘラ磨き。内面指ナデ。	①にぶい橙5YR6/4②酸③長・英・角④図復元
21	土師器 壺	6.7・7.8・4.3 完形 0.3	平底。体部内湾して開き、口縁部内湾。外面ヘラ磨き、指頭圧痕。内面、右上り斜めヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角
22	土師器 壺	5.1・11.8・5.4 5/6 0.7	平底。体部外反して開き、口縁部端部やや内湾。外面ハケ目後ナデ。内面ハケ目。	①にぶい橙2.5YR6/4 ②酸③粗砂・長・角
23	土師器 甌	8.5・13.9・3.8 5/6 0.8	単孔式。孔径1.2cm。平底。胴部、半球状に丸みを持ち、口縁部内湾。口唇部肉薄。外面、ヘラ削り。内面、下半木口状工具による粗い削り、上半ナデ。	①にぶい褐7.5YR5/3 ②酸③粗砂・長・英・角
24	土師器 甌	8.6・13.0・4.4 1/2 0.6	単孔式。孔径1.4cm。平底。胴部内湾気味に開く。外面ヘラ削り後ナデ。内面指ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③粗砂・長・英・角
25	土師器 高 罎	12.4・16.6・12.0 1/2 0.6	坏部・脚部ソケット状に接合。坏部、下端に稜を持ち外反して開く。脚部下方へ膨らみ、裾部外方へ広がる。外面ヘラ磨き。内面坏部ナデ、脚部しぼる。	①赤褐2.5YR4/8②酸③粗砂・長・英・角④図復元
26	土師器 高 罎	-・-・14.0 脚部 0.6	脚部下方へ膨らみ、裾部外折して広がる。外面、ヘラ磨きと思われるが不鮮明。内面、しぼる。	①橙5YR6/6②酸③結片・白針・長・英
27	土師器 高 罎	6.0・(11.0)・6.6 1/2 0.5	小振り。坏部内湾して開く。脚部短く外反する。外面、ヘラ磨き。内面坏部ヘラ磨き、脚部ナデ。	①明赤褐2.5YR5/8②酸③粗砂・長・英・角④図復元
28	土師器 器 台	-・4.4・- 器受部 0.6	器受部内湾して開き、口縁部短く外反する。内外面ともヘラ磨きが施されるが、剥離のため不鮮明。	①橙7.5YR7/6②酸③粗砂・長・英・角・赤褐粒
29	土師器 罎	4.3・14.2・5.8 2/3 0.6	台状底部。体部、内湾気味に開く。外面ナデ。内面ハケ目後弱いナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③長・英・角・赤褐粒④図復元
30	礫	長さ 16.7 幅 5.8 厚さ 1.6 重さ 256.1g	薦石か。	石材：絹雲母片岩

75号溝 (第296図、P L 178)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	-・(13.2)・- 破片 0.5	内斜口縁。外面、体部下半ヘラ削り、上半・口縁部ナデ。 内面、ナデ後右斜めヘラ磨き。	①明赤褐5YR5/6②酸 ③長・英・角④図復元
2	須恵器 坏	-・-・- 破片 0.4	ロクロ右回転。受部、外上方に短くのびる。	①青灰5B5/1②遺③微 砂・白粒・黒粒④図復元
3	土師器 高坏	-・-・- 脚部 1.2	脚部中位が膨らみ、裾部外折して広がる。外面、ナデ。 内面、しぼる。	①赤褐2.5YR4/6②酸 ③長・英・角

78号溝 (第296図、P L 178)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 壺	-・(16.8)・- 口頸部片 1.0	口縁部下半外傾し、中位に段を有し上半内湾する。口縁 部内外面とも木口状工具によるナデ。	①橙5YR7/6②酸③結片・ 英・角④内面部分的に煤附着
2	土師器 坏	-・(12.1)・- 1/4 0.5	内斜口縁。体部丸みを持つ。外面、体部下半ヘラ削り、 上半ナデ。内面、ナデ後右斜めヘラ磨き。	①明赤褐2.5YR5/6②酸 ③長・英・角④図復元

84号溝 (第296図、P L 178)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	5.0・(13.0)・- 1/2 0.4	丸底。口縁部内湾。外面、体部下半ヘラ削り、上半ナデ。 内面、ナデ後左斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/8②酸③長・ 英・角・赤褐粒④図復元

5. 遺構外出土遺物 (第297・298図、P L 179)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 壺	-・19.6・- 口縁～肩部 0.8	口縁部、中位に段を有し外反して開く。外面、器面荒れ 整形不明瞭。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③ 結片・粗砂
2	土師器 壺	-・(19.2)・- 口縁～肩部片 0.8	口縁部、中位に段を有し外反、端部やや内湾。外面器面 荒れ整形不明瞭。内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸 ③結片・粗砂④図復元
3	土師器 碗	10.5・(11.4)・- 2/3 0.7	丸底。口縁部、体部との境に稜を持ち、内傾して立ち上 がり、端部弱く外反。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁 部・内面ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角・赤 褐粒④内面黒色処理
4	土師器 坏	5.0・12.4・- ほぼ完形 0.5	丸底。内斜口縁。外面、体部下半ヘラ削り、上半・口縁 部・内面ナデ。	①橙5YR7/6②酸③ 長・英・角・赤褐粒
5	土師器 高坏	-・(15.0)・- 坏部片 0.4	坏部下半に、断面三角形の凸帯2条。口縁部、外反して 開き、端部上方へのびる。内外面ヘラ磨き。	①にぶい黄橙10YR6/4② 酸③長・英・角④図復元
6	土師器 高坏	-・-・14.6 脚部 0.5	脚裾部で外折して広がる。外面、ヘラ磨き。内面、ヘラ ナデ・しぼる。	①明赤褐5YR5/8②酸③白 針・長・英・角・赤褐粒
7	円筒 埴輪	-・-・- (第2段片) 0.5	凸帯台形。外面、二次横ハケ。内面ハケ目後ナデ。 ⑤12.1	①黄橙10YR8/6②酸③結 片・長・英・角④図復元
8	楕形 埴輪	-・-・- 破片 1.5	円筒部の両側面に2枚の粘土板を左右対称に貼り付け、 楕面をつくり出す。楕面、表裏面にハケ目後、周縁部を ナデ。その後、表面に赤色塗彩を鋸歯状に施している。	①明赤褐5YR5/6② 酸③結片・白針・ 長・英・角
9				
10	馬形 埴輪	残長9.3 障泥部分	障泥のコーナー部分。全体をナデ調整した後、周縁部に 赤色塗彩を施す。	①橙7.5YR6/6②酸③結 片・長・英・角・赤褐粒

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
11	家形 埴輪	- - - 破片 2.3	平側、軸部下端の破片と思われる。低い台形状の凸帯をめぐらせ、下側に推定半円形の孔、凸帯の上側には窓が開くようである。	①浅黄橙7.5YR8/3②酸③粗砂・長・英・角
12	馬形 埴輪	残存高22.9 器厚1.4 脚部 脚底径9.9	粘土板を円筒状に合わせて成形したものと思われる。再切開の痕跡あり。外面、削って（刀子状工具によるものか）ある程度形を整えた後、ハケ目。内面、指ナデ。踵の部分は下側からくりぬく。 ハケ目：外10本／2cm	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③結片・白針・長・英・角
13	馬形 埴輪	残存高17.1 器厚1.2 脚部 脚底径8.4	粘土板2枚接合と思われる。外面、粗い縦ハケ。内面、指ナデ。底部棒状圧痕。踵の表現はない。 ハケ目：外6本／2cm	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角・白粒
14	馬形 埴輪	- - - 脚部片 1.5	外面、縦ハケ。内面、指ナデ。 ハケ目：外9本／2cm	①灰5Y5/1②還③結片・白針・長・英・角
15	馬形 埴輪	径2.5×2.2 高さ1.7 馬鈴か	不整半球状の粘土にヘラ先状工具により、刻みを入れ馬鈴を表現したものと思われる。	①にぶい黄橙10YR7/4②酸③結片・長・英・角
16	人物 埴輪	- - - 二の腕部分 1.6	人物埴輪の二の腕部分。ソケット状に肩部にはめ込む。外面、ヘラナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③結片・粗砂④脇に指押えの指紋
17	形象 埴輪	長さ8.3 径1.4 部分	断面円形の棒状品。裏面上端に剥離痕があり、同じく裏面に5cmほど他との接地痕がある。男子人物埴輪の美豆良か。	①橙7.5YR6/6②酸③結片・長・英・角④正面部に赤彩
18	土製品 腕輪	高さ2.4 厚さ1.4	外径7.0×6.7内径4.0×3.7 環状。外面丁寧に磨く。内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸③長・英・角
19	石製 模造品	長さ3.1 幅1.4 厚さ0.2 重さ2.4g	短冊形。上側に穿孔あり。全体に研磨痕。	①オリーブ黒5GY2/1 石材：滑石
20	石製 模造品	長さ5.0 幅2.2 厚さ0.35 重さ8.8g	剣形品。上側に穿孔あり。全体に研磨痕。	①緑灰10G5/1 石材：滑石
21	石製 模造品	長さ4.2 幅2.0 厚さ0.25 重さ8.9g	剣形品。上側に穿孔あり。全体に研磨痕。	①青灰5B5/1 石材：滑石
22	石製 模造品	径2.7×2.2 厚さ0.3 重さ3.8g	双孔円板。全体に研磨痕。	①暗青灰5B4/1 石材：滑石

奈良・平安時代

1. 住居跡

10号住居跡（第316図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(18.0)・- 口縁部片 0.5	口縁部「コ」の字状で、口唇部弱くつまみ上げられる。外面胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①橙7.5YR6/6②酸③長・英・角④図復元
2	須恵器 坏	3.5・12.6・6.4 3/4 0.4	ロクロ右回転。口縁端部やや外反。底部回転糸切り無調整。	①灰N4/②還③結片・白粒
3	須恵器 坏	3.5・12.8・6.1 完形 0.4	ロクロ右回転。器形歪む。口縁部やや外反。底部回転糸切り無調整。	①灰N5/②還③結片・白粒
4	須恵器 皿	2.9・13.4・6.6 完形 0.4	ロクロ右回転。口縁部大きく外反して開く。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N6/②還③結片・白粒 ④見込部に重ね焼き痕跡

11号住居跡（第316図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	3.0・11.3・8.3 4/5 0.3	器形歪む。口縁部外反。外面体部下半二指頭圧痕、上半・口縁部ナデ。底部ヘラ削り。内面ナデ。	①にぶい橙5YR6/4②酸③長・英・角④部分的に煤付着
2	須恵器 坏	3.2・12.0・5.5 完形 0.4	ロクロ右回転。口縁部やや外反。底部回転糸切り無調整。	①灰N6/②還③結片・白針・長
3	須恵器 皿	2.9・(13.4)・6.9 2/3 0.3	ロクロ右回転。口縁部やや外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N5/②還③長・白粒 ④見込部に重ね焼き痕跡

12号住居跡（第316図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	4.1・13.0・- 1/2 0.5	器形歪む。底部丸みを持ち、体部との境不明瞭。外面、体部下半・底部ヘラ削り。他はナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③長・英・角④図復元

13号住居跡（第316図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(22.0)・- 破片 0.5	口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	3.2・12.0・8.6 完形 0.3	口縁部外反する。外面、底部・体部下半ヘラ削り。上半・口縁部・内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④内底部に墨書あり、内面煤付着
3	土師器 坏	3.6・11.9・7.8 5/6 0.4	体部中位に弱い稜を持ち、口縁部やや外反。外面、底部ヘラ削り、体部下半指頭圧痕。体部上半・口縁部・内面、木口状工具によるナデ。	①にぶい橙7.5YR6/3②酸③長・英・角④外面部分的に煤付着
4	須恵器 皿	3.2・(11.9)・6.8 1/3 0.4	ロクロ右回転。口縁部やや外反し、端部外側に折り返される。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①にぶい褐7.5YR5/4②酸③結片・砂礫④図復元
5	須恵器 坏	3.3・14.0・8.1 4/5 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部やや上げ底、回転糸切り無調整。	①灰白2.5Y7/1②還・普③長・英・黒粒

14号住居跡（第316図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(20.6)・- 口縁部片 0.4	口縁部「コ」の字状に開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面、木口状工具によるナデ。	①にぶい橙5YR6/4②酸③角・白粒・赤褐粒④回復元
2	須恵器 坏	-・(13.6)・- 破片 0.4	ロクロ成・整形。体部、内湾気味に立ち上がる。口縁部肉厚となり外反する。	①灰黄褐10YR6/2②還・不完全③微砂④内面に煤付着

15号住居跡（第317図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(18.6)・- 口縁部片 0.4	口縁部「コ」の字状に開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面、木口状工具によるナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角④回復元
2	砥石	残長 10.0 幅 5.5 厚さ 3.5 残重 418.6 g	4面を使用。	石材：流紋岩

26号住居跡（第317図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(20.8)・- 口縁部片 0.3	口縁部「コ」の字状、口唇部小さくつまみ上げられる。外面、胴部ヘラ削り。他は木口状工具ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④回復元
2	土師器 坏	3.4・11.3・7.9 完形 0.3	体部中位より外反気味、口縁部やや内湾。外面底部ヘラ削り。体部下半に指頭圧痕、上半ナデ。内面ナデ。	①赤褐5YR4/6②酸③微砂・角・白粒④内外底部に墨書あり、煤付着。
3	須恵器 皿	-・14.3・- 2/3高台欠損 0.4	ロクロ右回転。口縁部外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①暗灰N3/②還・普③微砂・角④内外面とも黒色処理
4	須恵器 碗	-・(14.4)・- 1/2 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部短く外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰白5Y7/2②還・普③結片・長・白粒④回復元
5	須恵器 坏	3.7・(12.4)・6.0 3/4 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部外反する。底部回転糸切り無調整。	①灰5Y6②還・普③結片・長・角・白粒④回復元

27号住居跡（第317図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	3.7・12.2・8.6 5/6 0.4	体部中位やや上に弱い稜を持ち、口縁部わずかに外反。外面、底部・体部下半ヘラ削り。他はナデ。	①橙7.5YR7/6②酸③結片・長・白粒
2	須恵器 坏	3.4・12.6・7.7 2/3 0.5	ロクロ右回転。体部下半ロクロ目顕著。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰5Y6/1②還・普③長・英・角④回復元
3	刀子	残長 7.9 刃部幅 (0.9) 茎部幅 (0.6)	錆激しく関の造り不明だが、両関か。	鉄製
4	刀子	残長 4.9 刃部幅 (0.7) 茎部幅 (0.5)	錆激しく関の造り不明だが、刃関か。	鉄製

49号住居跡（第317図、P L 188）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	4.3・10.8・5.9 完形 0.4	ロクロ右回転。体部内湾して立ち上がり、口縁部外反。底部回転糸切り後、断面三角形高台貼り付け。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角④内面黒色処理
2	須恵器 坏	5.5・12.2・5.5 5/6 0.4	ロクロ右回転。体部内湾して立ち上がり、口縁部わずかに外反。底部静止糸切り後、高台貼り付け。	①灰白2.5Y8/1②還・不完全③長・英・角

71号住居跡 (第318図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(20.0)・- 破片 0.3	口縁部、外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面、木口状工具によるナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸 ③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	3.5・(12.6)・- 1/3 0.3	体部内湾気味に立ち上がる。外面、底部・体部下半ヘラ削り。内面、部分的に右上り斜めヘラ磨き。	①橙5YR6/6②酸③ 長・英・角④図復元
3	須恵器 長頸壺	-・-・6.0 口頸部欠損 0.5	ロクロ左回転。肩部、鋭い稜を持って屈曲し、丸みを持って頸部に至る。底部回転ヘラ削り。外面、胴部下側回転ヘラ削り。	①灰白N6/②還③微 砂・長・英④外面肩部 及び内底部灰かぶり
4	刀子	残長 7.0 刃部幅 (0.9) 茎部幅 (0.7) 錯激しいが、刃関か。	鉄製	
5	薦石	長さ 18.4 幅 4.5 厚さ 2.0 重さ 413.3 g	広面、磨られて平滑。	石材：絹雲母片岩
6	薦石	長さ 16.3 幅 5.4 厚さ 3.1 重さ 519.7 g	広面、磨られて平滑。	石材：かんらん岩

72号住居跡 (第318図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・22.0・- 口縁部1/2 0.5	口縁部、外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸 ③長・英・角④図復元
2	土師器 甕	-・-・4.0 胴部下半 0.5	小さな底部。外面胴部ヘラ削り。内面ヘラナデ。	①にぶい赤褐5YR4/3②酸③ 長・英・角④一部に煤附着
3	土師器 坏	3.3・12.9・- 1/2 0.4	底部丸みを持ち、体部との境不明瞭。体部内湾。外面、体部下半ヘラ削り。上半・口縁部・内面ナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・ 英・角④部分的に煤附着
4	須恵器 蓋	-・-・- 1/4 0.7	ロクロ成・整形。天井部回転ヘラ削り、環状つまみを貼り付ける。	①灰白5Y7/1②還・やや 不良③長・英・赤褐粒
5	須恵器 坏	3.8・13.8・8.4 3/4 0.5	ロクロ右回転。体部直線的に開き口縁部やや内湾。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰白5Y7/1②還・普 ③長・英・角④図復元
6	須恵器 坏	4.1・(14.6)・10.8 1/2 0.6	ロクロ右回転。体部直線的に開き、上半やや外反。底部回転ヘラ削り。	①灰N6/②還③長・英・ 白粒・黒粒④図復元
7	須恵器 坏	3.4・(13.4)・(8.2) 1/4 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反。底部上げ底、回転糸切り無調整。	①灰N4/②還③長・ 英・白粒④図復元
8	須恵器 片	-・-・- 破片 0.8	甕胴部片。外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰N5/②還③長・ 英・白粒
9	砥石	長さ 13.4 幅 6.9 厚さ 2.49 重さ 328.3 g	仕上砥。	石材：頁岩

89号住居跡 (第319図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 蓋	2.3・14.6・- 4/5 0.4	ロクロ成・整形。口縁部水平方向にのび、端部下方に短く折れる。天井部回転ヘラ削り、環状つまみ。	①灰N7/②還③長・ 英・白粒
2	紡錘車	直径上4.5/下3.9 厚さ 0.9 孔径 0.8 重さ 32.2 g	断面、扁平な台形。側面に斜方向線刻。石材：滑石	

90号住居跡 (第319図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・-・8.2 底部 0.4	ロクロ右回転。底部、回転ヘラ削り。	①灰N4/〜にぶい赤褐2.5YR5/4 ②還③長・英・白粒

91号住居跡 (第319図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(22.0)・- 口縁部片 0.2	口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①橙2.5YR6/6②酸③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	-・(14.1)・- 口縁部片 0.3	体部内湾気味に立ち上がり口縁部に至る。外面、体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角④図復元

92号住居跡 (第319図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(26.4)・- 口縁部片 0.3	口縁部「コ」の字状に開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④図復元
2	土師器 坏	4.3・(12.8)・- 1/2 0.7	丸底。肉厚のつくり。口縁部、体部との境に弱い稜を持って、外傾気味に立ち上がる。外面、体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい黄褐10YR5/3②酸③微砂・長・英・角④内面部分的に煤付着、図復元
3	土師器 坏	2.9・(11.6)・(7.4) 1/3 0.4	口縁端部やや内湾。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④図復元

108号住居跡 (第319・320図、P L 189)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(12.3)・- 口縁部片 0.4	口縁部「コ」の字状で、端部小さくつまみ上げられる。外面胴部ヘラ削り。口縁部・内面、木口ナデ。	①にぶい赤褐5YR5/4②酸③微砂・角④図復元
2	土師器 坏	3.1・11.4・6.5 2/3 0.4	口縁部外反し、端部やや内湾。外面、底部・体部下半ヘラ削り。上半・口縁部・内面、木口ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角
3	土師器 坏	4.0・13.2・8.5 2/3 0.5	口縁部やや外反。外面、底部・体部下半ヘラ削り。上半・口縁部・内面ナデ。内面、放射状暗文。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角
4	須恵器 耳付瓶	-・-・14.0 胴部1/2 1.0	平底の中央凹む。肩部丸みを持ち、頸部に至る。外面、平行叩きをナデる。内面、無文の当具痕。把手(耳)は剥落するが、配置から3か所と想定。	①灰白5Y7/1②還③微砂・白粒④外面に自然釉、図復元
5	須恵器 壺	-・14.8・- 高台欠損 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け、欠損。	①灰N6/②還③結片・長・英・白粒
6	須恵器 壺	5.6・13.7・7.3 5/6 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N6/②還③長・英・白粒
7	須恵器 壺	6.0・(14.6)・7.8 1/2 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N4/②還③結片・粗砂・長④図復元
8	紡錘車	残長 14.1 錘直径 (5.7)	紡錘の断面形は錘付近で六角形状を呈し、端部は崩れて円形に近くなる。鉄製。	④図復元

115号住居跡 (第320図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 平瓶	-・-・- 破片 0.8	ロクロ成・整形。上面開口部を円板状粘土で塞ぐ。肩部に鋭い稜を持つ。	①褐灰10YR6/1②還③微砂・白粒・黒粒④外面に自然釉、図復元
2	須恵器 坏	-・13.7・6.6 2/3高台欠損 0.5	ロクロ右回転。体部外反気味に開く。底部、回転糸切り後、高台を貼り付けるが欠損。	①にぶい褐7.5YR5/3②還・不完全③長・英・角④内面に墨書あり

116号住居跡 (第320図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	2.9・11.5・9.2 ほぼ完形 0.4	外面底部ヘラ削り。体部、下半指頭圧痕、上半・口縁部・内面、木口状工具ナデ。	①にぶい褐7.5YR6/4 ②酸③長・英・角

118号住居跡 (第320図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・(21.2)・- 口縁部片 0.3	口縁部外反して開く。外面、胴部ヘラ削り。口縁部・内面ヘラナデ。	①橙5YR6/8②酸③結片・長・英・角④図復元
2	土師器 台付甕	-・-・8.1 脚台部 0.5	脚台部、外反して開く。内外面とも木口状工具によるナデ。	①にぶい赤褐2.5YR5/4②酸③結片・長・英・角
3	土師器 坏	3.0・11.9・3.0 2/3 0.4	口縁部やや外反する。外面、底部ヘラ削り、体部下半指頭圧痕、上半・口縁部ナデ。内面、ナデ。	①橙5YR7/6②酸③長・英・角
4	須恵器 坏	3.4・12.4・5.5 1/2 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に開き、口縁端部わずかに外反する。底部回転糸切り無調整。	①灰N5/②還③長・英・白粒④図復元
5	須恵器 片	-・-・- 破片 0.5	外面、平行叩き。内面、同心円文。	①灰N6/②還③長・英・白粒
6	紡錘車	直径上5.8/下4.0 厚さ 1.5 孔径 0.8 重さ 85.0 g 断面、台形。		石材：千枚岩

123号住居跡 (第321図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 甕	-・20.0・- 2/3 0.4	肩部付近に最大径 (22.0cm) を持ち、底部にかけてすぼまる。口縁部「コ」の字状。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④外面部分的に煤付着
2	須恵器 甕	-・-・(20.2) 下半部片 2.0	大甕の破片。輪積痕残る。外面平行叩きをナデる。内面、無文の当具痕。	①黄灰2.5Y6/1②還・普③微砂・長・英④図復元
3	須恵器 瓶	-・-・13.6 底部 1.0	ロクロ左回転。底部、ヘラ切り後に高台を貼り付ける。高台底面に繊維状の圧痕。	①褐灰10YR4/1②還・普③結片・長・英
4	須恵器 蓋	-・(13.7)・- 1/5 0.5	ロクロ成・整形。口縁裾部、水平方向にのび、端部下方に折れ、外面に1条の凹線。天井部回転ヘラ削り。剥落するが、環状つまみが貼り付けられる。	①灰白7.5Y7/1②還③微砂・白粒・黒粒④図復元
5	須恵器 坏	3.7・(12.0)・7.6 3/4 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がる。底部切り離し (ヘラ切りか) 後、ナデる。体部下端、手持ちヘラ削り。	①灰白5Y7/1②還③結片・長・英④外底部に線刻 (拓本縦断するのは割れ口)
6	須恵器 碗	7.1・(14.4)・7.0 1/3 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり口縁部わずかに外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N4/②還・不完全③結片・長・英④内面にぶい橙
7	須恵器 坏	3.5・12.2・6.2 5/6 0.3	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり口縁部短く外反。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰5Y6/1②還③長・英・角
8	須恵器 碗	5.2・(15.9)・8.3 1/2 0.4	ロクロ右回転。口縁部やや外反する。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①褐灰10YR6/1②還③長・英・角④図復元
9	須恵器 坏	3.3・(12.4)・6.5 1/3 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰白5Y7/1②還③長・英・角④図復元
10	砥石	残長 5.1 幅 4.6 厚さ 2.7 残重 76.7 g 広面使用。右上に貫通しない円錐状の凹み。石材：流紋岩		
11	台石	長さ 14.3 幅 14.3 厚さ 5.4 重さ 1,213.3 g 敲打によると思われる不定形の浅い凹み多数。石材：黒色安山岩		

126号住居跡 (第321図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	4.1・13.1・7.5 ほぼ完形 0.4	ロクロ右回転。体部、直線的に開く。底部、回転ヘラ切り。体部下端、回転ヘラ削り。	①灰N6/②還③微砂・白粒・黒粒④内面に火襷痕

127号住居跡 (第321図、P L 190)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	3.6・13.5・6.1 3/4 0.3	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部短く外反する。底部、回転ヘラ切り。	①黒褐2.5YR3/1②還③微砂・雲母

2. 道路状遺構

53号溝 (第336図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	長頸壺 肩部片	- - - 0.5	ロクロ右回転。肩部、丸みを持って頸部に至る。	①灰N6/②還③微砂・白粒④断面灰赤2.5YR6/2

108号溝 (第336図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	- - - (7.2) 底部片 0.5	底部、回転糸切り後、断面三角形の高台を貼り付ける。	①灰N6/②還③長・英・角・白粒④図復元

3. 掘立柱建物跡

掲載遺物なし。

4. 土坑

17号土坑 (第329図、P L 200)

番号	器種	長さ 幅 厚さ 重さ	特徴	石材
1	礫	長さ 19.1 幅 11.3 厚さ 2.3 重さ 869.4 g	両広面、磨られて平滑。	石材：緑泥灰岩
2	礫	長さ 18.1 幅 16.1 厚さ 5.0 重さ 2,056.3 g	両広面、磨られて平滑。被熱痕。	石材：黒色安山岩

50号土坑 (第329図、P L 200)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 甕	- (21.5) - 口縁部片 1.2	ロクロ右回転。口縁部、外反して開き、端部下方にのびる。	①灰白5Y7/1②還③粗砂・長・英・角④図復元
2	須恵器 坏	3.5 (12.0) (7.3) 1/5 0.3	ロクロ成・整形。体部、内湾して立ち上がり、口縁部やや外反。底部、回転糸切り無調整。	①灰白5Y8/1②還③白針・長・英④図復元
3	須恵器 坏	3.2 (9.4) (6.0) 1/5 0.5	ロクロ成・整形。体部、内湾して立ち上がり、底部回転糸切り無調整。	①灰7.5Y6/1②還③長・英・角④内面に朱墨か

56号土坑 (第329図、P L 200)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 長頸壺	- · - · - 胴部 0.9	ロクロ右回転。肩部丸みを持ち、最大径19.0cm。外面肩部に凹線2条。	①灰白N7/②還③長・英・角
2	須恵器 甕	- · - · - 底部片 1.1	窯内で、甕と固定用の礫(安山岩)が融着したと思われる。甕内面には自然釉。	①灰白N7/②還③長・英・角
3	須恵器 坏	3.5・(12.9)・8.5 1/3 0.4	ロクロ左回転。口縁端部、短く外反する。底部、回転ヘラ切り。外面、体部下端ヘラ削り。	①灰N6/②還③粗砂・長・英・角④図復元
4	須恵器 坏	3.9・(13.0)・(7.0) 1/4 0.4	ロクロ成・整形。体部、内湾気味に立ち上がる。底部やや上げ底、回転糸切り無調整。外面に自然釉。	①灰白10YR8/1②還③微砂・白粒・黒粒④図復元
5	礫	長さ 13.2 幅 11.8 厚さ 2.3 重さ 514.9 g		石材: 安山岩

72号土坑 (第329・330図、P L 200)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 (甕)	- · - · - - 0.8	外面、平行叩き。内面、同心円文。外面、破片上側ロクロ右回転ナデ。	①灰N6/②還③結片・長・英・白粒④図復元
2	須恵器 長頸壺	- · - · - 肩部片 0.7	ロクロ右回転。肩部、内湾気味で、鋭く屈曲する。肩部と胴部との境に凹線1条。	①灰N6/②還③長・英・白粒・黒粒④図復元
3	須恵器 蓋	1.8・(18.1)・- 1/8 0.6	ロクロ成・整形。天井部から口縁部まで、おおむね平らに仕上げる。口縁端部は下方へ短くつまみ出される。天井部に環状のつまみ。	①灰白N7/②還③長・英・白粒・黒粒④図復元
4	須恵器 坏	4.5・12.5・6.5 1/2 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部ゆるく外反。体部下端を削り、台状の高台をつくる。底部回転糸切り無調整。	①灰白5YR8/1②還・普③長・英・白粒④図復元
5	須恵器 坏	3.1・14.1・9.3 1/3 0.4	ロクロ右回転。体部、外傾して開く。底部やや上げ底、回転ヘラ切り。体部下端ヘラ削り。	①灰N6/②還③長・英・角・白粒④図復元
6	須恵器 坏	- · - · (8.9) 底部片 0.6	ロクロ右回転。底部回転糸切り後、周縁部ヘラ削り。体部下端ヘラ削り。	①灰N5/②還③長・英・白粒④図復元
7	土師器 坏	3.1・13.6・- 2/3 0.3	体部、底部との境不明瞭で内湾気味に立ち上がる。底部凹凸あり。外面、体部下半・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ヘラナデ。内底部、指頭圧痕。	①橙5YR6/8②酸③長・英・角④図復元
8	土師器 坏	3.8・12.8・- 1/2 0.4	底部湾曲し体部内湾して立ち上がる。体部下半・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、ナデ・指頭圧痕。	①橙5YR7/6②酸③長・英・角④図復元
9	土師器 坏	3.5・13.1・- 1/3 0.4	体部と底部との境不明瞭。口縁部内湾気味。外面、体部下半・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①黄橙7.5YR7/8②酸③微砂・英④図復元
10	土師器 坏	2.4・12.9・- 1/4 0.5	体部と底部との境不明瞭。口縁部内湾。外面、体部下半・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面、底部螺旋状の、体部放射状の暗文。	①明赤褐5YR5/6②酸③微砂・長・英・角④内面部分的に煤付着、図復元

73号土坑 (第330図、P L 200)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	4.1・13.1・7.4 ほぼ完形 0.6	ロクロ左回転。口縁部わずかに外反。体部下端ヘラ削り。底部、回転ヘラ切り後、ヘラ削りを施す。	①灰N5/②還③長・英・白粒
2	土師器 坏	3.0・(12.2)・(8.9) 2/3 0.3	口縁部内湾する。底部凹凸がある。外面、体部下半・底部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸③長・英・角④図復元

77号土坑（第330図、P L 200・201）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 壺	-・-・- 上半部 0.7	把手付壺。ロクロ右回転。胴部丸みを持ち（最大径27.4cm）、口頸部直線的に立ち上がる。剥落しているが、肩部に橋状の把手が1か所取り付けられる。	①灰N6/②還③長・英・白粒④肩部に灰かぶり、図復元
2	須恵器 甕	-・-・- 頸部・肩部片 1.2	大甕。胴部径推定50cm以上。口縁部外反して開く。胴部、外面平行叩き、内面同心円文。口縁部ナデ。	①灰N6/②還③白針・長・英④図復元
3	須恵器 甕	-・-・(19.3) 底部付近片 1.1	外面、胴部格子目状の叩き、下端に凹線2条。底部ヘラ削り。	①灰N6/②還③長・白粒④内底部灰・タール融着
4	須恵器 (瓶)	-・-・(15.8) 底部片 1.4	ロクロ右回転。底部に高台が取り付けられる。	①灰白N7/②還③長・英・白粒④外底部に自然釉
5	須恵器 蓋	-・(19.2)・- 1/6 0.5	ロクロ右回転。口縁裾部短く横にのび端部下方へ折れる。天井部回転ヘラ削り。(環状) つまみ剥落。	①灰N6/②還③微砂・白粒④内面天井部除き灰かぶり
6	須恵器 坏	3.1・12.1・6.8 1/2 0.4	ロクロ左回転。体部、内湾気味に立ち上がる。底部やや上げ底、回転ヘラ切り後、周縁部ヘラ削り。体部下端ヘラ削り。	①灰白N7/②還③微砂・白粒④図復元
7	須恵器 坏	4.9・14.1・6.5 5/6 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部短く外反。底部、切り離し（回転糸切りか）後に高台貼り付け。	①灰白5Y8/2②還・普③結片・粗砂・長・英・角
8	土師器 坏	3.2・12.2・3.2 5/6 0.4	体部外傾し、口縁部わずかに外反。外面体部ナデ。底部ヘラ削り。内面ナデ、指頭圧痕。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒

5. 配石墓

1号配石墓（第331図、P L 190）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	4.8・11.8・6.1 ほぼ完形 0.3	ロクロ円柱技法。体部内湾し、口縁部外反する。底部に高台貼り付け。	①浅黄橙10YR8/3②酸③長・英・角

6. 溝

1号溝（第336図、P L 201）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 甕	-・-・- 口縁部片 1.4	口縁部外反して開き、口唇部下に1条の隆線。外面縦ハケ。内面ナデ。	①灰N5/②還③粗砂・長・英・白粒
2	須恵器 坏	4.2・(11.8)・6.2 1/3 0.4	ロクロ左回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反する。底部回転糸切り無調整。	①灰N5/②還③粗砂・長・英・白粒④図復元

4号溝（第336図、P L 201）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・-・(5.0) 底部片 0.5	ロクロ右回転。断面逆台形の高台を貼り付け。	①灰黄2.5Y6/2②還・不全③結片・長・英・角

16号溝 (第336図、P L 201)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・ -・(7.0) 底部片 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り後、周縁部ヘラ削り。	①灰白5Y7/1②還・普③結片・長・英・角④図復元

22号溝 (第336図、P L 201)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 甕	-・(42.0)・ - 口縁部片 0.9	大甕。口縁部、外反し、端部上下にのびる。内外面ともナデ。	①灰N6/②還③微砂・白粒④内面に自然釉
2	土師器 甕	-・(13.0)・ - 口縁部片 0.4	口縁部弱い「コ」の字状。外面、胴部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①明赤褐2.5YR5/6②酸③長・英・角④図復元
3	須恵器 坏	-・ -・ 6.3 底部～体部下半 0.3	ロクロ右回転。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N6/②還③長・英・角・白粒④図復元
4	須恵器 坏	-・ -・ 7.6 底部～体部下半 0.5	ロクロ左回転。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰黄褐10YR6/2②還・不完全③結片・粗砂
5	須恵器 坏	-・ -・ 6.0 底部～体部下半 0.6	ロクロ左回転。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰黄2.5Y7/2②還・不完全③結片・長・英・角
6	須恵器 塊	8.0・(15.2)・ 7.6 1/3 0.3	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N4/②還③粗砂・長・英・角④図復元

24号溝 (第336図、P L 201)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	3.2・(13.0)・(7.4) 1/2 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部外反。底部回転糸切り無調整。	①暗灰N3/②還・普③結片・白針・長・英④図復元
2	土師器 台付甕	-・ -・10.2 脚台部 0.4	脚台裾部、外反する。内外面ともナデ。	①橙2.5YR6/6②酸③長・英・角・赤褐粒
3	須恵器 片	-・ -・ - 破片 0.8	甕胴部片。外面、平行叩き。内面、同心円文を部分的にナデ消す。	①灰N5/②還③白粒・黒粒④断面において2.5YR6/3

29号溝 (第337図、P L 201)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・ 15.4・ - 高台欠損 0.3	ロクロ左回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部外反。底部回転糸切り後、高台貼り付けるが剥落。	①灰白2.5YR8/2②還・不完全③長・英・角
2	須恵器 坏	3.7・(12.9)・(7.6) 1/3 0.5	ロクロ右回転。口縁部歪む。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り無調整。	①灰白2.5Y8/1②還・普③微砂・赤褐粒④図復元
3	土師器 坏	-・ 13.8・ 9.5 2/3 0.3	体部内湾気味に立ち上がり口縁部短く外反。外面底部・体部下半ヘラ削り、上半指頭圧痕。内面ナデ。	①にぶい黄褐10YR5/3②酸③長・英・角
4	土師器 坏	3.5・ 11.6・ 8.9 3/4 0.4	口縁部内湾する。外面、底部・体部下半ヘラ削り、上半指頭圧痕。内面ナデ・指頭圧痕。	①にぶい赤褐5YR5/3②酸③長・英・角・白粒
5	土師器 坏	4.2・ 12.0・ 4.0 ほぼ完形 0.6	体部内湾気味に立ち上がる。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR7/8②酸③長・英・角・白粒・赤褐粒

32号溝 (第337図、P L 201)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	灰釉陶 器 坏	4.3・15.6・7.4 1/2 0.3	ロクロ左回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁端部強く外反する。底部、回転ヘラ削りによって糸切り痕を消し、断面四角形の高台を貼り付ける。内面全体に灰釉をハケ塗り施釉。	①灰白5Y7/1②還③白粒・黒粒・堅緻④底部に「十」の線刻、黒笹14号窯式、釉調灰オリープ7.5Y6/2

40号溝 (第337図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	3.0・(13.0)・(7.0) 1/2 0.6	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り無調整。	①灰5Y6/1②還・不完全③結片・白針・長・英・角
2	土師器 坏	3.4・13.6・ 3/4 0.3	器形歪む。底部丸みを持ち、体部との境不明瞭。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部やや外反。外面、体部・底部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角
3	土師器 坏	3.7・13.1・10.6 5/6 0.3	底部丸みがある。口縁部やや内湾する。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角
4	土師器 坏	2.8・(12.1)・(10.3) 1/2 0.3	底部丸みがある。口縁部やや内湾する。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④図復元
5	土師器 坏	2.9・11.5・9.4 4/5 0.3	体部、内湾気味に立ち上がる。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①にぶい橙5YR6/6②酸③長・英・角

41号溝 (第337図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	(3.5)・(12.4)・ 1/4 0.3	体部、底部との境不明瞭で内湾して立ち上がる。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部ナデ。内面ナデ。	①橙5YR6/6②酸③長・英・角④図復元

47号溝 (第337図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・-・(6.2) 底部 0.4	ロクロ左回転。体部、内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り無調整。	①灰7.5Y5/1②還③結片・長・英・白粒④図復元

64号溝① (第337・338図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 壺	-・13.3・- 上半部1/2 0.7	ロクロ右回転。肩部張り (最大径推定20.6cm)、口縁部外反し、端部短く上下にのびる。	①灰N6/②還③微砂・長・英④断面灰赤10R5/2
2	須恵器 壺	-・-・16.6 下半部1/2 1.0	ロクロ左回転。肩部張る (最大径推定22.9cm)。高台は内面外傾、外面稜を持って下方にのびる。	①灰N5/②還③粗砂④断面灰赤7.5R5/2、図復元
3	須恵器 壺	-・(13.6)・- 口頸部片 1.0	ロクロ左回転。口縁部外反して開き、端部外側に折り返される。	①灰白N7/②還③長・英・角④図復元
4	須恵器 甕	-・-・- 胴部片 0.8	外面、平行叩き後、木口状工具によるナデ。内面、同心円文、部分的に自然釉・灰かぶり。	①灰白N7/②還③長・英・角
5	須恵器 蓋	-・-・- 天井部 0.5	ロクロ右回転。天井部に環状つまみが貼り付けられ、つまみ中央部に小さな突起を残す。	①灰白7.5Y8/1②還③微砂・角
6	須恵器 蓋	-・(14.6)・- 口縁部片 0.5	ロクロ右回転。口縁裾部で外反し、端部下方に折れる。	①灰N4/②還③長・英・角・白粒④図復元

64号溝②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
7	須恵器 皿	-・(14.4)・- 1/5 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部外方に湾曲して折れる。高台部剥落。	①灰黄2.5Y7/2②還③結片・長・英・白粒④図復元
8	須恵器 坏	3.6・13.2・8.6 4/5 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転ヘラ切り。	①灰白N7/②還③長・英・白粒・黒粒
9	須恵器 坏	3.5・13.2・7.7 4/5 0.4	ロクロ右回転。口縁部やや外反する。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰白7.5Y8/1②還③長・英・角
10	須恵器 坏	3.9・(11.8)・6.8 1/3 0.3	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり、口縁部短く外反する。底部回転糸切り無調整。	①灰白5Y7/1②還③結片・長・英④内面に火襷
11	須恵器 坏	3.8・(13.9)・(8.4) 1・5 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。体部下端回転ヘラ削り。底部回転ヘラ切り。	①灰白N7/②還③長・英・角・白粒④図復元
12	須恵器 坏	-・-・7.0 底部 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①にぶい褐7.5YR6/3②還・不完全③長・白粒④図復元
13	須恵器 碗	6.2・(13.5)・7.3 1/3 0.6	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰7.5Y6/1②還③結片・長・英・角④図復元
14	須恵器 碗	6.6・(15.3)・(7.8) 1/3 0.4	ロクロ右回転。腰部が張り、体部内湾気味に立ち上がる。口縁部やや肉厚で外反する。底部、回転糸切り後、三日月状高台を貼り付ける。	①灰N6/②還③結片・粗砂・白粒④図復元
15	須恵器 碗	5.0・(11.4)・(7.0) 1/3 0.5	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がる。底部、ヘラ切り後、断面三角形の高台を貼り付ける。	①灰N6/②還③長・英・角④図復元
16	須恵器 短頸壺	-・(7.5)・- 上半部1/3 0.5	ロクロ右回転。肩部張り(最大径推定10.6cm)、口縁部外反気味に立ち上がる。	①灰黄2.5Y6/1②還・不完全③微砂・白粒④図復元
17	土師器 坏	-・(13.4)・- 1/4 0.4	丸底。体部、内湾して立ち上がり、口縁部に至る。外面、ヘラ削りが施されるが不鮮明。内面、ナデ。	①橙5YR6/8②酸③長・英・角④図復元

67号溝 (第338図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 坏	-・-・(6.5) 底部片 0.4	ロクロ右回転。底部、回転糸切り後、周縁部ヘラ削り。	①暗灰N3/②還・普③結片・白針・長・英④図復元
2	砥石	残長 6.6 幅 2.6 厚さ 2.6 重さ 72.6 g	4面を使用。	石材：流紋岩

107号溝 (第338図、P L 202)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	須恵器 長頸瓶	-・-・- 口頸部 1.1	ロクロ右回転。口縁部、外反して開く。	①灰N6/②還③粗砂・長・英・角

7. 浅間B 軽石下水田跡

掲載遺物なし。

8. 遺構外出土遺物 (第343・344図、P L 209)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	3.1・13.0・8.2 5/6 0.4	体部、内湾して立ち上がる。外面、底部ヘラ削り、体部・口縁部ナデ。内面、ナデ。	①橙5YR6/6②酸③結片・長・英・角

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
2	土師器 坏	3.4・12.5・－ 3/4 0.4	丸底。口縁部、体部との境に弱い稜を持ち、外傾。外面、底部・体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①橙5YR6/8②酸③結片・長・英・角④7C代
3	土師器 坏	3.4・13.0・10.2 3/4 0.3	体部、底部との境に弱い稜を持ち、内湾気味に立ち上がる。外面、底部・体部下半ヘラ削り、上半ヘラナデ。内面、ヘラナデ。	①にぶい橙7.5YR6/4 ②酸③長・英・角④ 図復元
4	土師器 坏	3.2・11.6・7.9 3/4 0.3	体部内湾気味に褶曲して立ち上がる。外面底部・体部下 半ヘラ削り、上半ナデ。内面ナデ・指頭圧痕。	①にぶい橙7.5YR6/4②酸 ③長・英・角④図復元
5	須恵器 蓋	2.6・14.8・－ 1/2 0.3	ロクロ右回転。口縁部、外方へ開く。内面に断面三角形 のかえり。天井部、手持ちヘラ削り後、環状つまみを貼 り付ける。	①灰10Y5/1②還③ 長・英・白粒④図復 元
6	須恵器 坏	3.5・13.2・7.0 3/4 0.7	ロクロ右回転。体部、外反気味に開く。底部、回転ヘラ 切り。	①灰10Y6/1②還③微砂・ 白粒・黒粒④7C代
7	須恵器 坏	3.4・(13.2)・(8.8) 1/3 0.5	ロクロ左回転。体部、直線的に開く。底部、回転ヘラ切 り。	①灰5Y6/1②還③粗 砂・長・英④図復元
8	須恵器 坏	4.0・(12.2)・(8.2) 1/3 0.4	ロクロ右回転。体部、直線的に開く。底部、回転糸切り 無調整。	①灰白2.5Y7/1②還③ 長・英・黒粒④図復元
9	須恵器 坏	3.7・12.8・5.6 一部欠損 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁端部 短く外反する。底部、回転糸切り無調整。	①灰N6/②還③結 片・粗砂・白粒
10	須恵器 坏	3.3・(12.8)・6.8 1/3 0.4	ロクロ右回転。体部内湾気味に立ち上がり口縁部短く外 反。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰N5/②還③結片・ 粗砂・白粒④図復元
11	須恵器 坏	4.1・11.9・6.0 2/3 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾して立ち上がり、口縁部外反。 底部、回転糸切り無調整。	①灰N5/②還③粗 砂・長・英④図復元
12	須恵器 坏	3.3・(12.8)・5.4 1/2 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がり、口縁部外 反。底部回転糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰5Y6/1②還③結 片・長・英④図復元
13	須恵器 埴	6.6・(15.0)・8.2 2/3 0.5	ロクロ左回転。体部、直線的に開き、口縁部わずかに外 反する。底部回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰N4/②還③結片・ 長・英・白粒④図復元
14	須恵器 皿	3.0・(14.4)・6.4 1/2 0.5	ロクロ右回転。体部やや内湾し、口縁部外反する。底部 回転糸切り後、高台貼り付け。	①灰白5Y7/1②還・普 ③長・英・角④図復元
15	須恵器 皿	2.8・12.8・6.8 3/4 0.4	ロクロ右回転。体部内湾し、口縁部外反する。底部回転 糸切り後、高台貼り付け。	①暗灰N3/②還③長・ 英④内外面黒色処理
16	灰釉陶 器 皿	2.6・14.7・6.4 一部欠損 0.3	ロクロ右回転。三日月状高台。体部内湾気味で、口縁部 わずかに外反。内外面に灰釉をハケ塗り施釉。	①灰白N7/②還③微砂④ 釉調灰オリーブ7.5Y6/2
17	須恵器 小形坏	3.3・(11.2)・5.0 2/3 0.4	ロクロ右回転。体部、内湾して立ち上がり、口縁部短く 外反。内底部中央盛り上がる。底部、回転糸切り後、周 縁部回転ヘラ削り。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角④ 図復元
18	土師器 灯明坏	3.1・8.8・4.6 4/5 0.5	ロクロ右回転。体部、内湾気味に立ち上がる。底部回転 糸切り後、周縁部回転ヘラ削り。	①灰白7.5YR8/2②酸③長・ 英・角④内面に煤付着
19	須恵器 羽 釜	－・－・－ 口縁部片 0.8	ロクロ成・整形。口唇部平坦に仕上げる。口縁部下に鐮 状凸帯をめぐらせる。	①灰灰2.5Y6/1②還 ③長・英
20	瓦 丸 瓦	－・－・－ 破片 1.3	凸面、縦位ヘラナデ。凹面、布目痕1cm四方8×6本。	①灰黄褐10YR6/2②還・や や不良③結片・長・英・角
21	瓦 平 瓦	－・－・－ 破片 1.2	凸面、縦位ヘラナデ。凹面、布目痕1cm四方5×5本。	①灰5Y5/1②還③結 片・長・英・角
22	瓦 平 瓦	－・－・－ 破片 1.6	凸面、縦位・横位ヘラナデ。凹面、布目痕1cm四方5× 6本。	①灰N4/②還③結 片・長・英・角

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
23	瓦 平瓦	-・-・- 破片 1.4	凸面、横位ヘラナデ。凹面、布目痕 1cm四方 5×5本。	①灰N5/②還③結片・長・英・角
24	瓦 平瓦	-・-・- 破片 1.6	凸面、横位ヘラナデ。凹面、布目痕 1cm四方 6×6本。	①灰黄2.5Y7/2②還・やや不良③結片・長・英・角
25	紡錘車	径上 4.5/下 2.9 厚さ 1.4 孔径 0.8 重さ 36.1g 断面、台形。		石材：絹雲母片岩
26	土 錘	長さ 3.7 幅 1.6 孔径 0.55×0.4 重さ 10.3g		①明赤褐5YR5/6②酸③長・英・角

中・近世

1. 館跡

14号溝（第346・347図、P L 222）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	軟質陶器 甕	-・(20.5)・- 破片 1.1	ロクロ左回転。口縁部短く外反して開く。外面、木口状工具によるナデ。	①褐灰10YR5/1③長・英・白粒・赤褐粒④図復元
2	軟質陶器 鉢	-・ -・ - 破片 0.9	ロクロ左回転。口縁部、稜を持って内傾し、先端部断面形状は三角形。	①褐7.5YR6/1③長・英・角・白粒
3	軟質陶器 甕	-・ -・ (13.0) 底部片 1.0	ロクロ使用、底部回転糸切りと思われる。底部に棒状圧痕あり。	①灰N4/③結片・長・英・角④図復元
4	軟質陶器 甕	-・ -・ - 破片 1.3	外面、平行叩き後ナデ。内面は指をあてているようである。	①灰7.5Y5/1③長・英・白粒
5	陶器片	-・ -・ - 破片 1.0	焼締陶器。内外面ともナデ。	①赤褐10R4/3③長・英④常滑系
6	陶器片	-・ -・ - 破片 1.0	焼締陶器。内外面ともナデ。	①にぶい赤褐5YR5/3③粗砂・長・英④常滑系
7	陶器片	-・ -・ - 破片 1.0	焼締陶器。外面に平行叩き残る。内面、無文の当具痕あり。	①にぶい黄褐10YR5/3③長・英④常滑系
8	輪羽口	残長 4.2 破片	先端部周辺、被熱により（黒色）ガラス質化する。先端部推定径3.2cm。	①にぶい橙5YR7/4 ②酸③長・英・角
9	板碑	残長46.9 幅30.0 厚さ 3.0 残重 7.82kg	「元弘三年十二月・癸・酉」（1333年）の刻字。脇侍種子の蓮座残る。	石材：緑泥片岩 ④溝底面出土

2. 集石

1号集石（第428図、P L 222）

番号	器種	
1	礫	残長 12.3 幅 14.8 厚さ 8.6 残重 2,049.4 g 磨られて平滑になっている部分あり。 石材：砂岩

2号集石（第428図、P L 222）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	円板状品	径 2.1×2.0 厚さ 0.6	鉛釉の施された陶器を再利用した円板状品。側縁部を研磨する。	①灰黄褐10YR4/2③微砂・白粒・赤褐粒

3号集石（第428図、P L 222）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	磁器 染付碗	-・ -・ - 小破片 0.4	呉須絵あり。	①釉調：明緑灰7.5GY7/1 ③堅緻④肥前系

3. 井戸・土坑

29号土坑（第358図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	陶器 甕	-・-・11.8 底部片 1.0	ロクロ右回転。底部、ヘラ切り後、逆台形の高台が貼り付けられる。胴部下端ヘラ削り。	①灰N6/③長・英・白粒・黒粒④回復元
2	青磁片	-・-・- 小破片 0.8	内外面に施釉。	①オリブ黄5Y6/3③ 堅緻④断面灰5Y6/1

32号土坑（第358図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	滑石製 鍋	-・-・(22.0) 破片 1.5	外面、2 cm前後の横段を単位とし、縦方向に細かく削る。内面、底部は明瞭に削る。内面に研磨痕。	①灰N6/④わずかに被熱痕あり
2	軟質陶 器鉢	-・(21.8)・- 口縁部片 1.4	ロクロ右回転。口縁部内湾する。片口鉢か。	①灰5Y6/1③長・白粒・黒粒④回復元
3	軟質陶 器片	-・-・(13.4) 底部片 0.9	砂底。外面、胴部下端、指頭圧痕。内面、ナデ。	①黄灰2.5Y5/1③粗砂・長・英・角・白粒④回復元
4	砥石	長さ 13.2 幅 4.5 厚さ 3.6 重さ 258.2 g	両面使用。側面に筋砥。石材：流紋岩	
5	砥石	長さ 7.9 幅 3.8 厚さ 2.3 重さ 108.6 g	4面使用。両広面下端に紐掛用と思われる凹み。石材：流紋岩	

41号土坑（第358図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	軟質陶 器鉢	-・(26.8)・- 破片 1.0	ロクロ左回転。片口鉢か。体部、すり鉢状に外反して開き、口縁端部内湾する。	①灰黄褐10YR5/2③白針・長・英・赤褐粒④回復元
2	軟質陶 器鉢	-・-・(11.2) 底部片 1.1	底部、ヘラ切り。外面、指押え。内面、ナデ。	①灰N5/③粗砂・長・英・白粒・黒粒④回復元

62号土坑（第358図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	青磁 碗	-・(12.2)・- 口縁部片 0.3	体部、内湾気味に開き、口縁端部丸みを持って肥厚気味になり、やや外反する。釉層厚め。	①緑灰7.5GY6/1③堅緻④龍泉窯系

97号土坑（第358図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	軟質陶 器片口	-・(28.0)・- 口縁部片 1.0	ロクロ右回転。口縁部、やや内湾。片口部及びその周辺に指押えの痕跡あり。	①灰N5/③粗砂・長・英・白粒④回復元
2	軟質陶 器鉢	-・(23.6)・- 口縁部片 1.5	口縁部やや内湾する。口唇部丸みを持つ。	①黒褐10YR3/1③長・英・白粒④回復元
3	陶器片	-・-・- 破片 1.0	焼締陶器。外面に自然釉。	①灰褐7.5YR5/2③長・英・黒粒④常滑系
4	礫	長さ 25.1 幅 15.4 厚さ 4.3 重さ 2,440 g	径1.5cm前後の凹み多数。石材：絹雲母片岩	
5	礫	長さ 23.9 幅 10.1 厚さ 2.2 重さ 980 g	被熱痕あり。石材：絹雲母片岩	

4. 畝状遺構

掲載遺物なし。

5. ピット群

掲載遺物なし。

6. 溝

19号溝（第360図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	陶器 蓋	2.1・(7.8)・－ 1/2 0.8	球状のつまみがつく。断面ほぼ水平で、内天井部を一段低くつくる。外面に灰釉。	①灰白2.5Y8/2③堅緻④釉 調明オリブ灰5GY7/1

65号溝（第360図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	磁器 染付皿	1.9・10.6・6.7 一部欠損 0.3	型紙摺。中央部に「鶴・亀」、周辺に「松・竹・梅・菊」が描かれる。断面三角形の高台。	①灰白8/3③堅緻④瀬戸・美濃、近代
2	磁器 碗	4.7・(8.5)・(4.7) 1/3 0.3	口唇部尖る。高台外傾する。見込み部に筆先釉剥による文様描出。	①明緑灰10GY8/1③ 堅緻④図復元
3	煙管	長さ8.0 幅1.0 厚さ0.1 重さ11.3g	吸口。真鍮製。	
4	簪	長さ10.5 重さ3.1g	断面円形（径3.5mm）の棒状品を曲げてつくる。両先端部尖る。化学製品か。	

69号溝（第360図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	陶器 すり鉢	－・－・(13.8) 底部片 1.3	内面、体部・底部に摺目（7本/2cm）。底部、回転糸切り。鉄釉を施す。	①極暗赤褐7.5YR2/2③粗砂・長④断面浅黄2.5Y8/4

97号溝（第360図、P L 223）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	陶器 急須	－・(10.2)・－ 破片 0.2	口縁部に雷文。内側に蓋受けをつくる。内面に、布目状の圧痕あり。	①褐灰5YR4/1③堅緻④図復元
2	陶器片	－・－・(12.0) 破片 0.4	ロクロ左回転。見込み部肉薄。内面に灰釉施釉（釉調：オリブ灰5GY6/1）。	①にぶい褐7.5YR5/4③ 長・英・角④図復元
3	古銭	径2.3 厚さ0.1 重さ2.6g	寛永通宝	

7. 河川跡

1号河川跡①（第361図、P L 224）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	かわ らけ	2.1・9.4・4.3 3/4 0.4	ロクロ成・整形。口唇部尖る。底部、回転糸切り無調整。	①にぶい橙7.5YR7/4 ②酸③長・英・角
2	陶器 碗	－・－・(5.2) 下半部片 0.6	内面～外面体部上半に鉄釉（釉調：褐7.5YR4/6）。削り出し高台。	①淡黄2.5Y7/3③堅緻④ 瀬戸・美濃系、図復元
3	陶器 碗	－・－・(4.2) 下半部片 0.5	高台接地部を除いて前面に灰釉。	①釉調オリブ灰2.5GY6/1 ③堅緻④唐津、図復元

1号河川跡②

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
4	石白	直径(37.8) 厚さ 10.8 1/3 残重 7.910 g	上白。挽目は左回り 6本単位と推定される。6分割目。	石材：粗粒安山岩

2号河川跡 (第361図、P L 224)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	磁器 染付碗	- - - (4.0) 小破片 0.4	呉須絵 (花)。	①釉調：明緑灰10GY8/1 ③堅緻④肥前系、図復元
2	陶器 染付皿	- (15.0) - 小破片 0.4	高台欠損。内面見込み部に呉須絵。内外面に灰釉。	①釉調：灰白5Y8/2③堅緻 ④瀬戸・美濃系、図復元
3	陶器 碗	- - - 5.6 底部 0.4	ロクロ右回転。削り出し高台。内面に鉛釉 (釉調：褐10YR4/4)。	①灰白5Y7/1③堅緻 ④瀬戸・美濃系

8. 遺構外出土遺物 (第362図、P L 224)

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	青磁片 (碗)	- - - - 破片 0.4	外面に鎗手蓮弁文あり。釉調：オリーブ灰10Y6/2	①磁胎：灰白2.5Y7/1 ③堅緻④龍泉窯系
2	青磁片 (碗)	- - - - 破片 0.4	外面に鎗手蓮弁文あり。釉調：オリーブ灰7.5Y5/2	①磁胎：黄灰2.5Y6/1 ③堅緻④同安窯系
3	青磁片 (皿)	- (13.2) - 破片 0.5	口縁部、体部との境に弱い稜を有し外反して開く。釉調：灰オリーブ7.5Y5/2	①磁胎：黄灰2.5Y6/1 ③堅緻④同安窯系
4	青磁片 (碗)	- - - (6.0) 底部片 0.6	底部に高台。高台内側を除き内外面施釉。釉調：灰オリーブ7.5Y5/	①磁胎：黄灰2.5Y6/1 ③堅緻④同安窯系
5	内耳鍋	- (32.6) - 口縁部片 0.9	軟質陶器。口縁部内湾し、口唇部平坦に仕上げる。	①黒褐10Y3/2③粗砂・長・ 英・角・白粒④図復元
6	陶器 皿	2.2・11.0・5.4 2/3 0.5	ロクロ成・整形。体部、内湾して開く。削り出し高台。内面～外面口縁部に灰釉 (釉調：灰白5Y7/2)。見込み部、輪状に重ね焼き痕。	①灰黄2.5Y6/2③堅緻・白粒④口唇部に煤 附着、瀬戸・美濃系
7	磁器 染付碗	5.2・10.0・4.2 1/2 0.4	呉須絵。高台内側にも記号状の染付あり。	①釉調：明緑灰10GY8/1 ③堅緻④肥前系、図復元
8	陶器 蓋	2.6・10.2・5.2 1/3 0.6	落とし蓋。ロクロ成・整形。中央部につまみ。錆化粧を施す。内天井部、回転糸切り無調整。	①淡黄2.5Y8/3④内天井部 墨書記号、瀬戸・美濃系
9	古銭	径 2.2 (周縁欠損) 厚さ 0.1 重さ 1.9 g	元豊通宝	初鑄1078年、渡来銭
10	古銭	径 2.5 厚さ 0.1 重さ 2.7 g	至和元宝	初鑄1054～55年、渡来銭
11	古銭	径 2.5 厚さ 0.1 重さ 2.8 g	元豊通宝	
12	古銭	径 2.5 厚さ 0.15 重さ 3.4 g	元豊通宝	

時期不明の遺構

1. 住居跡・竪穴

1号竪穴（第365図、P L 230）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	土師器 坏	-・(14.4)・- 破片 0.4	口縁部、体部との境に稜を持ち、外反して開く。外面、体部ヘラ削り。口縁部・内面ナデ。	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③長・英・角④図復元

2号竪穴（第365図、P L 230）

番号	器種	器高・口径・底径 (cm) 残存 器厚	器形・成形・整形等の特徴	①色調②焼成③胎土 ④備考
1	壺	25.9・17.7・8.2 4/5 0.8	胴部下半に最大径（16.2cm）。口縁部やや外反して開き、端部やや内湾。内外面、ハケ目状の条痕後部分的にナデ。	①にぶい黄橙10YR7/4 ②酸③長・英・角
2	壺	36.0・(17.1)・9.1 1/2 0.6	胴部ゆるく膨らみ、中位に最大径（推定20.4cm）。頸部くびれ、口縁部外反して開く。内外面、ハケ目状の条痕後、部分的にナデ、頸部に櫛描簾状文2段。	①浅黄橙7.5YR8/3②酸 ③長・英・角④図復元
3	円筒 埴輪	-・-・15.9 第1～2段下半 1.2	凸帯弱いM字状。外面、縦ハケ。内面指ナデ。底部棒状圧痕、左回り接合。 ハケ目：外15本／2cm 第1段高④11.5cm	①浅黄橙10YR8/4②酸 ③砂礫・角・白粒④外 第2段部分的に赤彩
4	須恵器 高坏	-・-・- 脚部上半 1.0	粘土紐巻上げ後、ロクロ整形。脚裾部から、外反する。	①にぶい赤褐5YR5/4②還 ③結片・粗砂・長・英
5	須恵器 甕	-・(38.4)・- 口縁部片 0.9	口縁部外反して開き、端部外方へつまみ出される。外面、沈線間に波状文を4段施す。	①灰N5/②還③長・英・白粒

2. 掘立柱建物跡

掲載遺物なし。

3. 溝

掲載遺物なし。

4. 土坑

掲載遺物なし。

高崎情報団地遺跡

高崎市遺跡調査会文化財調査報告書第55集

《遺物観察表編》

印刷 平成9年3月21日

発行 平成9年3月25日

編集 山武考古学研究所

千葉県成田市並木町221 TEL 0476 (24) 0536

発行 高崎市遺跡調査会

群馬県高崎市高松町1番地 TEL 0273 (24) 0400

印刷 (株)文化総合企画

TEL 0476 (93) 0593

